

# 2023 四季折々 Monthly

毎月々のHP「和鉄の道」の巻頭を飾ったPage収録 神戸便り

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

年老いて 日一日とわが身の衰えを感じる中で 2024.2.1.

1月 年賀 迎春 コロナ収束までもうひとふんばり 1年を振り返って
2月 如月 春の足音 春はすぐそこに でも世界は混とん 厳しい時代に
3月 弥生 春の訪れ 老いゆく身には厳しい時代、パッと明るい神戸の春を届けます
4月 春爛漫 桜満開 神戸桜の便り
5月 薫風 野山は新緑 神戸便り 地球暴走目前 脱炭素に世界が動く 日本はまたもや孤立が鮮明に
6月 水無月 梅雨入り コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸 みんな地球人平和にも目を向けて
8月 ひまわりの夏 2023 「命は宝」 「NO WAR」 一日も早くウクライナに平和を
9月 酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で初秋へ 神戸季節の便り
10月 西神戸・東播磨の風物詩 里の秋 神戸季節の便り 私の好きな秋景色がここかしこ 冷戦・核の脅威に直面する今 一番感動した小さな巨人 緒方貞子さんの生きざま
11月 コスモスの秋 吹き来る風は心地よし 踏魂日Kobeから「NO WAR」 多くの人に思いをはせる
12月 師走 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動「一つになれば 奇跡は何度も起きる」 高齢化が進む中で迎える「ポストコロナ・低炭素社会構築」大変革の新時代 みんなの笑顔を取り戻せるよう 明日への思いを託して Merry Christmas!! はじめて気が付いた戦争の悲惨・核戦争の危機即時停戦、ウクライナ・パレスチナに穏やかな暮らしを



高齢化が進む中で迎える「ポストコロナ・低炭素社会構築」大変革の新時代  
みんなの笑顔を取り戻せるよう 明日への思いを託して Merry Christmas!!  
はじめて気が付いた戦争の悲惨・核戦争の危機即時停戦、ウクライナ・パレスチナに穏やかな暮らしを



By Mutsu Nakanishi

2024.2.15.

地球温暖化と激甚化する自然災害の急増と理不尽な戦乱の時代

即時対応は待ったなし また「鉄はどんな姿を見せたのか」

- ◎和鉄の道・Iron Road 16件 (鉄の話題:4件 脱炭素社会構築と鉄:8件 たたら・製鉄遺跡探訪:4件)
- ◎風来坊・Country Walk 24件 (神戸の街の歳時記 -毎日walk & 神戸近郊四季折々の里景色- )
- ◎四季折々・From Kobe 11件 (神戸季節の便り&いつくま From Kobe )

資料収集: 毎月の神戸新聞 文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等)

令和6年1月1日 阪神大震災と同じ規模の大地震「能登半島大地震」発生

被災された見舞われた皆様にお見舞い申し上げます

一日も早く救援の手が届きますよう

《社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の到来》

課題山積の日本 2022年に引き続き、本年 何一つ解決できなかった日本

政治・経済界が言うほど日本は良くなったのだろうか？

引き続き高齢化が進行する日本社会の疲弊 危機がわが身に迫る厳しい時代と組まねばならぬ日本  
ホストコロナの新時代の幕開け 老化が進む中で傘寿を迎え、いろんなことがあった厳しい年でした

「鉄は時代を映す鏡」「鉄は産業の米」「鉄は国家なり」と言われた「鉄の道」

「鉄」から眺めた周囲の勝手気ままな今の収集。もう自分の時代ではないと自戒しつつ、  
何かの役に立てばと自らの行動メモの記録。先が見通せぬ混乱の中にあえいだ一年。

- ◆ 目を覆いたくなる悲惨なウクライナ・パレスチナ ガザの惨状 そして頭の上を北朝鮮の弾道ミサイルが飛んでゆく。絵空事・ゲームの世界と思っていたことが我が身に迫る。核戦争が現実の脅威に。国際感覚がない島国日本は湯日本。気が付けば日本は経済・技術・生活とも G7 再下位に。
- ◆ 大気中 CO2 急増による地球温暖化と気候変動による激甚災害の多発。原因は人類社会がもたらした産物。地球暴走の危機がもう目前に。脱炭素取組・激甚災害へのインフラ整備の遅れ  
“経験したことのない自然災害”のお題目がむなしく響く
- ◆ 資源・食糧・エネルギーの自給できぬ日本の危うさが現実 急激な物価高が生活にひたひたと神戸の街で暮らす私たちの身近にも、社会生活への影響がひたひたと。

経済界・政治は経済の回復を歌うが、急激な物価上昇・格差が展開する中で、働く世代の減少が追い打ち。

暮らしの疲弊 日本が取り残されている・・・そんな意識がわが身にひしひしと・・・

高度情報化社会がもたらした厳しい先行き不安の現実 " 今 幸福なのだろうか？ "

みんな地球人「自分さえよければ・・・ではどうにもならぬ意識と覚悟」の新時代

何としても突破口・出口を見つけねばならぬ「地球・そして日本」の危機の前に立つ

Iron Road 世界と共に生きる時代の模索・取組推進の時代の幕開けを実感した一年になりました

そして、2023年年末 まさに今 日本の政治に大激震「自民党各派閥の裏金作り」の発覚

ボス政治家たちに検察のメスが入った。この成り行きが良くも悪くも日本を変える

日本の老獪な仲間政治・派閥政治に幕が下りて、新しい政治が始まるのか

- ◎ 日本の今への警鐘 「何も変わらぬこの閉塞感と不安感 心地よい ゆでガエル状態」

[小林喜光氏の指摘](#)に今一度 耳を傾けよう

<https://infokkna.com/ironroad/2019htm/2019mutsu/fkobe1903kobayashi.pdf>

- ◎ 2023年のスポーツ界 日本でそして世界で若者たちがフレッシュな姿で躍動する姿を見せてくれた。今までの流儀から飛び出した若者たちの流儀のフレッシュな姿  
これからの日本の希望 「やってみなはれ!!」と応援せねば・・・

# 未知への挑戦 若者たちの躍動 ひとつになれば

## 侍ジャパン WBC 優勝

“今日一日は憧れを捨てて勝つことだけ考えて” “感無量 このムはチームワークも最高でした”



歳老いて忘れていたものを若者たちが教えてくれた「この厳しい時代を生きる知恵 生きる力」  
 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動「ひとつになれば 奇跡は何度も起きる」



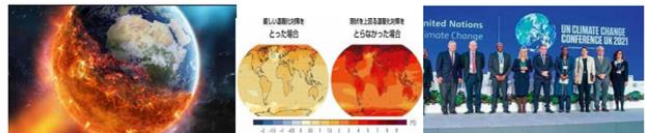
## 脱炭素社会構築への取組 約束事の具体的な取組進行状況・成果が問われ始めた

脱炭素 特に化石燃料エネルギーから再生エネルギーへの転換が待ったなし。

でも、戦乱の中、大国のエゴが絡む中、化石燃料からの脱却が進まず、また原子力発電依存も強まっている。  
 このままでは 2030 年温暖化対策目標値  $+1.5^{\circ}\text{C}$  が厳しく、特に化石燃料依存の高い日本に厳しい目が注がれている。



## 第28回国連気候変動枠組み条約締約国会議 (COP28) 開催



この地球暴走を止められるでしょうか? 止めねばならぬ 独りよがりではどうにもならぬ

**[COP28]日本は再生可能エネルギーを2030年までに今の3倍に増やせるのか?**

日本における2022年時点の再生可能エネルギーの電源比率は「22.7%」と誇るが……

今回のCOP28は、世界の再生可能エネルギーを2030年までに3倍(2022年比)を増やすことを議長国が提言したことも話題となっています。

日本における2022年時点の再生可能エネルギーの電源比率は「22.7%」。

その数字を、果たして2030年までに3倍に増やすことは現実的なのか?

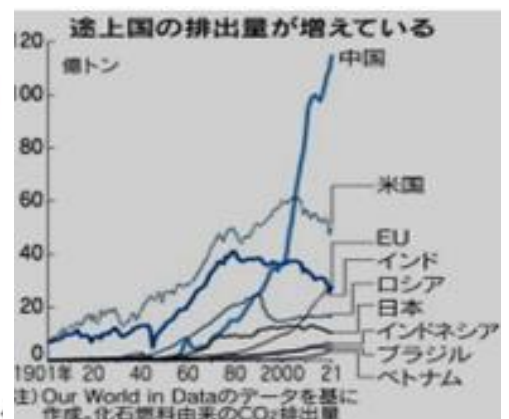
再生可能エネルギーの主たる電源である「太陽光発電」「洋上発電」の普及が今一つ伸びない現状。

日本の再生可能エネルギーの電源比率は「20%を超えた」と誇ってはいはそれこそ「井の中の蛙」

ヨーロッパやアメリカではすでに30%をはるかに超えつつあるという。

現状 石炭火力・原子力そして再生可能エネルギーの3本柱とする日本。

今もって 世界取組から周回遅れの感じがする。



# 12月に傘寿80歳を迎え、振り返れば、「和鉄の道」20余年 1999-2023

○「和鉄の道」・「風来坊」「四季折々・From Kobe」それぞれ1999~2022年の年次Fileとして収録。  
 まだまだ、整理のつかない文もありますが、日本国中勝手気ままな私の風来坊の記録として積みあがりました。  
 思い起こせば、鉄鋼会社に入社した頃、先輩から依頼された小さな鉄滓の塊を手にして、たたら製鉄の歴史に興味を抱いて 休日西播磨や山陰の山間へ遺跡を訪ねたのが端緒。仕事の合間にせっせと日本各地探訪。  
 世は高度成長からコンピューター革命の時代。インターネットから、世界へ自由に情報発信できる時代。  
 公開された諸氏のHPに偶発され、思い付きで出かけていた日本各地の探訪記や今その時々を見聞を行動記録にしてHPに公開して、残すことに。HP名はずっと頭にあった「Iron Road・和鉄の道」に。  
 また、この間10数年に及ぶ愛媛大 東アジア古代鉄文化センターの「人口鉄の起源&ユーラシア大陸東遷の道」国際プロジェクトの年次成果報告会シンポにも毎年聴講参加させていただき、聴講記録集成 私蔵版「たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道」として HP「和鉄の道」にも整理公開出来ました。  
 長年鉄に携わってきた私の宝物です。村上恭通先生はじめ、お世話になった研究者諸氏の皆様には本当に感謝。ありがとうございます。

○ もう一つ の和鉄の道トピックス 「鉄のない世界 そして日本人のルーツ「縄文」の世界」を知ることができました。  
 数々の現地訪問や縄文の会に参加させていただき、その都度 自然の美しさと共に縄文の素晴らしさを和鉄の道・Iron Road で紹介させていただく事が出来ました。  
 縄文の世界が世界遺産に登録されるとともに、数多くの人達・仲間と接することができたのもうれしい思い出です。  
 もう80歳を迎え、老化が進むと共に頭回らずで、最近は和鉄の道の資料構成も中々できず、最近はデジカメで撮った訪問Photoやインターネット等で見つけた資料の収集と自分の暮らす神戸近郊Walkの行動記録のメモばかりになっています。自分の歩いたその時々記録として残しておけばとの思いです。  
 勝手気ままなものばかりで、衰えは感じていますが、足も動くし、好奇心も気力もあり。  
 今元気でいることに感謝しつつ、日あたら。

風の向くまま気の向くままの風来坊メモ、どこまで続くかわかりませんが、今後ともよろしくお願いします。

2024.1.5. 和鉄の道一年をふりかえりつつ Mutsu Nakanishi From Kobe

## < 和鉄の道・Iron Road 1999-2023 >

掲載全記事 File 収蔵庫：<https://infokkna.com/ironroad/dock/ironroad.htm>

YearBook [2001-2022]		● 掲載全記事リスト	
pdf file	掲載記事を それぞれ 1年分づつ まとめて合本しました		
それそれ file size	が大きいく オープンに時間がかかりますが、お許しください。		
和鉄の道 Iron Road year book file	風来坊 Country Walk year book file	四季折々 From Kobe year book file	
日本各地の製鉄遺跡&関連地 探訪	日本各地の山・川・里 探訪	思いつくまま ぶっぶっ	
和鉄の道・Iron Road たたら源流・日本の歴史	風来坊・Country walk 水行次 豊島実 風来坊	四季折々・From Kobe 四季折々・From Kobe 四季折々・From Kobe	
		Monthly mail 2.0	
和鉄の道 Iron Road [22] 2022	風来坊 Country Walk [21] 2022	四季折々・From Kobe [21] 2022	
和鉄の道 Iron Road [21] 2021	風来坊 Country Walk [20] 2021	四季折々・From Kobe [20] 2021	
和鉄の道 Iron Road [20] 2020	風来坊 Country Walk [19] 2020	四季折々・From Kobe [19] 2020	
合巻のユーラシア大陸東遷の道	風来坊 Country Walk [18] 2019	四季折々・From Kobe [18] 2019	
和鉄の道 Iron Road [19] 2019	風来坊 Country Walk [17] 2018	四季折々・From Kobe [17] 2018	
和鉄の道 Iron Road [18] 2018	風来坊 Country Walk [16] 2017	四季折々・From Kobe [16] 2017	
和鉄の道 Iron Road [17] 2017	風来坊 Country Walk [15] 2016	四季折々・From Kobe [15] 2016	
和鉄の道 Iron Road [16] 2016	風来坊 Country Walk [14] 2015	四季折々・From Kobe [14] 2015	
和鉄の道 Iron Road [15] 2015	風来坊 Country Walk [13] 2014	四季折々・From Kobe [13] 2014	
和鉄の道 Iron Road [14] 2014	風来坊 Country Walk [12] 2013	四季折々・From Kobe [12] 2013	
和鉄の道 Iron Road [13] 2013	風来坊 Country Walk [11] 2012	四季折々・From Kobe [11] 2012	
和鉄の道 Iron Road [12] 2012	風来坊 Country Walk [10] 2011	四季折々・From Kobe [10] 2011	
和鉄の道 Iron Road [11] 2011	風来坊 Country Walk [9] 2010	四季折々・From Kobe [9] 2010	
和鉄の道 Iron Road [10] 2010	風来坊 Country Walk [8] 2009	四季折々・From Kobe [8] 2009	
和鉄の道 Iron Road [9] 2009	風来坊 Country Walk [7] 2008	四季折々・From Kobe [7] 2008	
和鉄の道 Iron Road [8] 2008	風来坊 Country Walk [6] 2007	四季折々・From Kobe [6] 2007	
和鉄の道 Iron Road [7] 2007	風来坊 Country Walk [5] 2006	四季折々・From Kobe [5] 2006	
和鉄の道 Iron Road [6] 2006	風来坊 Country Walk [4] 2005	四季折々・From Kobe [4] 2005	
和鉄の道 Iron Road [5] 2005	風来坊 Country Walk [3] 2004	四季折々・From Kobe [3] 2004	
和鉄の道 Iron Road [4] 2004	風来坊 Country Walk [2] 2003	四季折々・From Kobe [2] 2003	
和鉄の道 Iron Road [3] 2003	風来坊 Country Walk [1] 2002	四季折々・From Kobe [1] 2002	
和鉄の道 Iron Road [2] 2002			
和鉄の道 Iron Road [1] 2001			

3. 鉄の道・Iron Road Review 編集  
 愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成  
 聴講記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道  
 聴講記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道  
 電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.

「鉄の起源・ユーラシア大陸東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」

2. 和鉄の道 home page 開設20年余「和鉄の道・Iron Road Review」

1. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】  
 2000・2001日本の源流・たたらとの出会い
2. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】  
 たたら探訪通史（たたら歴史）  
 穴澤功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡探訪の歴史」をベースに和鉄の道を観る

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】  
 2000・2001日本の源流・たたらとの出会い  
 私蔵版 私の「和鉄の道・Iron Road」【巻1】  
 2000-2001年 日本の源流・たたらとの出会い  
 2021.12.5. Mutsu Nakanishi  
<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/ironroad.htm>

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】  
 たたら探訪通史（たたら歴史）  
 私の和鉄の道・Iron Road たたら探訪通史  
 Mutsu Nakanishi 和鉄の道・Iron Road 製鉄遺跡の歴史探訪記録のReview  
 穴澤功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡探訪の歴史」をベースに和鉄の道を観る  
 by Mutsu Nakanishi 2021.12.1. 作成  
<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/ironroad.htm>

◆ 日本人の心の故郷 縄文

縄文の心を放すストーンサークル  
 埋まがいのナガノ

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない  
 日本の「縄文」社会  
 そのエンジンは「他人を思いやる心」だった。  
 日本人の心の故郷「縄文」を世界の人に向けてほしい

ユネスコ世界遺産  
 「北海道・北東北の縄文遺跡群」

## 四季折々・From Kobe 2023 一年を振り返って 2024. 1. 1.

◎ 四季折々・From Kobe 11件 ( 神戸季節の便り & 思いつくまま From Kobe )

資料収集: 毎月の神戸新聞文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等々



神戸から発信を続けてきた毎日 Walking 「気力」と「好奇心」が一番大事かなあ・・・と想う歳に。思いつくまま気の向くまま私の風来坊記録。 来年もそれが続けられれば一番と。

スライド動画に撮った神戸近郊の街・田園風景は四季折々移りゆく 2023 年神戸の歳時記

また、毎日朝広げる新聞を読んでは、ひとりブツブツ。

TVはどのチャンネルを回しても同じ顔ぶれのバカ騒ぎ。こちらが老化してついて行けなくなったのでしょうか。ニュースまでもが、芸能化してきっちりとした事象を伝える姿勢をなくしている。

周りの景色は年々薄らぐ季節感。80歳 高齢を迎え、環境・周りの自然ばかりでなく、自分自身も大きな変わり目、これから一山もふた山を越えねばと。

時代の転換点の今 リーダーには 能動的で「リーダーの孤独」が解るフレッシュな人になってほしいなあと。

日本の社会全体が世代交代が必要な時期にまだにドタバタの政治家たち。その姿が一番乏しい姿に見えるでも ぶつぶつ言うのはやめて 新しい道につなげねばと私も頭の切り替え必要か・・・。

地球を舞台に起こる大きな変化の流れの中 「鉄」をキーワードに老いゆく自分の 2023 記録メモ

同じことばかり ぶつぶつ 進歩がないなあ・・・と感じつつも、また、何処かで かつての記録を眺める機会があるだろうと。そんな思いで、一年 和鉄の道に記録してきたページを整理する。

「こんなこと書いている」と見つけた記事や景色に当時の思いが駆け巡り、頭のリフレッシュ。

もう とっくに自分の時代ではないと感じつつも、今の時代を前向いてと。

勝手気ままな風来坊メモ また一冊の積み重ねです。

仲間の笑顔がみんなの応援歌 思いはみんな同じ 無理せず時には声をあげて 本当にありがとう。

一歩また一歩 元気に毎日を God be with You!! & You Raise Me Up!!

2023. 12. 10. 今年一年を振り返りつつ From Kobe Mutsu Nakanishi

コロナワクチンの接種が広く行き渡り、コロナが収束へ まだまだ不安がのこるものの  
 各自の行動規制も緩和され、待ちゆく人も マスクをはずし、笑顔がのぞく1年に。  
 でも、ロシアのウクライナ侵攻が収まらぬ中、イスラエルのパレスチナ侵攻。  
 そして、コロナで疲弊した中国の不況が世界に影を落とす一方、石油・天然ガスの高騰が世界各国を  
 急激な物価高をみまい、いまだに収まらぬ状況  
 また、世界各国の脱炭素社会の取組にも遅れが心配される中、地球温暖化による激甚災害がわが身にも  
 迫り、またゲームの世界と思っていた戦争の残虐・悲惨な世界が眼前に。  
 まったく先が見えぬ中で、老いゆくわが身を感じる一年。

厳しい世相の中で、一年を通じて、西神戸・東播磨の風来坊をデジカメで記録した一年。  
 思いつくまま 気の向くまま、新聞やインターネットからもニュース収集。  
 2023年の私の行動記録になりました。  
 本当にポストコロナの希望の年を年初には思い描いたのですが、現実には厳しい先が見えぬ歳に。  
 2024年には戦争・核の恐怖が薄らぐ、文字通り、平和が世界に満ちますよう。

2024.1.1. 激動の新時代 1年を振り返って Mutsu Nakanishi

四季折々 Monthly 神戸 季節だより・From Kobe 2023			
和鉄の道・Iron Road HP 2023 Monthly 神戸 季節の便り ←			
＜1月 - 12月＞ top tytle ←			
1月	コロナ収束までもうひとふんばり 1年を振り返って←		
2月	如月 春の足音 春はすぐそこに でも世界は混とん 厳しい時代に←		
3月	弥生 春の訪れ 老いゆく身には厳しい時代、パッと明るい神戸の春を届けます←		
4月	桜 神戸桜の便り←		
5月	新緑 野山は新緑 神戸便り 地球暴走目前 脱炭素に世界が動く 日本はまたもや孤立が鮮明に ←		
6月	水無月 梅雨入り コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸 みんな地球人平和にも目を向けて←		
8月	ひまわりの夏 2023 「命は宝」 「NO WAR」 一日も早くウクライナに平和を←		
9月	酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で初秋へ 神戸季節の便り←		
10月	西神戸・東播磨の風物詩 里の秋神戸季節の便り 私の好きな秋景色がここかしこ← 冷戦・核の脅威に直面する今 一番感動した小さな巨人 緒方貞子さんの生きざま ←		
11月	コスモスの秋 吹き来る風は心地よし 「NO WAR」 諸魂日に多くの人に思いをはせる←		
12月	師走 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動 「一つになれば奇蹟は何度も起きる」 ←		
四季折々・ぶつぶつ From Kobe Mutsu 2023			
【目次】 <1月 - 12月＞ top tytle & 収録			
【四季折々・From Kobe 1月 年賀】	2023年 迎春 年の初めに	2023.1.1.	fkobenenga.pdf
われら地球人 みんな 明るい笑顔の年で 平和が満ち満ちますように 「NO WAR from Kobe」 一日も早く、ウクライナに平和な暮らしが 取り戻せますように			
【四季折々・From Kobe 2月 如月】	春の足音 春はすぐそこに	2023.2.15	fkobeR0502.pdf
厳しい寒波にみまわれた1月の末 2月節分・立春を過ぎて 春の足音がすぐそこに ピクピクするような出来事が次々と起こったポストコロナの新時代の始まり 三寒四温の春の足音にほっと一息			
収録1. 神戸新聞 2023.2.11.朝刊 如月の随想「遠野物語は懐かしく新しい」			
収録2. 神戸新聞 コラムにみる令和5年 ポストコロナの新しい時代の始まり			
収録3. 文珍さんも落語的見聞録 「SNSの陰に潜む鬼に用心」と			
【四季折々・from Kobe 3月】	弥生 3月 神戸に嬉しい春の訪れ	2023.3.15.	fkobeR0503.pdf
街角ほのかに梅の香り 新生の息吹に満ちた 春3月 いかなご新子漁も3月4日に解禁 原チャリで駆けて梅見に 神戸に春到来!! まだまだ 足は動くし、好奇心・気力はある 老いゆく身には厳しい時代ですが、パッと明るい神戸の春を届けます			
収録1. 神戸にうれしい春が来た!! いかなご新子漁解禁			
収録2. コラム「正平調」より 3月心に響いた言葉			
収録3. 文珍さんの落語見聞録「戦争なんて『もうケツコー』」			

【四季折々・From Kobe 新緑 薫風 5月】 令和5年新緑の神戸便り 2023.5.7. fkobeR0505.pdf

周辺の野山は芽吹いて新緑へ 刻々と変化する新生の息吹

ポストコロナの新時代 新しい風が吹き始めました 新時代への思いを募らせて

収録 1. 「低炭素社会構築・2050年 CO<sub>2</sub> Zero の約束」取組現状 日本は世界とこんなにかけ離れているのか!

2050年CO<sub>2</sub>Zeroの約束 地球の温度上昇 1.5℃以下が達成できなければ 地球暴走の危機

収録 2. JR尼崎福知山線事故を取り上げた4月25日 神戸新聞朝刊

コラム「正平調」の記事にコロナ禍3年をしみじみ思い浮かべ重なる

収録 3. 数々の課題と難題を抱える日本に 新しい風を吹き込めと 神戸新聞 2023.4.25より

神戸新聞文化面 藤田清一氏のエッセー「刃にて」「雑談の効用 新たな発想のきっかけ」

神戸新聞 正平調「チャレンジが歴史を作る」

収録 4. 対話型 AI 使うと「便利」ですが、「質」はどうか まだまだ判断力が問われます

収録 5. 文珍さんの落語的見聞録 「花粉症と藍パンデビュー」

【四季折々・From Kobe 6月】 水無月 梅雨入り 6月神戸便り 2023.6.5. fkobeR0506.pdf

コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸

収録 1. 久しぶりの映画「ハマのドン」 カジノはイラン! ドンの叫び

収録 2. 文珍さんの落語的見聞録 「落語の台本 AI に依頼したら」

【四季折々・From Kobe 8月】 ひまわりの夏 2023 神戸便り 2023.8.5. fkobeR0508.pdf

酷暑が続く毎日 無理せず 毎日を元気に

■ ひまわりの夏 2023 photo 点描 ■ 8月5日 原爆の日

「命は宝」「NO WAR」 原爆の恐怖と苦しみ 核兵器廃絶は地球人が生き延びる道

日本・世界に平和な暮らしをとりもどそう

収録 1. 年寄りの戯言 新しい時代に日本の先行きは? 頭によぎる不可思議な日本

収録 2. 文珍さんの落語見聞録 「認知症の薬名前思い出せず」

【四季折々・From Kobe 9月】 夏から初秋へ 神戸季節の便り 2023.9.10. fkobeR0509.pdf

今頭にあること & 西神戸須磨近郊 季節の移ろい点描 2023.

酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で お互い無理せず今を元気に

【収録 1】 文珍さんの落語見聞録

盆の時期も終わりましたが、「お盆のナスに 似てきたなあ」

【収録 2】 今頭にある気にかかる事 先が見えぬ日本 日本は何処へむかうのか

■ 若者の時代と言えども忘れてはいませんか「爺さんの声・・・」

神戸新聞コラム「正平調」9月10日「間を大切にしませんか」

■ 最近のインターネット・新聞より 気にかかる日本 日本は何処へ向かうのか・・・

日本人は己の価値に全く気付いていない… 谷本 真由美著述家、元国連職員

■ 【HP 前月8月の記事】より コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは???

【四季折々・From Kobe 10月】 西神戸・東播磨の秋 神戸便り 里の秋景色 2023.10.10. fkobeR0510.pdf

お彼岸が過ぎて 酷暑が収まり、空も山も街も 一機に秋の風

●西神戸・東播磨の里の秋景色点描 ●今月の神戸新聞「正平調」ほか

収録 1. NHK BS「小さな巨人 緒方貞子さん運命の分岐点」を聴取して

収録 2. 桂文珍さんの落語的見聞録 「ソレ」で関西は盛り上がりまっせ

【四季折々・From Kobe 11月】 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描 神戸便り 2023.11.15. fkobeR0511.pdf

■ 日本シリーズ 阪神の優勝 おめでとう。歓喜がこだまする嬉しい関西の秋に

■ 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描

■ 今月の神戸新聞コラム「正平調」ほか 気になるニュースより

収録 1. 国際情勢は厳しい混乱の時代に 神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他

収録 2. 文珍さんの落語的見聞録 「時間をかける旅が一番リッチ」

収録 3. 日本シリーズによせて 関西決戦の日本シリーズに大盛り上がり これぞ野球 関西人!!

【四季折々・From Kobe 12月】 師走の神戸便り 2023.12.1. fkobeR0512.pdf

忘れていたものを若者たちが教えてくれた「この厳しい時代を生きる知恵 生きる力」

今年の秋若者たちが見せてくれた躍動「一つになれば 奇跡は何度も起きる」

■ Merry Christmas! 2023 われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをはせつつ

■ 師走の街 神戸 街には真っ赤な紅葉が残る中 あっというまに師走に

収録 1. 文珍さんの落語的見聞録 「キャッシュレスの「時うどん」は」

後戻りができなくなったデジタル時代 一番大切なのはルールと知恵かと

収録 2. 今月の神戸新聞コラム「正平調」ほか ニュースメモ ぶつぶつの言い残し

収録 3. 和鉄の道 2023 年1 年を振り返って

# 2023 四季折々 Monthly 【1月-12月】 目次

毎月々のHP「和鉄の道」の巻頭を飾ったPage収録 神戸便り

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

Home Page 更新時の Top Page Monthly page を集めて収録しています

■ 四季折々 Monthly page 2022

1月 年賀 迎春 コロナ収束までもうひとふんばり 1年を振り返って



9月 酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で初秋へ 神戸季節の便り



2月 如月 春の足音 春はすぐそこに でも世界は湿とん 厳しい時代に



10月 西神戸・東播磨の屋敷柿 里の秋 神戸季節の便り 私の好きな秋景色 一番感動した小さな巨人 緒方貞子さんの生きざま



3月 弥生 春の訪れ 老いゆく身には厳しい時代、パッと明るい神戸の春を届け



11月 コスモスの秋 吹き来る風は心地よし



読者日 Kabe から「NO WAR」 多くの人に思いをはせる

4月 春爛漫 桜満開 神戸桜の便り



5月 薫風 野山は新緑 神戸便り 地球暴走目前 脱炭素に世界が動く



12月 師走 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動 「一つになれば 奇跡は何度も起きる」

6月 水無月 梅雨入り コロナも落ち着き 晴さを取り戻した神戸 みんな地球人平和にも目を向けて



8月 ひまわりの夏 2023 「命は宝」 「NO WAR」 一日も早くウクライナに平和を





## 2023 四季折々 Monthly 神戸便り 目次

Home Page 更新時の Top Page Monthly page を集めて収録しています

■ 四季折々 Monthly page 2023

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

- 1月 コロナ収束までもうひとふんばり 1年を振り返って
- 2月 如月 春の足音 春はすぐそこに でも世界は混とん 厳しい時代に
- 3月 弥生 春の訪れ 老いゆく身には厳しい時代、パッと明るい神戸の春を届けます
- 4月 桜 神戸桜の便り
- 5月 薫風 野山は新線 神戸便り 地球暴走目前 脱炭素に世界が動く 日本は孤立が鮮明に
- 6月 水無月 梅雨 コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸 みんな地球人平和にも目を向けて
- 8月 ひまわりの夏 2023 「命は宝」 「NO WAR」 一日も早くウクライナに平和を
- 9月 酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で初秋へ 神戸季節の便り
- 10月 西神戸・東播磨の風物詩 里の秋神戸季節の便り 私の好きな秋景色がここかしこ  
冷戦・核の脅威に直面する今 一番感動した小さな巨人 緒方貞子さんの生きざま
- 11月 コスモスの秋 吹き来る風は心地よし 「NO WAR」 諸魂日に多くの人に思いをはせる
- 12月 師走 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動 「一つになれば奇餅は何度も起きる」

コロナワクチンの接種が広く行き渡り、コロナが収束へ まだまだ不安がのこるものの  
各自の行動規制も緩和され、待ちゆく人も マスクをはずし、笑顔がのぞく1年に  
でも、ロシアのウクライナ侵攻が収まらぬ中、イスラエルのパレスチナ侵攻。  
そして、コロナで疲弊した中国の不況が世界に影を落とす一方、石油・天然ガスの高騰が  
世界各国を急激な物価高をみまい、いまだに収まらぬ状況  
また、世界各国が取り組む脱炭素社会の取組にも遅れがへかかる一方、地球温暖化による激甚  
災害がわが身にも迫り、またゲームの世界と思っていた戦争の残虐・悲惨な世界が眼前に。  
まったく先が見えぬ中で、老いゆくわが身を感じる一年。  
厳しい世相の中で、一年を通じて、西神戸・東播磨の風来坊をデジカメで記録した一年。  
思いつくまま 気の向くまま、新聞やインターネットからもニュース収集。  
2023年の私の行動記録になりました。  
本当にポストコロナの希望の年を年初には思い描いたのですが、現実には厳しい先が見えぬ歳に。  
2024年には戦争・核の恐怖が薄らぐ、文字通り、平和が世界に満ちますよう。



高齢化が進む中で迎える「ポストコロナ・低炭素社会構築」大変革の新時代  
みんなの笑顔を取り戻せるよう 明日への思いを託して Merry Christmas!!  
はじめて気が付いた戦争の悲惨・核戦争の危機

即時停戦 ウクライナ・パレスチナに穏やかな暮らしを

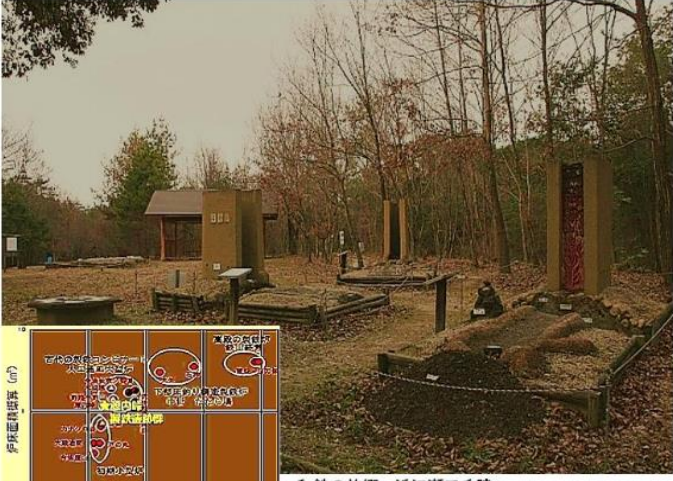
**2023 Mutsu  
年賀 1月**

**1月 年賀 迎春  
1月 コロナ収束までもうひとふんばり 1年を振り返って**



皆様のご健康とご多幸をお祈りします  
本年もよろしくお願ひ致します  
令和5年 元旦

福喜和作



和鉄の故郷 近江瀬田丘陵  
源内峠製鉄遺跡群(2012年製鉄炉模造復元)

日本の国造り 鉄の大量生産開始の新時代の幕開け  
7世紀後半から8世紀 量産型古代製鉄炉を完成させ、  
各地に大製鉄コンビナートを出現させた近江瀬田丘陵  
近江瀬田丘陵 源内峠製鉄遺跡他の官営製鉄遺跡群  
15年ぶり12月に大津市瀬田に源内峠製鉄遺跡を訪ねました

皆様にとって 平和で明るい笑顔の歳でありますよう  
われら地球人 みんなに平和が満ち満ちますように  
「NO WAR from Kobe」  
一日も早く、ウクライナに平和な暮らしが取り戻せますように  
スクラム組んで コロナ収束まで もうひとふんばり  
みんなの笑顔が取り戻せるよう

本年もよろしくお願ひします  
令和5年元旦  
Mutsu Nakanishi From Kobe

この厳しい時代を生きる知恵 期待から確信へ  
「あきらめない 一つになれば 奇跡は何度も起きる」  
10・11・12月 本物の奇跡が3度もおき、日本を熱狂させた  
新しい時代の始まりを告げるがごとく  
プロ野球日本シリーズでのオリックス & ワールドカップカタール世界大会で、  
日本の若い選手たちが躍動 新しい時代の道を示すがごとくに!!  
新しい時代を切り開く若者たちにエールを送ります



## ■ うそをつかない「科学の眼」 若者たちへのバトンタッチを日本は急がねば

若者たちが世界へ飛び出し、躍動したこの10・11・12月 奇跡が3度も 目の前で起きた 気負わず 粘りぬく神髄を見させてくれた年寄りも みんながみんな これぞこれからの生き方か……  
自分流に言えば、知力の衰えを自覚し、臆せず自らの役割を見つけて、役割を果たそうと。  
好奇心・気力・行動で 仲間と共にスクラム組んで

### ◎ 嘘をつかない「科学の眼」を養おう

よく「真実の一つ」とよく言うが、その見え方は色々。だまし絵がそれだ。

いろいろに見える姿・形を見抜く眼。それがうそをつかぬ「科学の眼」

政治家がよく使う手・即物的・スピードを良しとする近視眼的眼には 幾つもある「真実の姿」が映らない。  
それを意図的に利用している節も垣間見える。

いま日本で一番不足しているのが、この「科学の眼」 日本は今 まさにこの科学の眼が試されている。

そんな折に サッカー日本チームの執念の技

1ミリの重なりを見抜いた科学の目の存在を大きく知らしめた。

日本の科学者たちも政治家の手法に取込まれず、もっと科学の目を養い、声をあげねば。

科学の眼からすれば、真実は幾多の姿をして現れる。奇跡は一回でなく、真実の姿もいくつもある。

オリジナルを見据える。先端を突き詰める。ルーツに遡る そして総合・スクラム・視点解析等々

科学の目を養う方法がいくつも試されて 勝ち得たサッカー日本チームの若者たち

ドーハでのうれしい体現に日本がわいた。

若者の時代到来と強く感じられた本年の年の暮れ。

嘘をつかない「科学の眼」若者たちへのバトンタッチを日本は急がねばと

### ◎ 2022年をふりかえってみれば、日本はいくつもの課題が垣間見える

《社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の幕明け》

鉄は勿論日本の主要産業・経済・暮らしの疲弊 日本が取り残されている……

高齢化が急進と社会の疲弊が誰の目にも明らかになり、先行きが見えぬ不安感が募る厳しい1年。

- ・新型コロナの世界的大流行3年目 社会のほころびがここかしこ
- ・ロシアのウクライナ侵攻がもたらした戦争の悲惨さ アニメの世界が今現実に
- ・地球環境の変化 甚災害の深刻さと低炭素社会構築の取組
- ・資源・食糧・エネルギーの自給できぬ日本の危うさが現実に

そんな中で 日本の財政は大量の負債を抱える中で、急速な円安が進んで 物価高が忍び寄る

かつての円安日本のように 外国の買い手が買い競う先端技術商品が数多くあればよいが、今はもう???

政治はいまだにうんざりする場当たりの対応とバラまき政治。老獪・経験だけの仲間政治。本来ならば、国民の理解を得て 時代を見据えて 向き合う姿勢が必要なのに、美事麗句の言葉を並べて、みんなみんな ほうかむり。社会全体の疲弊 そして世界が見えぬ……。

高齢者にとっては 先がどうなるのか不安感が募る

今は with コロナ 行動制限が解かれ街には活気が……でもコロナも不安感一杯の再流行の兆し

日ごとに増える「重症・死亡者数」にも「高齢者がほとんど」と切り捨てる政治。

日本社会の疲弊 若い人を待ち望む声が日増しに高まる一年。

みんな地球人「自分さえよければ……ではどうにもならぬ」新時代が目前に

でももう愚痴は言うまい。 まだまだ 足は動かし、好奇心・気力は一杯 今を元気に 精一杯。

若い人たちへの期待と希望が膨らんだ年でもありました。

本年後半には 若者たちの強い意志の塊が多く「奇跡の姿」を見せてくれた年でもありました。

「あきらめない 一つになれば 奇跡は何度も起きる」「偶然ではない 奇跡の姿は何度でも……」

もう はっきりと期待が膨らむ「明日は若者の時代」だと……

かつて「とにかく やってみなはれ」と若者たちを後押ししてくれた時代のように若者たちを応援したい。

2023年 年の初め 思いつくままに Mutsu Nakanishi

2023 Mutsu  
2月 如月

2月 如月  
春の足音 春はすぐそこに でも世界は混とん 厳しい時代に



厳しい寒波にみまわれた1月の末 2月節分・立春を過ぎて 春の足音がすぐそこに  
年の初めから ビックリするような出来事が次々と起こった ポストコロナの新時代  
世相は混沌 不安感一杯の混乱と革新 日本のみならず世界が混乱の渦の中  
幸い まだまだ予断は許さぬが、コロナは収束へ向かい始めているようだ  
早く穏やかな暮らしに戻りたい  
愚痴は言うまい 前向いて この厳しい時代を乗り切ってゆかねばと。  
三寒四温の春の足音 暖かい日差しにほっと一息 戸外に飛び出して



春の息吹 フキノトウ 西神戸で  
厳しい寒さでしたが、立春と共に  
暖かい日差し 春遠からじ



本年になっても ロシアのウクライナ侵攻は終結せず、ますます拡大の道  
一方、日本を取り巻く中国・北朝鮮の脅威も身近に…  
山積する課題に右往左往する世界 資源のない日本にとっては益々厳しい時代に。  
経験・頂点同調同質を求める日本社会の課題も山積み  
新しい時代を切り開くのは若者たち 若者たちにエールを送ります

本当にビックリするような事が次々と。  
ポスト新時代 地球人としての生き方を求められる深刻な日本の課題が噴出。  
みんな地球人「自分さえよければ…」ではどうにもならぬ。  
世界と共に生きる時代に 経験・頂点同調を振りかざしても到底生き抜けぬ 判っているけど、解はなし  
バンドラの箱を明けると見えてくる実態  
日本の疲弊と孤立 物価の上昇に追い打ちをかける雇用不安  
朝令暮改 混迷を深める日本の仲間政治と孤立感 明日は我が身の厳しい時代に……

理不尽な日常の暮らしを奪う事件が次々と起こる中で、自分の事と捉えてくれぬ世間  
「自己責任」の冷めたい声に目を奪われる。「自分ならどうする???'と自問自答するが…。

ビックリするようなことが次々と起こった本年 ホストコロナの新時代の始まり

みんな地球人「自分さえよければ…ではどうにもならぬ令和の新時代」

この厳しい新時代の中で みんながみんな 平和で穏やかな暮らしを早く取り戻せますように

本年1月中旬から2月半ばにかけての世相に関する新聞スクラップを下記に収録しました

**本当にビックリするような事が次々と起こってきた世相 あなた任せにできない変革の新時代**

神戸新聞 本年1・2月 記事スクラップより



でも もう愚痴は言うまい。

まだまだ 足は動かし、好奇心・気力は一杯 今を元気に精一杯。

2月もはや中旬 まとまりのない2月更新ですが、何とか遅れに遅れてインターネットにアップ

穏やかな暮らしが実現できるよう

スクラム組んで 新しい時代へ 前向いて 第一歩

和鉄の道 HP 本年もよろしくお願いします。

この2月 リンクリストのページ 並びに 2022年の和鉄の道・Iron Road の合本  
見直しにてこずって今に。

ちょっとずつですが、まとまりのない記事の集合整理を始めています

2023.2月 FROM KOBE Mutsu Nakanishi





左 梶原兼基・高取山 右に須磨が丘・須磨園の山並み前 妙法寺町・柳屋町地  
若草の丘から眺める西六甲の山並みの雪景色。2023.1.25.早朝

すっかり雪景色となった我が街 若草の丘 2023.1.25.早朝  
こんな美しく雪化粧した我が町周辺を見るのは久しぶり  
でも 大雪の降った日本海沿岸他では大きな災害に



2月3日 節分 寒波も収まって、久しぶりに戸外へ  
春迎いのサクソウと須磨離宮公園4花「梅・菜の花・水仙・蠟梅」  
そして 春を呼ぶ 3年ぶり 長田神社の節分追儺式

## 2月如月の神戸便り 2023.2.15.

- 2月如月春の足音 春はすぐそこに  
1月の寒波襲来から2月節分・立春を経て 春の足音がすぐそこに
- 2月のHPにはなくてはならぬ「鬼」の記事  
コロナ禍で3年ぶり 神戸 長田神社 節分の古式追儺式を見に行きました  
たいまつや木刀を手にした7匹の鬼が 火の粉をまき散らして勇壮に舞い踊り、家内安全や無病息災を願う
- 1月は埋蔵文化財発掘調査発表月  
今年は近畿で2件も 謎の多い古墳時代の古代鉄関連遺物出土の発掘調査発表  
○奈良富雄丸山古墳から国宝級の金繕工が施された盾形銅鏡と長大な蛇行鉄剣出土  
○西宮市津門大塚町集落遺跡から大阪湾沿岸ではの出土は珍しい鍛冶工房の痕跡? 鉄鍛冶遺物の出土
- 桂文珍さんの茶話的見聞録「SNSに潜む鬼に用心」 神戸新聞2月9日朝刊より  
こんなことあるのかと文珍さんもびっくり SNSで顔を見せずに操る「闇バイト」  
「バイト」出なくて「重罪」です。  
「最近の鬼は松の木の下ではなく、SNSの下に隠れてる。 どんなドカ雷が降っても 足跡さえない。  
スマホは便利だが、犯罪にも使われる。  
インターネット社会 同じネットでも セイフティ ネットを張らねば」と  
文珍さん 益々絶好調。
- 久しぶりに神戸新聞紙面で 赤坂憲雄先生に出逢えました  
「逸野物語の怪奇譚は現代にまで繋がっていて  
今も若者たちの魂を揺さぶる力をはらまれているようだ」と。  
色々お聞きしたのはもう随分前ですが、優しい語り口で地方・現場を説く  
地方・現場を説いた内橋克人氏亡きあと久しぶりの随想に嬉しくなりました
- 和鉄の道・鉄の話題 インターネットより  
■われら地球人 地球環境変化と「水に少量溶ける二価の鉄の効用」について  
シアノバクテリアが光合成を初めて行い、大気の酸素を作ったとき、  
大きな役割を果たした海水に解けていた二価の鉄  
その二価の鉄が果たす地球環境循環に果たす役割は今も変わらぬ。  
エネルギー変換の役割を果たす二価の鉄。地球環境の改善にもこの二価の鉄の役割を知っておくことは重要だ。  
■日本製鉄を中心とした日本鉄鋼産業 CO2排出量50%削減  
大型高炉実機を用いた高炉水素還元の実証試験の開始アプローチ  
4500立方mの大型高炉実機を用いた高炉水素還元の実証試験は世界的にみても初めての先進的な取組。  
2026年1月からの実証試験開始に向けて  
日本製鉄東日本製鉄所君津地区第2高炉の水素系ガス吹込み技術の実証設備導入に着手
- 仲間からの定期便
8. **今月更新新トピックス**



2023.2.11. 総合運動公園コスモスの丘で

ぼかぼかと暖かい日差しに誘われて、大勢の家族連が 日向ぼっこを楽しんでいる  
2023.2.11. 総合運動公園 菜の花が咲き始めたコスモスの丘で

## 1. 2月如月春の足音 春はすぐそこに

1月の寒波襲来から2月節分・立春を経て 春の足音がすぐそこに

厳しい寒波にみまわれた1月の末 2月節分・立春を過ぎて  
春の足音がすぐそこに  
年の初めから ビックリするような出来事が次々と起こった  
ポストコロナの新時代  
世相は混沌 不安感一杯の混沌と革新  
日本のみならず世界が混沌の渦の中  
幸いにもまだまだ予断は許さぬが、  
コロナは収束へ向かい始めているようだ。  
早く穏やかな暮らしに戻りたい  
この厳しい時代を乗り切ってゆかねばと。

大空見上げ ほっと一息  
春の日差しを胸一杯前  
三寒四温 春の足音  
春はもう すぐそこに



## 2. 2月のHPにはなくてはならぬ「鬼」の記事

コロナ禍で3年ぶり 神戸 長田神社 節分の古式追儺式を見に行きました

いまつや太刀を手にした7匹の鬼が 火の粉をまき散らして勇壮に舞い踊り、家内安全や無病息災を願う



■ 【風来坊・Country Walk】【スライド動画】【Photo Album 神戸 春の歳時記:2023年 春の息吹】

令和5年 節分 長田神社の追儺式 2023.2.3.

【Photo Album】<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0502NagataOniweb.pdf>

【スライド 動画】<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0502NagataOni.mp4>

節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い「福は内 鬼も内」 2021.2.3.



節分の鬼に思いを馳せて  
福は内 鬼も内

1. 春迎え「福は内 鬼も内」
2. 神戸の鬼・仲間の鬼

みんなが明るく平和に暮らすことができますように、また数多くの災いが早く収束し、災いの中にある人達に、手が差し伸べられますように、



コロナ禍の中での激動の新時代 激甚災害を起こす気候変動・地球温暖化も気になる。平和な暮らしを願わずにはおられない。↓

やっぱり 2月のページに節分の鬼がいないと気になって home page の座りが悪い。新しいページを付け加えられませんでした。節分の鬼・鬼にされた「たたら衆たち」にも、思いを馳せてもらいたいと今年も以前に掲載した「節分の鬼」の記事を転記掲載させていただきました。☺

◆節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い「福は内 鬼も内」 2021.2.3.

<https://infokkna.com/ironroad/2021htm/R0302.htm#2.節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い>

3. 1月は埋蔵文化財発掘調査発表月

今年は近畿で2件も 謎の多い古墳時代の古代鉄関連遺物出土の発掘調査発表

- 奈良高雄丸山古墳から国宝級の金細工が施された扇形銅鏡と長大な蛇行鉄剣出土
- 西宮市津門大塚町集落遺跡から大阪湾沿岸では珍しい出土は珍しい鍛冶工房の痕跡？ 鉄鍛冶遺物の出土



奈良高雄丸山古墳から出土した長大な蛇行鉄剣はまだ製鉄が始まらぬ日本で鍛冶加工して作られた長大な蛇行鉄剣  
また、銅鏡は国宝級の金細工が施された扇形銅鏡という。  
まだよくわからぬ大和王権初期 古墳時代の状況を解き明かしてくれるかもしれない。  
西宮市津門大塚町集落遺跡から大阪湾沿岸での出土は珍しい古墳時代の鍛冶工房の痕跡？  
本当に鍛冶工房跡が見つければ、これもまた大阪湾沿岸の古代鉄器流通の経路が解明されるかも。  
いずれも久しぶりの近畿での古墳時代の製鉄関連遺跡の発掘調査。 今後の調査結果が楽しみ。  
奈良高雄丸山古墳の現地説明会にはゆけませんでした。西宮市津門大塚町集落遺跡の現地説明会に参加。  
知っているようで知らなかった古墳時代の阪神間西宮周辺の沿岸地形。 興味津々です。

西宮市津門大塚町遺跡 発掘調査現地説明会に参加 2023.2.4.

古墳時代の西宮市の海岸近くに位置する津門大塚古墳周辺の集落遺跡  
6世紀後半の建物群跡から鉄鍛冶工房を想起する羽口鉄滓・砥石などが出土

久しぶりに聞く阪神間で出土した鉄剣関連遺跡 西宮市津門大塚町遺跡  
それとも知る阪神間(和歌山)西宮市津門のオアシスヒール西宮工場跡地から。  
六甲の山頂ではなく、大阪湾に面した阪神間の沿岸部に位置する古墳時代の聖六生塚群跡から鉄剣遺物が出し、鉄鍛冶工房があった集落遺跡が想定されるという。

六甲の山頂の高地性集落・鍛冶工房や古墳は知っていますが、今まで知らなかった西宮の海岸部にある古墳時代の鉄鍛冶工房。古代西宮の歴史はどんな だったのだろうか。

西宮は今もそうですが西園街道と大阪への清街道の結節点。  
でも江戸時代になって 両神間は神戸まで東の岩崎通の増加でよびす様の終極西宮神社の賑わいはあれど街道筋に点々と農村集落が続く沿岸。西宮沿岸はよく知らぬ地帯。なんて、西宮沿岸に鉄鍛冶工房があるのだろうか……と。

よく知らなかった西宮の古代と津を想起させる「津門」・「今津」の地名。この地名から 大阪湾に面した西宮の地形を調べてびっくり。

阪神間は六甲の山頂から大阪湾へ、きつい傾斜地を幾層もの川が流れる扇状地。古代にはこれらの川が運ぶ土砂が川筋や河口を割って変化させていったという。古代西宮の津門沿岸は当時 大きく北に海が入り込み食糧を形成し、この沿岸に沿って点々と古墳がある津津と推定を海路で結ぶ重要地点。やがて土砂が内海を埋め尽くし、内海の面積も減ってしまうのですが、まだ 内海があり、津があったと考えられる時代の古墳時代の集落跡から鉄剣遺物が出し、津を通じての西宮との交流が、ここに鍛冶工房を形成させたのかもしれない。阪神間の沿岸部ではほとんど出土のイメージのない「鉄剣遺物」。興味津々で 西宮市津門大塚町遺跡発掘現場の現地説明会に参加しました。

【和鉄の道・Iron Road：製鉄関連遺跡探訪】

西宮市津門大塚町遺跡 発掘調査現地説明会に参加 2023.2.4.

古墳時代の西宮市の海岸近くに位置する津門大塚古墳周辺の集落遺跡  
6世紀後半の建物群跡から鉄鍛冶工房を想起する羽口鉄滓・砥石などが出土







## 6. 今月の和鉄の道・鉄の話題から 低炭素社会への大変革実現へ

### ■われら地球人 地球環境変化と「水に少量溶ける二価の鉄の効用」について

シアノバクテリアが光合成を初めて行い、大気の大気を作ったとき、大きな役割を果たした海水に解けていた二価の鉄。その二価の鉄が果たす地球環境循環に果たす役割は今も変わらぬ。地球環境の改善にもこの二価の鉄の役割については、もう一つよくわからず、判りやすく解説した資料を見つけたので、紹介掲載。  
ヘドロで汚染された水を浄化する鉄炭団子も使い捨てカイロの成分と同じ鉄と炭。ここにも二価の鉄が登場するという。

### ■日本製鉄を中心とした日本鉄鋼産業 CO2排出量50%削減

大型高炉実機を用いた高炉水素還元の実証試験の開始アプローチ  
2026年1月からの実証試験開始を予定する世界的な先進的取組。  
4500立方mの大型高炉実機を用いた高炉水素還元の実証試験  
日本製鉄 東日本製鉄所君津地区第2高炉の水素系ガス吹込み技術の実証設備導入に着手

◎ 今月の和鉄の道掲載リスト <https://infokkna.com/ironroad/iron23list.htm>

◎ 2022年 和鉄の道・Iron Road Year Book 収蔵 <https://infokkna.com/ironroad/dock/yearbooklist.htm>  
「2022和鉄の道・Iron Road」「2022風来坊・Country Walk」「2022四季折々 from Kobe」の3冊  
大容量の2022年私蔵記録です。

## 7. 仲間からの定期便 2月

◎ MAさんから 小冊子「ニューモラル」1月号&2月号  
「和」を大切にする生き方 & 「節目の時」に思う



● <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0502tpb10.jpg> ● <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0502tpb11.jpg>

### ◎ T.Otoさんから

■ T.Oto 日々わりイラスト館 <http://www.korelpin.jp/>



川西市にいる仲間から3月1日から5月7日まで川西市郷土館のミュージアムポアール（美術館）でスケッチ画展「川西・猪名川の風景を描いて」開催するとの案内が来た。もう10年近くになるうか 日本各地を訪れてその地のスケッチ画を描いて、毎日必ず「コレ1ピン」とインターネットで紹介。よく読むとそのエネルギーにいつも感心する。  
今年も同窓会が中止になってさびしい時。近くの仲間て彼の展覧会に出かけて、「元氣かい」の誘いも届く。  
早速 参加の返事。  
3月4日 たのしみにしている

いつもありがとうございます 今でなくてはとの思いも強い毎日  
お互い何はともあれ、毎日を元気に  
仲間の元氣はみんなの応援歌  
Got be with You!! From Kobe Mutsu Nakanishi

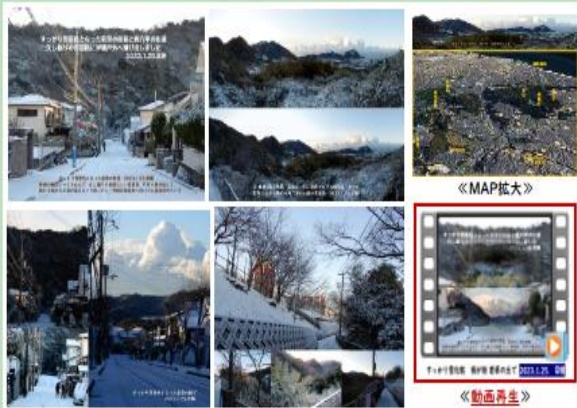
相も変わらずですが、今回も中々更新できず、2月半ばになってしまいました。

「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない 時には声を上げて 一人で がんばらないで!!  
互いに連絡とりあって また再会できますよう 仲間みんなにエールを送ります  
われら みんな地球人 元氣に前向いて  
2023. 2. 15. From Kobe Mutsu Nakanishi

# 掲載記事トピックス

## 2月如月 春の足音をスライド動画に

<1> 寒波襲来 すっかり雪化粧した自宅周辺 須磨妙法寺草苺の丘で 2023.1.25. 早朝  
早凍 戸外へ飛び出して 雪を踏った街 & 西六甲の山麓の美しさ 眺めるのは何年振りか…



<2> [スライド動画] 春の息吹 令和5年節分 神戸長田神社の追儺式 2023.2.3.



**Mutsu Nakanishi HP 和鉄の道 まとめReview 選集**  
 大容量ですが、ご興味があればおひまなときに スライド動画でも保管。  
 また、情報やご意見お聞かせください。  
 本の上でクリックください Book が download されます 容量が大きいので すこし時間がかかります  
**1. 和鉄の道・Iron Road 2022年 YearBook (PDF 電子Book)**  
 home pageに掲載してきた記事を年度別に一冊のPDF電子ブックに整理

2. 和鉄の道 home page 開館20年余 「和鉄の道・Iron Road Review」

1. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」[Review1] 2000・2001日本の源流・たたらとの出会い
2. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」[Review2] たたら探訪通史 (たたら探訪通史)

六次産業推進課資料「我が国の製鉄技術発展の歴史」をベースに和鉄の道を探る

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」[Review1]  
2000・2001日本の源流・たたらとの出会い

私蔵版 私の「和鉄の道・Iron Road」 [総括1]  
2000・2001年 日本の源流・たたらとの出会い  
2021.12.5. Mutsu Nakanishi  
<https://home.mutsu-nakanishi.com/ironroad/>

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」[Review2]  
たたら探訪通史 (たたら探訪通史)

私の和鉄の道・Iron Road 2022年 探訪通史の歴史探訪通史のReview  
六次産業推進課資料「我が国の製鉄技術発展の歴史」をベースに和鉄の道を探る  
by Mutsu Nakanishi 2023.1.21. 作成  
<https://www.mutsu-nakanishi.com/ironroad/>

2022年和鉄の道・Iron Road YearBook 取巻  
<https://infokkna.com/ironroad/dock/yearbooklist.htm>  
 「2022和鉄の道・Iron Road」、「2022風采坊・Country Walk」、「2022四季折々 from Kobe」の3冊  
 私の2022年 一年の行動記録の収蔵を兼ねての大容量の2022年私蔵記録です。  
 本の上でクリックください Book が download されます 容量が大きいので すこし時間がかかります

3. 鉄の道・Iron Road Review 選集  
 東洋大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 探訪記録集  
 探訪記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道  
 探訪記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道  
 電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.

「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金銅器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019  
<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2004EurasiaIronRoad000.htm>

Eurasia Iron Road (1) 人工鉄の起源	Eurasia Iron Road (2) ユーラシア大陸東遷の道	Eurasia Iron Road 統合版 (1) & (2) 統合版	Eurasia Iron Road 資料集探訪版 (1) & (2) 資料集探訪版
100P・16MB	198P・29MB	298P・36MB	47P・4MB

和鉄の道・Iron Road 2022	風采坊・Country Walk 2022	四季折々・from Kobe 2022
[41MB・186P]	[98MB・582P] (注釋)	[45MB・239P] (注釋)
[2022和鉄の道 掲載図書]	[2022風采坊 掲載図書]	[2022四季折々From Kobe 掲載図書]
日本の源流・たたら探訪 探訪記録 「和鉄の道」2022年掲載リスト	崖歩き・山歩き・街歩き 「風采坊」2022年掲載リスト	四季折々・思い出くまFrom Kobe 「四季折々」2022年掲載リスト

上記「掲載記事トピックス」の資料は「和鉄の道」HP 収蔵されていますので、  
 下記の2022年2月更新file R0502.htmのインターネットリンクよりご覧ください  
<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0502.htm>

◎2023年2月更新後記 2023.2.15.  
 遅れに遅れた「2月如月 春の足音」神戸便りをなんとか届けることができました。  
 我が家にもコロナとインフルエンザがやってきて、思うに任せず。  
 もう 家族ともども みんな元気になりましたが、TVやマスコミ等の若者たちが言うほど楽観的になれず。  
 自己責任の範囲で頑張らねば・・・と。  
 世界も日本もまったく混乱の時代の幕開け。なんとか早く突破口が欲しいとの閉塞感。

年寄りばかりを痛めつけるなど思っていました、若者たちも厳しいようだ。  
 コロナが収まれば、まず難局一つクリアー この春を無理せず、何とか乗り切りましよう  
 とにかくにも 毎日 walk 元気に励んでいます。  
 2月如月 春の足音 何かのお役に立てれば うれしいです。  
 2023.2.15. Mutsu Nakanishi From Kobe

<p>もう 自分の時代ではないと感じる昨今ですが、          まだまだ好奇心旺盛 気力もあり、足も復活。          不定期になりそうですが、元気に前向いて発信をと。</p> <p>後期高齢者だからとは言えなくなった新時代          みんなの一番の願いは穏やかな日常の生活再建          まず 第一歩 前向いて</p> <p>困難の中にある仲間に 思いをはせています。          みんな老いと向き合う年に          一人で頑張らず、無理せず みんなに声あげて!!          仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌          互いに連絡取り合って 元気に前向いて笑顔で今を。</p>	<p>仲間の元気は みんなの応援歌 !!          頑張りすぎず、時には声をあげて !!          お互いスクラム組んで          今を前向いて</p> <p>笑顔で逢えるのを 楽しみにしています          どうか 無理せず、元気に過ごしてください</p> <p>また連絡ください God Be With You!!</p> <p>From Kobe Mutsu Nakanishi</p>
---	---

		
<p>狭い縦走路のドクン中にどっしりと座り          いつも元気をもらおうウバメガシノ巨樹</p>	<p>群生するウバメガシの中を歩く          西六甲須磨縦走路で</p>	<p>いつも元気を貰う妙法寺          車の里の車の里大歳神社のの大楠</p>
<p>最近巨樹の生き様をTV等で見る機会多し。          先日 葉が前部落ち、枯れ木に近くになっても、          樹木は根さえ生きていれば、根元から新しい芽・枝を出すという。          動けぬ塾は樹木は常にその準備をしていると。          根は水分と共に土壌細菌と共生することで、動けぬ身を補完しあっている。          それで、根の周辺が固められるなど、土壌細菌を活性化する酸素が          根に供給されないと息の根を止められてしまうのだと。</p> <p>巨樹のあのたくましいごつごつした巨体は本体が切られても折れても、          切られても切られても準備してきた根元や切られた幹から、          新し芽をだし生き延びてきた生きざまそのものだと。          私たちが巨樹に惹かれるのもそんな「生物共生・循環」を本能的に知っているからかも……………          樹木医はこの巨樹の生きざまを助け、樹勢を回復させてやるのだという。</p> <p>また巨樹を訪ねてあるきたいなあと思うのですが、中々実現できずにいます。</p>		



神共に居まして  
 変えられるものを 変える「勇気」  
 変えられないものを  
 受け容れる「心の静けさ」  
 両者を見分ける「叡智」を  
 ニーバーの祈りより、

God be With you !!  
 from Kobe Mutsu Nakanishi



2023 Mutsu  
弥生 3月

3月 弥生

春の訪れ 老いゆく身には厳しい時代、パッと明るい神戸の春を届けます

令和5年3月 弥生3月 神戸に嬉しい春の訪れ



弥生3月 我が家の庭もう春に 2023.3.5



折り紙人形 我が家の雛飾り2023



弥生3月 コロナも何とか収束へ 嬉しい春の訪れ  
西神戸に春を告げるいかなご新子漁も3月4日に解禁  
もう高級魚並みですが、ちょっぴり春を味わいました

街には明るさを取り戻し、我が家では 家内がいただいた折紙人形の雛飾り  
庭も春の草花が一杯の花盛り メジロが花をついばんでいます



各地から届く梅便りや菜の花畑の便り 街角ほのかに梅の香り  
新生の息吹に満ちた 春3月 元気出して 頑張ろう…と  
久し振り 家籠りを脱して、原チャリで駆けて梅見にもでかけました

神戸に春到来!! 嬉しい春の訪れ  
まだ予断は許せない厳しい世相  
政治は混沌 先の見えないポストコロナの時代  
でも もう愚痴は言うまい。  
まだまだ 足は動くし、好奇心・気力はある 今を元気に精一杯  
老いゆく身には厳しい時代ですが、パッと明るい神戸の春をとどけます。

2023. 弥生3月 FROM KOBE Mutsu Nakanishi



<3月monthly追加>伊川谷 小寺の里の春景色 3土筆を探して里歩き 2023.3.16.



西神戸 伊川谷小寺の里に土筆を探しに 2023.3.16.

花満開の梅の木から飛び出てきたのは  
冬鳥「ツグミ」もう北に帰るのだろう



ぽかぽか陽気の中もう春の農作業が始まりだした小寺の里 沢山土筆も顔を出して春の訪れ

■ 弥生3月 神戸の春便り ■ 2023.3.15.更新 by Mutsu Nakanishi

1. 弥生3月 神戸春の訪れ

今年もいかなごの新子漁解禁で春が来た

2. 散歩の道の春景色 山は芽吹いて 新生の息吹は芽吹き

吹き来る風もこちよく、花の香薫る里景色

- ◎ 妙法寺車野型の田園地から風早乗越の春
- ◎ 満開になった菜の花畑 総合運動公園コスモスの丘で

3. ぽかぽか陽気に誘われて

原チャリ出かけて神出の里 越岡梅林の梅見に・・・

4. 桂文珍さんの落語的見聞録「戦争なんて『もうケッコー!』」神戸新聞3月9日朝刊より

私たちの生活にも影響がひたひたと忍び寄る

ロシアのウクライナ侵攻が始まって一年 文珍さんも今の暮らしをグサッと。

5. 3月更新 和鉄の道・鉄の話 2023.3.15. 掲載記事リンクリスト 2023年3月

- かつての多田銀銅山の武家屋敷町として繁栄した 川西市山下 下財町。  
多田銀銅山 最後の銅製錬所 昭和の半ばまで操業した平安製錬所跡を訪ねました
- 脱炭素社会構築理解のために internetより  
次世代エネルギー「核融合発電」 関連参考資料

理想的な次世代エネルギー「核融合発電」、早期商用化へ参入続々 2023.02.27

6. 仲間からの定期便

8. 今月更新新トピックス

■ <3月monthly追加> 伊川谷 小寺の里の春景色 土筆を探して里歩き 2023.3.16.

神戸に うれしい春が来た!! 神戸新聞NEXT

イカナゴのシンコ漁解禁 県内の漁獲量は前年比2割減に ぐき煮作りへ「何とか届けたい」

神戸市内で春を告げるイカナゴのシンコ（稚魚）漁が4日、水交差と解禁されて解禁された。

兵庫県水産試験センター（神戸市）が7年連続の不漁予報を出す。産卵期は産卵量減少によると推測。漁獲量は前年報告日の約5割にとどまり、一部の漁業者は漁獲目標を下げた様子もあったという。

食糧付加、経産局（経済省）の約180億が追加し、漁獲量は自然の恵みを持って取り入れる。今年も神戸港でぐき煮と漁獲量増加に入ると、漁協関係者が漁獲の足を元気にしてくれれば、仲買人が目利きも始めた。

今日は神戸はイカナゴ解禁! いかなご新子の産卵が一帯が楽しみ外出中に案内からLINEメール「イカナゴ」目が飛び出した。予約店が一帯安くて、1年0 3750円、2年0法でよかった。3さんに会いましたが、イカナゴ「ぞいあ!」といかなご今今の漁獲量。もう春が来かない。でも 今年もなんとかが口に・・・

「今夜はシンコで一杯」と楽しみに帰宅しましたが、町家のおいぶん。でも差障りはなし! 案内は 孫に空煮炊くことで 孫一杯で、あんたまでまわらずじ。でも 久しぶりに案内と今日の「いかなご争奪戦」の足など 聞きながら早く一杯 神戸に うれしい春が来た!!

2023.3.4.夕 From Kobe Mutsu Nakanishi



1. 弥生3月 神戸春の訪れ 今年もいかなごの新子漁解禁で春が来た



春の訪れ ぼんやりと霞お須磨浦 2023.3.7.



春の訪れ 霞に遠る神戸の街と大阪湾 2023.3.7. 高取山山頂で



神戸に うれしい春が来た!! 神戸新聞NEXT

**イカナゴのシンコ漁解禁**  
**県内の漁獲量は前年比2割減に**  
**くぎ煮作りへ「何とか届けたい」**



次々と水揚げされるイカナゴのシンコ。4日午前、姫路市白浜町、養魚漁港

瀬戸内に春を告げるイカナゴのシンコ（稚魚）漁が4日、大阪湾と播磨灘で解禁された。兵庫県水産技術センター（明石市）が7年連続の不漁予報を出す中、県漁業協同組合連合会によると県内の漁獲量は前年解禁日の約8割にとどまり、一部の漁港では過去最高値を付けた籠もあったという。

夜明け前、坊勢漁協（姫路市）の約180隻が出漁し、漁師らは日の出を待って網を投入した。午前8時過ぎに続々と妻鹿漁港に入ると、漁協職員らが満杯の籠を慌たたく運び出し、仲買人が目利きを始めた。

今日は神戸はイカナゴ解禁！いかなご新子の釜揚げで一杯が楽しみ  
 外出中に家内からLINEメール  
 「イカナゴ 目が飛び出ました  
 予約店が一番安くて、1キロ 3750円。2キロ注文でよかった。  
 Sさんに会いましたが、4キロ !! すごいなあ！」と  
 いかなごも今や高級魚 もう手が届かない。  
 でも 今年もなんとか口に・・・

「今夜はシンコで一杯」と楽しみに帰宅しましたが、釘煮のにおいぶんぶん。でも釜揚げはなし！  
 家内曰く  
 「高くて 孫にくぎ煮炊くことで 頭一杯で、あんたまでまわらずと」。  
 でも 久し振りに家内と今日の「いかなご争奪戦？」の話など聞きながら楽しく一杯。  
 なにはともあれ、神戸に うれしい春が来た!!

2023.3.4.夕 From Kobe Mutsu Nakanishi



弥生3月立春が過ぎて ぽかぽか陽気に 嬉しい春の訪れ  
 3月4日山は春霞 大阪湾では「いかなご」新子漁解禁  
 今年も不良と聞くと、漁獲はどうだろうか……  
 家内から Line でいかなごメール  
 高くて手が出ないが、少量初物を手に入れたと。  
 うれしい神戸の春 いかなごの釘煮で一杯のしあわせ。  
 残念ながら大阪湾のいかなご漁は数日で打ち切られたが、  
 明石大橋の西 播磨灘では回復傾向出漁が続くという。  
 原因は海の温暖化と浄化が過度に進みすぎたのが原因らしい。  
 性急な人の営みが思わぬところで、自然循環を破壊する。  
 神戸の春になくはならぬ春迎の風物詩  
 来年もくぎ煮で一杯 漁量回復を期待する←



あたらしい道へ踏み出す若者たちへ  
 思い切り羽ばたけ!! と期待一杯  
 エールを送ります

## 2.散歩の道の春景色

山は芽吹いて 新生の息吹き 吹き来る風もこころよく、花の香薫る里景色

満開になった菜の花畑 総合運動公園コスモスの丘で & 妙法寺車の里の田園地から風早乗越の春



■ 妙法寺車野の田園地から風早乗越の春



枝垂れ梅 風早乗越下  
高取山飛竜寺登り口 長楽寺 2023.3.7.



枝垂れ梅 風早乗越下  
高取山飛竜寺登り口 長楽寺 2023.3.7.



私の散歩道の近くにこんな美しいしだれ梅が咲いています。

枝垂桜の美しさは知っていますが、あまりよく知らず ほのかな梅の香りが漂う街 梅林の梅とはちょっと変わった美しさ  
桜に一本桜の美しさがあるように 梅にもそんなしだれ梅が各地にあるのでしょう

街中で垣根から顔を出すのはよく見かけますが、初めての感覚です。↓

我が家の庭も春の草花が元気に花をつけ、メジロがついばみに来ています。神戸に春到来!! 嬉しい春の訪れです。♡

## 3. ぽかぽか陽気に誘われて 原チャリ出かけて神出の里 雌岡梅林の梅見に 2023. 3. 6.







雌岡山山頂 神出神社の展望台から霞む西神戸のニュータウンを前に 須磨沿岸から明石海峡を臨む 2023.3.6.



左に対の雌岡山が見え、須磨沿岸に遊ぶ西六甲を背に丘陵地に広がる西神戸住宅地が見える  
雌岡山の東斜面に広がる雌岡山梅林 2023.3.5.



西神戸神出の里 満開の雌岡山東側斜面に広がる梅林の中に身を置いて 春景色を楽しむ 2023.3.6.

#### 4.桂文珍さんの落語的見聞録「戦争なんて『もうケッコー!』」

神戸新聞3月9日朝刊より

私たちの生活にも影響がひたひたと忍び寄る

ロシアのウクライナ侵攻が始まって一年 文珍さんも今の暮らしをグサッと。

桂文珍さんの落語的見聞録「戦争なんて『もうケッコー!』」神戸新聞3月9日朝刊より

私たちの生活にも影響がひたひたとしのびよる 戦争なんて「もう ケッコー!」

ロシアのウクライナ侵攻が始まって1年 文珍さんも今の暮らしをグサッと



ウクライナに平和が一日も早くもどりますように  
平和な暮らしを取り戻したい  
何とか早く戦争が終わりますように



# 文化

## 落語的言直録



2023年 3月9日 木曜日

### 神戸新聞

#### 戦争なんて「もうケッコー！」

卵の値が高い。ロシアのウクライナ侵攻でエサの殺物の値が上がったり、鳥インフルエンザでニワトリを殺処分したりした影響なんだろうな。

先日、実家で自分で料理するためパック卵を買い冷蔵庫に入れたとたん、隣から「やっとうちのニワトリが卵を産むようになったんです」と、たくさん頂いたので、聞けば「ヨコから育てて大きくなった地鶏の卵、走り回って大きくなったけあり、うまかった。」

最近の若者には「ジドリ」はスマホで自撮りするとのことだったが、昭和の私は昔の箱に卵を入れて持つて行った記憶がよみがえる。我々が家も実際、ニワトリを飼って、学校から帰ると、学童保育も何も無い時代のどかな田舎、親は野良仕事に。留守番をしながらオヤツが無いので成長盛りだ

つた小学生の私にはニワトリが卵を産むのを待っていい華子の若い坊主が後家といふ仲になり、毎晩後家の家へ。明け方近く、帰ろうとする時後家の飼うニワトリが「コケッコー」。だが若い坊主には「ホッケボース」と聞こえた。「修行の身でありながらこのような関係をニワトリにまでいましめられた。もつこの家には来ないこととする」と、後家が止めるのも聞かす帰ってしまった。後家は、このニワトリさえ鳴かなければと、ニワトリを追いかけると「コッコッコケ(後家)コワーン」。まるでタモリ倶楽部の「空耳アワー」のように聞こえたそう。

卵にまでウクライナ侵攻や鳥インフルエンザが影響するなんて「東天紅」「コッススススス」。いや、はや戦いなんて「もうケッコー！」

(かつら・ぶんちん落語家)

次回回は4月20日

5. 神戸新聞の記事 コラム「正平調」 3月 心に響いた言葉 この春と共にやっとうちが収束へ 街人も活動を始めた嬉しい春。でも政治は一向に先をみない付け焼刃… 愚痴は言うまい 前向いて

神戸新聞NEXT 2023.3.7. & 3.9. 神戸新聞 正平調より

### 取り残された人々の「つぶやき」を聞く力

「足湯ボランティア」が生まれたのは、阪神・淡路大震災の避難所だった。家族や家を手放した人が温かいお湯に足を浸す。ボランティアがみまわす。ほぐしながら話を聞く。濡れたつぶやきのなかに、支援のヒントがたくさん潜んでいた。トルコ・シリア大地震の被災地で発せられた「つぶやき」を先日、伝えた。現地で活動した神戸市の非政府組織「CODE(コード)」の緊急報告会のことだ。がれきのそばでたき火を囲み、トルコの甘い紅茶を体を温めながら集めた言葉という。日本に期待することはありますか？ スタッフの青柳雅道さんが聞く。バン職人の男性は「いや、何も期待してないよ」と返した。このつぶやきから何をくみ取るか。つらい日々の中で結束しているトルコ人は自分たちでやりたいという気持ち強いと言語さんはいみる。だからそま体性と自負を尊重し、「トルコの『支え合い』を支えるのが僕たちの役目」と感じなそうだ。強権的とされる大統領のもとで復興が進む。「全てを重地にし、新しい町を作る」と話す都知事もいたという。取り残された人々の「つぶやき」を聞く力が、きつと必要になる。時間がたてば関心が薄れる。そのつらさを知る私たちに、支援を継続する力も問われている。 (Mutsu Nakanishi)

今日の「正平調」 政治家・日本の指導者たちに読ませたいなあ……

先が見えぬ日本の現状 誰の眼にも「日本の疲弊」がはっきりと

今また 高校・大学生の奨学金問題が取り上げられている。もう何度も……でも政治は動かない。「非正規」「奨学金」問題で苦しむ若者たちや生活困窮世帯そして少子化等々。問題は数知れず。大学生4年間の給付額 振り返れば数百万円 塵も積もれば山となる。厳しい返済の現実。苦しい日常の今 どこからもそんな大金は出てこない。今の政治家たちにそんな認識あるのだろうか……

一方 大企業には手厚い補助金・雇用調整金・脱炭素として電気自動車等々。いずれもすごい金が動いている

また、オリンピックやワクチン接種の丸投げ数次下請け等々も。誰の眼にも犯罪行為。でも大物は……年代層に限っての奨学金返済免除の徳政令を出したって、大企業に出している給付金と比べれば、その総額は小さい。でも どれだけ社会に活気を与えることか……

救える人の数が政治家には見えない。あなた任せのご都合強弁はもう聞き飽き。今の政治に先はなし。今日もまた政治家たちの自己責任・強弁がマスコミ上をにぎわしている。……

もう一度輝きを取り戻そう「日本」年老いた老獪連の「トリクルダウンの強弁と仲間だのみ」を排さねば。自分がいなければ……の時代はもう 遠く過ぎ去った過去。

今必要なのは厳しい現実に向かう行動の時代へ 人々の「つぶやき」にも耳を貸そう

そんな新しい若者変革の時代であってほしいなあ……と。

2023.3.8. Mutsu Nakanishi From Kobe

「国民が政治を嘲笑している間は、  
嘲笑に値する政治しか行われない -松下幸之助- 」 2023.3.9.

正平調

一代で松下電器（現パナソニック）を築いた経営者、松下幸之助さんは政治家の育成に力を注いだ。PHP研究所を設立し、倫理教育への提言も続けた。残した言葉がある。「国民が政治を嘲笑している間は、嘲笑に値する政治しか行われない」◆その結果、生まれた政治家なのではないか。昨年7月の参院選で初当選しながら、一度も登院せずに欠席を続けているNHK党のガシー議員である。28万票余りを集め、比例候補者の個人得票数で10位だった◆自著によると、若い頃から芸能人との交友が広く「芸能界の裏側」を暴露するユーチューバーとして人気を集めた。主な公約は「さらなる暴露で芸能界の闇を晴らす」。1票を投じた人は何かを期待したのだろう。根っこに政治への嘲笑が見え隠れする◆著名人への脅迫などの容疑で警視庁から事情聴取を要請されているガシー議員は、きのう予定された「議場での陳謝」も拒んだ。予想通りとはいえず、むなしさが募る◆NHK党の党首は辞任し、党名を「政治家女子48党」に変更するという。次々に目先を転じ、新たな関心と呼び込む。失敗をうやむやにする。嘲笑政治、ここに極まる◆嘲笑とはあざけり笑うこと。社会の成長を信じた松下さんが最も嫌った人の心だろう。

一昨日の神戸新聞「正平調」に続き、今日の「正平調」も 頭にすっと入ってくる。  
 高齢化日本 疲弊化する日本 先が見えぬ厳しい日本にあって、混迷・迷走する日本の政治  
 もう眺めているだけではどうにもならぬ。  
 頂点同調の仲間政治ではますます疲弊。  
 若者の時代であっても、年寄りの役割りと生きがいを見つけよう  
 誰がやっても同じとあきらめず、この時代をしっかりと考えよう  
 2023.3.9. From Kobe Mutsu Nakanishi

6. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事リンクリスト 2023年3月

- ◎かつて繁栄した多田銀銅山の屋敷町 川西市山下 下財町 2023.3.4.  
 多田銀銅山 最後の銅製錬所 昭和の半ばまで操業した平安製錬所跡を訪ねました  
 昭和の半ばまで操業した平安製錬所跡を訪ねました
- ◎鉄の話題から 脱炭素社会構築理解のために internetより 2023.02.27  
 次世代エネルギーとして脚光を浴び始めた「核融合発電」関連参考資料  
 理想的な次世代エネルギー「核融合発電」、早期商用化へ参入続々

7. 仲間からの定期便3月

◎ MAさんから 小冊子「ニューモラル」3月号 より  
 不平・不満、口に出して言わず「幸せの感度」を高めよう

「幸せの感度」を高めよう



一日一日の  
積み重ねを大切に

「幸せは「自分の心で感じよう」」

今、この瞬間を大切に

◎ T.Otoさんから

川島、桜島月のスケッチ画廊と川西市郷土館のニューゼラスペースで2月4日から5月7日まで行います。詳細として土曜日の午後は会場に絡めていっつくりです。ご来場をお待ちしています。



今日はみんなで足を運んでくれて  
 ありがとうございます。  
 最高にうれしかったです。



■ T.Oto 日わりイラスト館 <http://www.korelpin.jp/>

いつもありがとうございます 今でなくてはとの思いも強い毎日 仲間の元気はみんなの応援歌 Got be with You!!

詳細 Photo やリンクは 「和鉄の道」掲載 HP URL: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0503.htm> より

かつて繁栄した多田銀銅山の屋敷町 川西市山下 下財町 2023.3.4.  
多田銀銅山 最後の銅製錬所  
昭和の半ばまで採業した平安製錬所跡を訪ねました



多田銀銅山 最後の銅精錬所 平安製錬所跡 概略(川西市郷土館案内より)



川西に住む仲間から

「能勢電 山下駅の近くに多田銀銅山の製錬所遺構が製錬所住居と共に川西市郷土館として整備されている」と教えてもらっていた矢先に、日本各地の風景を訪ねて水彩画で描いて、「毎日これイッピン」と紹介している仲間が、この郷土館に併設された美術館で「イラスト画展」を開催の案内を貰い、平安製錬所跡を訪ねる良い機会と訪ねました。

「和鉄の道 探訪」で多田銀銅山を訪ねたことはあり、資料として、この下在町の平安製錬所を紹介しているのですが、すっかり忘れていました。

かつて 繁栄した多田銀銅山の屋敷町・銅製錬所町として 川西随一の街として繁栄した街の面影を残す街と共に、小ざてですが、歴史を伝える郷土館と建造物・遺構公園として よく整備されて残されていました。



この山下から直ぐ西には多田銀銅山

そして 銅と関連が深い妙見山が、このすぐ北にそびえているのは知っていましたが、この山下 下財町の城山の裏側でも 銅の採掘がおこなわれ、この山下 下財町にも製錬所が設けられ、昭和初期まで、多田銀銅山街として繁栄してきたなど全く知りませんでした。 仲間のイラスト画展と共に、うれしい訪問となりました。

多田銀銅山最後の製錬所 平安製錬所跡並びに郷土館諸施設もさることながら、心地よい歴史公園が広がっていました。 周りの景色をながめつつ 歴史を振り返りつつゆっくり過ごすもよし。

多田銀銅山・銀山地区を訪ねるのもよしと



◎ 2022年3月更新後記 2023.3.15.

仲間から、鶯が近くで鳴き始めたとの便りが届きました。  
嬉しい便り ありがとうございます。  
我が家の庭にも メジロが頻繁に来るようになりました。

相も変わらずですが、頭まわらずで、Photo Album 的な構成になってしまいました。  
弥生3月 神戸の春の明るい便りが伝わればありがたいです。  
今回も3月半ばになってしまいました。お許しください。  
やっとコロナも 峠を越えて少人数ながら 仲間と出会えるようになって 嬉しい限り。  
でも 高齢 無理は禁物と自制しつつ。お許しください。  
このままあかるい春になるよう 期待一杯です。

この3月は卒業シーズン 新しい道へ踏み出す若者たちへ  
どうか思い切り 羽ばたいてとエールを送ります。  
我が家の孫たちも元気にすくすくと それぞれの道をまっしぐら。  
ありがとうございます。

「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない  
時には声を上げて 一人で がんばらないで!!  
互いに連絡とりあって また再会できますよう  
仲間みんなにエールを送ります  
われら みんな地球人  
元気に前向いて  
とにかかにも 毎日wlaak 元気に励んでいます。  
弥生3月 うれしい春の訪れ 何かのお役に立てばうれしいです。

2023.3.15. Mutsu Nakanishi From Kobe



仲間から、鶯が近くで鳴き始めたとの便りが届きました。  
嬉しい便り ありがとうございます。  
相も変わらずですが、頭まわらずで、Photo Album 的な構成になってしまいました。  
弥生3月 神戸の春の明るい便りが伝わればありがたいです。  
今回も3月半ばになってしまいました。お許しください。  
やっとコロナも 峠を越えて、少人数ながら 仲間と出会えるようになって 嬉しい限り。  
でも 高齢 無理は禁物と自制しつつ。お許しください。  
「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない  
時には声を上げて 一人で がんばらないで!!  
互いに連絡とりあって また再会できますよう 仲間みんなにエールを送ります  
われら みんな地球人 元気に前向いて  
2023.3.15. From Kobe Mutsu Nakanishi

2023 Mutsu  
4月 春爛漫

4月 春爛漫  
桜満開の4月 神戸桜の便り

令和5年桜満開の4月 神戸桜の便り 2023.4.7.更新



コロナもやっと収束へ マスク外して 笑顔が見える  
四月の風と共に桜が咲いて、  
野山は一気に芽吹き、新生の息吹を胸一杯  
ポストコロナの新時代  
若者も高齢者もみんなみんな 日々新らた



ウクライナに思いを馳せて Stop the War!!  
ウクライナに主の平和を  
美しいウクライナの街が理不尽にも次々と破壊され、  
多くの人の命が奪われてゆく今に涙しています

まだまだ元気 好奇心もまだある  
仲間が頼りですが、God Be with You!!  
前向いて我が道を行く  
健康でいる我が身を感謝しつつ  
家族・仲間・世界の人々に思いをはせています

Easter 2023 Mutsu Nakanishi from Kobe 2023.4.9.



ロシアのウクライナ侵襲が続く中で  
ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!  
ウクライナの平和への祈り

友人から送られてきた動画です  
素晴らしい映像が流れる美しいウクライナの街  
街の中心にあると 聖カサタンカ、多くの人の命が奪われてゆく  
ウクライナを祈っています Mutsu Nakanishi

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=edLcQJHt-IBk>



Original youtube  
ウクライナ讃美歌 「ウクライナへの祈り」

日に日に老いゆく身には 厳しい時代ですが、  
やっとコロナも峠を越して うれしい春に  
とにかかくにも 少しでも歩いて  
外の空気を吸うのが一番と聞く

うれしい春の訪れ  
近くの毎日walk 元気に動んでいます  
God be with You!! お互い無理せず今を笑顔で  
何かのお役に立てばうれしいです  
2023.4.1.Mutsu Nakanishi From Kobe

困難の中に居られる方々にエールを!!  
日々新た 今できることを精一杯  
無理せずゆっくりと  
いつも 思いをはせています。  
「忘れまい 忘れないうで 仲間がいる  
暖かい希望の輪が繋がっていることを」



神共に居まして  
変えられるものを変える「勇気」、  
変えられないものを  
受け容れる「心の静けさ」  
両者を見分ける「敵愾」を  
二バーの祈りより、



■ 我が家の庭も春一色に ツタンカーメンの豆の花も咲きだして 春爛漫



【神戸の春 2023】 わが街 須磨 妙法寺 若草の丘の街桜 スライド動画 再生 4:52 2023.3.29.

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0504WakakusaSakura.mp4>



若草の丘に広がる街(若草町)は南に西六甲 高取山・須磨アルプスを背に 妙法寺郷が広がる妙法寺川源流に近い高台に開かれた約600戸の住宅地 前方には妙法寺駅を中心に丘陵地を切り開いたニュータウンそして古くから妙法寺川の川筋を遡る街道筋 神戸三木線が南北に走り、周辺には新しい街と里山山麓に広がるのどかな里景色が残っています。

眺める高取山 芽吹き柔らかい春景色の中 山腹に点々と桜模様があらわれる美しい時節の散歩道に出会ってこの街にも 日に日に変化する美しい桜の春景色があるのに気が付いて、今年はこちらスライド記録を作っておこうと始めました。

何処にでもある桜の春景色ですが、私の一番身近で好きな桜の春景色をスライド動画に収めました。

2023.3.29. FROM Kobe **Mutsu** Nakanishi

満開の花をつけた枝を精一杯広げ、  
日本各地で郷を見下ろす一本桜 人それぞれに思い出  
桜を眺めるといつも口ずさむ歌がある

◆ 懐かしい私の応援歌 かつてのTVドラマ主題歌 「記念樹」 ◆  
桜が咲く春毎年同じ動画【郷を見下ろす各地の一本桜】を掲載  
この動画とBGMが好きで、私にはこれを見るのも春の息吹の楽しみ  
元のHPサイト< かつて訪れたことがある日本各地の一本桜 >

<https://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/walk11/1405fkobe01b.htm>



## 桜満開の4月 神戸桜の便り 2023.4.7.

### 1. 桜満開の4月 神戸桜の便り

街の桜が美しい4月 新年度 ポストコロナ新しい門出  
老いも若きも みんなスイッチon 新しい門出に エールを送る  
◎本年のイースター

みんな地球人戦争・核の脅威が拡大する中  
人任せでは立ち行かぬ日本の行く末 平和にも目を向けて

### 2. 須磨 春の花の散歩道

ツバキの花の散歩道 須磨アルプス東山/板宿へのハイク道  
三つ葉ツツジの散歩道 西六甲縦走路 鉄拐山/旗振り山へ

3. 桂文珍さんの落語的見聞録 神戸新聞4月9日朝刊掲載待ち  
ロシアのウクライナ侵攻が始まって一年  
文珍さんも今の暮らしをグサッと

### 4. 和鉄の道・鉄の話題

玉鋼を鍛えた鋸鍛冶 玉鋼で両刃の鋸 資料収集中



兵庫県三木市の鋸鍛冶、二代目宮野鉄之助（1901～96）は  
玉鋼を使って鋸を作ることができた数少ない鋸鍛冶の匠  
戦後も玉鋼で両刃鋸を造り続けたという。

### 5. 仲間からの定期便

### 6. 今月更新新トピックス



### 1. 桜満開の4月 神戸桜の便り

街の桜が美しい4月は新年度 新生の息吹を胸一杯  
ポストコロナの厳しい時代の新しい門出  
老いも若きも みんなスイッチon スクラム組んで 笑顔で前向いて  
人任せでは立ち行かぬ厳しい日本の行く末 厳しい時代ですが、  
変革の担い手は若者の手で!! 元気に思い切りはばたけ!!とエールを送る



### 2023.4.9. Happy Easter 2023 に寄せて

地球人 みんなみんなに穏やかな暮らしが訪れますよう  
困難の中にいる人を忘れない!!  
本年のイースターカードをお届けします。

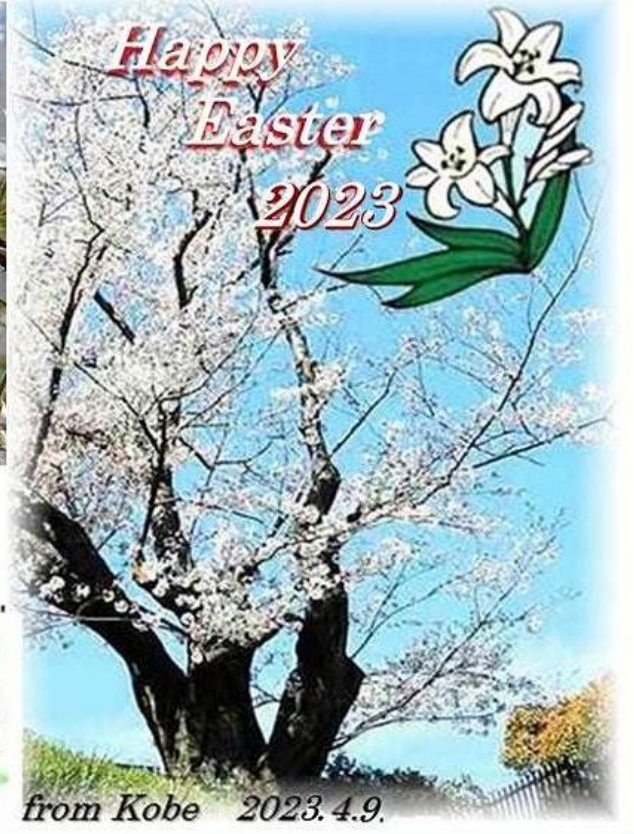
### 2023.4.9. Happy Easter 2023 に寄せて

地球人 みんなみんなに穏やかな暮らしが訪れますよう  
困難の中にいる人を忘れない!!  
本年のイースターカードをお届けします。  
今一番頭にあるのはウクライナの事 ポストコロナの生きる道  
そして激変する地球環境にも。  
一日も早くウクライナに平和を・そして 穏やかな暮らしが取り戻せますように  
われら地球人 もう一人よがり、自分さえよければでは生きられぬ  
人類が過酷な状況を生き延びてきた知恵が今試されている。  
いまこそ スクラム組んで前向いて  
一日もはやく 世界で笑顔が取り戻せますように……

この春と共にやっとならぬコロナが収束へ 街人も活動を記すめでた嬉しい春。  
でも政治は一向に先をみない付け焼刃… 愚痴は言うまい 前向いて  
たとえ一握りの人々の「つぶやき」であっても耳を貸そう  
そんな新しい若者変革の時代であってほしいなあ……。  
頂点同調の仲間政治で益々疲弊する日本 眺めるだけではどうにもならぬ  
誰がやっても同じとあきらめず、この時代をしっかりと考えよう。  
2023.4.9. イースター From Kobe Mutsu Nakanishi







兵庫から  ウクライナに思いを馳せて Stop the War!!  
ウクライナに主の平和を  
美しいウクライナの街が理不尽にも次々と破壊され、  
多くの人の命が奪われてゆく今に涙しています

「NO WAR」

まだまだ元気 好奇心もまだある  
仲間が頼りですが、God Be with You!!  
前向いて我が道を行く  
健康でいる我が身を感謝しつつ  
家族・仲間・世界の人々に思いをはせています

Easter 2023 Mutsu Nakanishi from Kobe 2023.4.9.

今一番頭にあるのはウクライナの事 ポストコロナの生きる道  
そして激変する地球環境にも。  
一日も早くウクライナに平和を。  
そして 穏やかな暮らしが取り戻せますように  
われら地球人 もう一人よがり、自分さえよければでは生きられぬ  
人類が過酷な状況を生き延びてきた知恵が今試されている。  
いまこそ スクラム組んで前向いて  
一日もはやく 世界で笑顔が取り戻せますように……

兵庫から  ロシアのウクライナ侵襲が続く中で  
ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!  
ウクライナへの祈り

友人がら送られてきた動画です  
きれいな新緑の緑が流れる美しいウクライナの街  
理不尽にも次々と街が破壊され、多くの命が奪われてゆく。  
ウクライナの今に涙しています Mutsu Nakanishi

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=edLcQJIt-Bk>




 ウクライナ讃美

歌「ウクライナへの祈り」

2. 須磨 春の花の散歩道

梅の花が咲きだすと冬から春への目覚め 日に日に周囲の景色が変化する春景色  
海・山・里がまじかにある西神戸の嬉しい春の花の散歩道の紹介  
身近で歩けば何処でもあるのでしょうか、神戸の春の散歩道です。

■ツバキの花の散歩道 須磨アルプス東山から板宿へのハイク道 2023.3.22.



2023 神戸の春 西六甲 須磨アルプス  
東山から板宿・禅昌寺へ 椿の花の散歩道 2023.3.22.

◆スライド動画

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htmlwalk20/R0504TsubakiRoad.mp4>



■三つ葉ツツジの散歩道 西六甲西端の縦走路 鉄拐山から旗振り山へ



■ 旗振り山山頂周辺須磨遊園の桜



日に日に老いゆく身 健康の秘密は

「元気に戸外に出て、春の空気を吸い込んで、季節を味わうことだ」と聞く。

過酷な目標定めず風来坊 五感を使って季節を感じよとの嬉しいご言話???. . . .

自由気ままの後期高齢者の無手勝流 街歩き・里歩き

気が向けば、近場でトライしてください。

3. 桂文珍さんの落語的見聞録

次回 神戸新聞 4月20日朝刊 新聞掲載待ち

4. 和鉄の道・鉄の話題 玉鋼を鍛えた鋸鍛冶 玉鋼で両刃の鋸 資料収集



兵庫県三木市の鋸鍛冶、二代目宮野鉄之助（1901～96）

玉鋼(たまはがね)を使って鋸を作ることができた数少ない鋸鍛冶の匠 昭和の戦後も玉鋼で両刃鋸を造り続けたという。薄くて硬いか弾力のある両刃鋸の素材をたたら鉄塊玉鋼から選別採取し、どう鍛えたのか？ 興味津々  
今回は収集中の資料のリストリストを掲載で紹介

- 竹中道具館 企画展「宮野鉄之助—玉鋼を鍛えた鋸鍛冶—」 2020.10.10.-12.13. 関係資料  
竹中道具館 | 宮野鉄之助—玉鋼を鍛えた鋸鍛冶—  
[https://www.dougukan.jp/special\\_exhibition/tetsunosuke](https://www.dougukan.jp/special_exhibition/tetsunosuke)
- 「技と心」セミナー[99].  
三木の鋸鍛冶が語る 鋸の歴史から使い方まで 2022.11.22 開催案内  
[https://www.dougukan.jp/wp-content/uploads/2020/08/miyano-tetsunosuke\\_flyer.pdf](https://www.dougukan.jp/wp-content/uploads/2020/08/miyano-tetsunosuke_flyer.pdf)
- 「左官鑑・道具」の(有)スズキ金物店 「播州三木の鋸鍛冶 名工「宮野鉄之助2」  
<http://www.misyuku-suzuki-kanamonoten.com>  
◎鋸鍛冶「宮野鉄之助」について  
<http://www.misyuku-suzuki-kanamonoten.com/bansyuumikinonokokajij3.html>  
◎<新発見/両刃鋸の出現四季について>  
<http://www.misyuku-suzuki-kanamonoten.com/ryoubanokonosyutugenjiki1.html>
- 近現代における両刃鋸の変遷について 船曳悦子 \*  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/dougukan/21/0/21\\_2102/\\_pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/dougukan/21/0/21_2102/_pdf)

5. 心に響いた言葉 神戸新聞の記事 コラム3月の「正平調」より

やっとコロナが収束へ 街も人も活動を始めた嬉しい春 でも政治は先をみない付け焼刃 愚痴は言うまい 前向いて

神戸新聞NEXT 2023.3.7. & 3.9. 神戸新聞 正平調より

取り残された人々の「つぶやき」を聞く力

**正平調**  
「足湯ボランティア」が生まれたのは、阪神・淡路大震災の避難所だった。家族や家を手放した人が温かいお湯に足を浸す。ボランティアがもみほぐしながら話を聞く。漏れたつぶやきのなかに、支援のヒントがたくさん潜んでいた。トルコ・シリア大地震の被災地で発せられた「つぶやき」を先日、伝え聞いた。現地で活動した神戸市の非政府組織「CODE（コード）」の緊急報告会のことだ。がれきのそばでたき火を囲み、トルコの甘い紅茶を温めながら集めた言葉という。日本に期待することはありますか？ スタッフの青柳雅道さんが聞く。パン職人の男性は「いや、何も期待してないよ」と返した。このつぶやきから何をみ取るか。つらい日々の中で結束しているトルコ人は自分たちでやりたいという気持ち強いと言っている。だから「そが強い」と青柳さんはみる。だから「主体性と自尊を尊重し、「トルコの『支え合い』を支えるのが僕たちの役目」と感じたい」と強権的と言われる大統領のもとで復興が進む。「全てを重地にし、新しい町を作る」と話す都知事もいたという。取り残された人々の「つぶやき」を聞く力が、きつと必要になる。時間がたてば関心が薄れる。そのつらさを知る私たちに、支援を継続する力も問われている。 2023.3.8

今日の「正平調」 政治家・日本の指導者たちに読ませたいなあ……。

先が見えぬ日本の現状 誰の眼にも「日本の疲弊」がはっきりと

今また 高校・大学生の奨学金問題が取り上げられている。もう何度も……でも政治は動かない。「非正規」「奨学金」問題で苦しむ若者たちや生活困窮世帯そして少子化等々。問題は数知れず。大学生4年間の給付額 振り返れば数百万円 塵も積もれば山となる。厳しい返済の現実。苦しい日常の今 どこからそんな大金は出てこない。今の政治家たちにそんな認識あるのだろうか……

一方 大企業には手厚い補助金・雇用調整金・脱炭素そして電気自動車等々。いずれもすごい金が動いている。また、オリンピックやワクチン接種の丸投げ数次下請け等々も。誰の眼にも犯罪行為。でも大物は……年代層に限っての奨学金返済免除の徳政令を出したって、大企業に出している給付金と比べれば、その総額は小さい。でも どれだけ社会に活力を与えることか……救える人の数が政治家には見えない。あなた任せのご都合強弁はもう聞き飽き。今の政治に先はなし。今日もまた政治家たちの自己責任・強弁がマスコミ上をにぎわしている。……もう一度輝きを取り戻そう「日本」年老いた老獪連の「トリクルダウンの強弁と仲間だのみ」を排さねば。自分がいなければ……の時代はもう 遠く過ぎ去った過去。

今必要なのは厳しい現実に向かう行動の時代へ 人々の「つぶやき」にも耳を貸そう  
そんな新しい若者変革の時代であってほしいなあ……と。

2023.3.8. Mutsu Nakanishi From Kobe

「国民が政治を嘲笑している間は、  
嘲笑に値する政治しか行われない -松下幸之助- 」 2023.3.9.

正平調  
一代で松下電器(現パナソニック)を築いた経営者、松下幸之助さんは政治家の育成に力を注いだ。PHP研究所を設立し、倫理教育への提言も続けた。残した言葉がある。「国民が政治を嘲笑している間は、嘲笑に値する政治しか行われない」◆その結果、生まれた政治家なのではないか。昨年7月の参院選で初当選しながら、一度も登院せずに欠席を続けているNHK党のガシー議員である。28万票余りを集め、比例候補者の個人得票数で10位だった◆自著によると、若い頃から芸能人との交友が広く「芸能界の裏側」を暴露するユーチューバーとして人気を集めた。主な公約は「さらなる暴露で芸能界の闇を晴らす」。1票を投じた人は何かを期待したのだろうか。根っこに政治への嘲笑が見え隠れする◆著名人への脅迫などの容疑で警視庁から事情聴取を要請されているガシー議員は、きのう予定された「議場での陳謝」も拒んだ。予想通りとはいえず、むなしさが募る◆NHK党の党首は辞任し、党名を「政治家女子48党」に変更するという。次々に目先を転じ、新たな関心と呼び込む。失敗をうやむやにする。嘲笑政治、ここに極まる◆嘲笑とはあざけり笑うこと。社会の成長を信じた松下さんが最も嫌った人の心だろう。 2023.3.9

一昨日の神戸新聞「正平調」に続き、今日の「正平調」も 頭にすっと入ってくる。

高齢化日本 疲弊化する日本 先が見えぬ厳しい日本にあって、混迷・迷走する日本の政治もう眺めているだけではどうにもならぬ。  
頂点同調の仲間政治ではますます疲弊。  
若者の時代であっても、年寄りの役割りと生きがいを見つけよう  
誰がやっても同じとあきらめず、この時代をしっかりと考えよう  
2023.3.9. From Kobe Mutsu Nakanishi

## 6. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

1. 【和鉄の道】鉄の話題から 玉鋼を鍛えた鋸鍛冶 玉鋼で両刃の鋸 資料収集整理中
  2. 【風来坊】 2023 神戸の春  
西六甲 須磨アルプス 東山から板宿・禅昌寺へ 椿の花の散歩道
  3. 【風来坊】 2023 神戸の春  
満開の桜 須磨 妙法寺 若草の丘の街桜 2023.3.29
- ◎ 【From Kobe 2023 年4月】桜満開の4月 神戸桜の便り Happy Easter 2023.4.9.

## 7. 仲間からの定期便 3月

◎ M.A さんから

小冊子「ニューモラル」3月号より  
不平・不満、口に出して言わず  
「幸せの感度」を高めよう



◎ M.Miyata さんから

千葉県柏市のあけぼの山のチューリップの photo を自宅の庭の中リップと共に送っていただきました。柏市で単身赴任時によく出かけた柏市あけぼの山のチューリップ。風車のある風景が懐かしい。もう忘れかけていましたが、昔のことがふつつつとし。ありがとうございます。



いつもありがとうございます 今でなくてはとの思いも強い毎日、お互い何はともあれ、毎日を元気に  
仲間の元気はみんなの応援歌 Got be with You!! From Kobe Mutsu Nakanishi

◆ 掲載記事トピックス ◆ by Mutsu Nakanishi

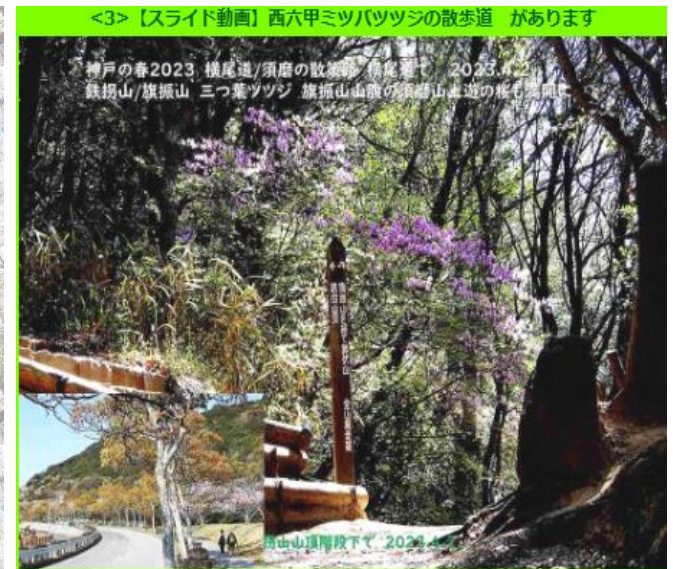
桜満開春爛漫の4月 西六甲 春の花の散歩道をスライド動画にまとめました



2023 神戸の春 西六甲 須磨アルプス  
東山から板宿・禅昌寺へ 椿の花の散歩道 2023.3.22.

◆スライド動画

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023html/walk20/R0504TsubakiRoad.mp4>



◆スライド動画

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023html/walk20/R0504WakakusaSakura.mp4>

◆スライド動画

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023html/2023mutsu/R0504TsutsuziRoad.mp4>

◎ 2022年4月更新後記 2023.4.5.



3月下旬から 一機に桜が咲いて、4月にはもう満開に。  
やっとコロナ収束の餅が誰の眼にもはっきりして、明るい春に  
仲間から、久し振りの元気会・同期会のメールや電話 行くよの嬉しい返事  
また、この桜と共に孫2人が中学生 大学生のうれしい門出  
嬉しい神戸の春になりました。

3月更新して間もないのですが、毎年お送りする春の桜便り。  
神戸の桜の花便りとイースターカードをお送りしたいと大急ぎで更新作業。  
相も変わらずの神戸の桜ほかのphotoAlbum 季節の便りとお受け取りください。  
桜満開の4月 うれしい春  
とにもかくにも 毎日wlaq 元気に励んでいます。  
更新始めた時にはどうなるかと心配しましたが、  
なんとか イースターに間に合いました。  
何かのお役に立てばうれしいです。

「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない  
時には声を上げて 一人で がんばらないで!!  
互いに連絡とりあって また再会できますよう 仲間みんなにエールを送ります  
われら みんな地球人 元気に前向き  
God be with You!!

2023.4.7. Mutsu Nakanishi From Kobe

薫風 5月 野山は芽吹き新緑へ 刻々と変化する申請の息吹  
地球暴走目前 脱炭素に世界が動く 日本は孤立が鮮明に

桜が散って 周辺の野山は芽吹いて新緑へ 刻々と変化する新生の息吹

令和5年新緑 薫風5月 神戸便り 2023.5.5.

神戸を飛び出して 久しぶりに墓参りを兼ねて新緑の京都を訪ねました  
人出は多かったのですが、新緑が眼に染む美しさ  
うれしい薫風5月 新しい風を胸一杯 新生の息吹に満ちて、日々新らた



2023.5.1. 久しぶりの京都 鴨川・知恩院・比叡山下の八瀬

ポストコロナの新時代への思いを募らせて



新型コロナも何とか収まって 街にも活気と笑顔がもどって  
ホッと一息ですが、ポストコロナの厳しい新時代の幕開けに直面する日本  
物価高・生活再建・ウクライナの悲惨な状況がわが身にも迫る  
さらに地球環境は地球暴走目前 脱炭素・CO2 Zeroエミッション達成へ一斉に舵を切る  
この厳しい時代に日本は急速に進む疲弊・老化に直面 G7の経済大国とは程遠い状況  
日本に押し寄せる外国人の多さを喜んでばかりはいられぬ  
新しい風が吹き始めた今  
対応は人それぞれ でも ぬるま湯日本からの脱出を・・・  
玉石混合 何が正しいのか見えぬ現代社会  
時代に流されぬようと 元気に前向いて



JR尼崎福知山線事故の日の正平調 2023.4.25.神戸新聞朝刊  
コロナ禍が収束に向かって同窓会の声が次々と この間に亡くなった仲間を頭に浮かべつつ読んだ正平調

正平調  
朝起きて、いつものようにコーヒーを入れる。カップの数が一つ、少ない。晩飯の食卓に茶碗を並べると二つ、少ない。もう当たり前のことなのに突然、喪失感が込み上げ、感情が揺さぶられる。あの日は誰かに新しい出来事や悲しい話をしたとみじみ思っ、やっぱり友はいないのだとみじみ思っ、グリーン(悲嘆)ケアの会報で触れた、大切な人を亡くした人たちの声。喪失を覚える一方で、ふと存在を身近に感じる瞬間もある。その繰り返しの中で月日が流れていく。私は生きている、あの人はもういない。と何度も気がつかされながら。そんな数々の声を、尼崎JR脱線事故で家族や友を亡くした人たちの目に重ねる。今日で事故から18年になる。グリーンケアの取材で長田弘さんの詩「花を持って、会いにゆ」に出会う。春の日、あなたに会いにゆ。あなたも、なくなった人である。／と／にもいない人である。◆詩の中に「わたし」が出てくるところが1カ所あって、胸を突かれた。こんななり。／死ではなく、その人が／じがのなかの／こしていった／たしかな記憶を、わたしは信じてる。◆4月25日の朝、それぞれの「あなた」に会う人たちがいる。信じる記憶を抱きしめ、いとわしむ人たちが。 ON-3-4-25



我が家の庭でかえった アゲハ蝶の旅立ち 2023.4.30.

新緑 風薫る5月「神戸春の花のAlbum」

周囲の野山が芽吹いて刻々変化する春景色



コロナもやっと収束に向かってうれしい、自由に戸外へ  
 新緑の時 いつも出掛けていた西神戸・播磨の里の花巡りですが、  
 ふっと頭に浮かんだ六甲山上六甲高山植物園・森林植物園を結んでの花巡り。  
 伊川谷小寺の里のレンゲ畑にも  
 新緑の野山や里に咲く数々の野山に咲く花の春に出会えて、うれしいポストコロナの出発に

- ◎この3年ずっと見たかった群生林立して風に身を揺らすカタクリの花の姿
- ◎2023春 六甲高山植物園 & 森林植物園を訪れました 2023.4.18.  
 「水芭蕉」・春の妖精「カタクリ」春の高山植物& 新緑の里山を飾る「シャクナゲ」
- ◎田植えの準備作業が始まった伊川谷小寺の里のレンゲ畑 2023.4.22.

スライド動画 新緑 風薫る5月「神戸春の花のAlbum」

西神戸伊川谷 小寺の里のレンゲ畑 2023.4.23.

六甲高山植物園・森林植物園で 2023.4.22.



◆スライド動画

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0504WakakusaSakura.mp4>

◆スライド動画

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/R0504TsutsuziRoad.mp4>





**ロシアのウクライナ侵襲が続く中で  
ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!  
ウクライナの平和への祈り**

友人から送られてきた動画です  
とどろくような音で送られてきたウクライナの祈り  
運命にもたたく音が送られて、多くの人の心が震え、多く  
ウクライナの今に祈っています。 Mutsu Nakanishi

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJlt-Bk>



Original youtube  
ウクライナ讃美歌「ウクライナへの祈り」

**国難の中に居られる方々にエールを!!**

日々新た 今できることを精一杯  
無理せずゆつくりと  
いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいる  
暖かい希望の輪がつながっていることを」



神共に居まして  
変えられるものを変える「勇気」、  
変えられないものを  
受け容れる「心の静けさ」  
両者を見分ける「叡智」を  
ニーバーの祈りより、



ウクライナ讃美歌「ウクライナへの祈り」 <https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJlt-Bk>

**新緑 薫風5月 Monthly 神戸便り 2023.5.7.**



**新緑 薫風5月 Monthly 神戸便り 掲載内容**

収録1. 「低炭素社会構築・2050年CO<sub>2</sub> Zeroの約束」取組現状

こんなに世界と日本はかけ離れているのか・・・とびっくり

2050年CO<sub>2</sub> Zeroの約束 地球の温度上昇1.5℃以下が達成できなければ 地球滅亡もう戻れない

収録2 4月25日 神戸新聞 正平調の記事に コロナ禍3年をしみじみ思い浮かべ重ねて

収録3 鷗田清一氏のエッセー「刃にて」「雑誌の効用 新たな発想のきっかけに」

神戸新聞 文化面 2023.4.25

神戸新聞 正平調 「チャレンジが歴史を作る」2023.4.25より

経済の疲弊・老化が進む中 戦争の危機 物価高・生活再建

新しい産業の創生・低炭素社会等々

数々の課題と難題を抱える日本に新しい風を吹き込めと

収録4. 対話型 AI 使うと「便利」ですが、「賢」いどうか まだまだ判断力が問われます

収録5. 文珍さんの落語的見聞録「花粉症と紙/インタビュー」神戸新聞 2023.4.20.

**8. 今月更新新トピックス**



1.新緑 薫風5月神戸便り 薫風5月の風に乗せて新しい風が吹きはじめました

薫風5月の風に乗せて 新しい風が吹きはじめました

新型コロナも何とか収まって 国の対策規制もはずされ、

街にも活気と笑顔がもどってホッと一息。

うれしい5月 吹き来る風も心地よし 青空に思い切り広げて 日々新らた

待ちに待ったうれしい再会の春に期待一杯。

同窓会・同期会 仲間との出会いの誘いがいくつも来る。

今でなければとの思い、「行く 参加するぞ」とうれしい返信を送る。

この久しぶりの出会いの中で、先に逝った仲間とも一緒に楽しもう

薫風5月の風に乗せて ポストコロナの出発に。



■ポストコロナの新時代 今頭にあること ご注意くださいですが・・・

- ◎ 新型コロナ収束へ 5月8日国の対策移行
- ◎ 仲間政治にもう飽き飽き フレッシュな政治への期待

新たな健康習慣 神戸新聞より

新型コロナ「5類」変更で

感染防止の五つの基本

- 1 体調に不安や症状がある場合は、無理せず自宅で療養するが受診
- 2 場に応じたマスク着用や、せきエチケット
- 3 換気、3密(密閉、密集、密接)の回避
- 4 手洗い
- 5 適度な運動と食事

新型コロナ「5類」に変更で

5類に分類された新型コロナウイルスは、これまでと同様に「感染防止の五つの基本」を守ることが重要です。また、体調に不安や症状がある場合は、無理せず自宅で療養することが求められます。

社説 神戸新聞 2023.4.23

9 掲掲書 脱炭素への指路力を示せ

菅首相の掲掲書「脱炭素社会の実現に向けて」は、日本が世界に示すべき指路力を持つ。脱炭素社会の実現は、気候変動対策の鍵であり、持続可能な発展の道筋を示している。

社説 政治の意思が切り開いた

菅首相の掲掲書「脱炭素社会の実現に向けて」は、日本が世界に示すべき指路力を持つ。脱炭素社会の実現は、気候変動対策の鍵であり、持続可能な発展の道筋を示している。

地球温暖化がもたらす気候変動の影響は地球暴走目前 国際社会は待ったなしの2050年 脱炭素・CO2 Zero エミッション達成へ 一斉に舵を切る 何事にも 煮え切らない日本の政治 日本はまたもや孤立が鮮明に

NHK BS1スペシャル 脱炭素社会の未来

2050年CO2排出ゼロ、脱炭素社会の実現に向けて、各国が取り組んでいる。日本も遅れずに脱炭素社会の実現を目指す必要がある。

NHK BS1スペシャル 脱炭素社会の未来

2050年CO2排出ゼロ、脱炭素社会の実現に向けて、各国が取り組んでいる。日本も遅れずに脱炭素社会の実現を目指す必要がある。

調平正

直筆の手紙で口説いたという。「こんな時代だからこそ、一緒に歌いませんか」。桑田佳祐さんの呼びかけに世良公則さん、佐野元春さん、野口五郎さん、Charaさんの同級生4人が集まり、曲を作った。◆ちょうど1年前にリリースされた「時代遅れのロックンロールバンド」である。昨年大みそかのNHK紅白歌合戦でも歌い、話題になった。団塊の世代の少し後、日本のロックの隆盛期を支えた世代でもあった◆こんな歌詞がある。「この頃「平和」という文字が靡げに霞んで見えるんだ、意味さえ虚ろに響く」。世界を覆うコロナ禍とロシアのウクライナ侵攻で寧ろ守前の時代に風穴をあけたい。そんな願いがこもる◆ダサくても時代遅れでも、いいじゃないか。〈No More No War〉悲しみの黒い雲が地球を覆うけど、力の弱いが夢見ることさえ拒むというのか？

神戸新聞 正平調 2023.5.3.より

こんな時代だからこそ、いっしょに歌いませんか  
この頃「平和」という文字が靡げに霞んで見えるんだ 意味さえ虚ろに響く・・・  
ダサくても時代遅れでも、いいじゃないか No More No War  
悲しみの黒い雲が地球を覆うけど 力の弱いが夢見ることさえ 拒むというのか？

◎ 仲間政治にもう飽き飽き フレッシュな政治への期待

4月衆議院補欠選挙と地方選挙が示した結果

「ポストコロナの新時代の幕開け」と言葉はなんとなくおだやかですが、待ち受けるのは物価高・生活再建・雇用不安、そして情報化の闇。老化・日本の疲弊・ウクライナの悲惨な状況を見るにつけ、ロシア・中国・北朝鮮の戦争・核の脅威等がわが身にも迫る厳しい時代 地球温暖化がもたらす気候変動の影響は地球暴走目前 国際社会は待ったなしの脱炭素・CO2 Zero エミッション達成へ 一斉に舵を切るが、G7の経済大国との評価ははるか程遠い過去のもの。

政治は相変わらずのなれ合い丸投げの老獪政治。G7首脳会議で映し出される後手後手の存在感のなさ。待ち受ける厳しい状況を知り、ビックリの戸惑い。自民・公明の数頼みの仲間政治・革新の大企業中心主義に国民は居場所のない政治に国民はみな飽き飽き。もう飽き飽き。4月の選挙ではリフレッシュを求めて、年寄候補への拒否反応の風が吹く。それも中央でなく地方から・・・目を大きくひらいて 周りを眺めれば色々 政治家はなぜこれが見えないのだろうか・・・

新しい風が吹き始めた今 対応は人それぞれ でも ぬるま湯日本からの脱出を・・・  
 玉石混合 何が正しいのか見えぬ現代社会の今 健康で暮らせることを感謝しつつ、  
 行動半径はせばまりましたが、まだまだ足は動くし、好奇心もある。  
 マスクを外して うまい空気を胸一杯  
 仲間の元気を応援歌に 時代に流されぬよう 自らを励ます5月の始まりです。  
 多くの事が一機に起こって まだ整理がついておらず、お許しください。  
 年寄りといえども 人任せ その場しのぎの対応では どうにもならず。  
 今 声をあげねば……。

◎ 新緑の神戸花巡りアルバム

カタクリ・シャクナゲ・高山植物・水芭蕉・レンゲ畑

春の野山を彩る私の好きな花を六甲高山植物園・森林植物園に訪ねました。

特に群生して風に身を震わせる春の妖精カタクリの花にてあえ、  
 また、伊川谷小寺の里のレンゲ畑にも



■ 群生して林立 風に身を揺らして立ち向かう春の妖精カタクリ  
 出逢うのは3年ぶり。六甲高山植物園の上部の丘で 2023.4.18.  
 顔を花に近づけてフッと一吹き 嬉しい出会いになりました

**春の妖精 カタクリの花**  
 もう3年ぶりよと聞いて、どうやらまだ開いていない。六甲高山植物園の上部の丘で、カタクリの花が咲き出している。カタクリの花は、春の妖精と呼ばれている。カタクリの花は、春の妖精と呼ばれている。カタクリの花は、春の妖精と呼ばれている。

**春を喜ぶ妖精 「カタクリの尻尾」**  
 尻尾は「カタクリの尻尾」  
 【特徴】「カタクリの尻尾」  
 高さ10cmほど。花は、春の妖精と呼ばれている。カタクリの花は、春の妖精と呼ばれている。カタクリの花は、春の妖精と呼ばれている。



■ 神戸森林植物園 石楠花谷 咲き始めた日本シャクナゲ  
 大輪の花の鮮やかさは春山の女王の品格 一輪一輪に見惚れる 2023.4.18.  
 おめあては石楠花谷の日本石楠花ですが、もう一つは大枝一杯に真白な無数  
 小さな花をつけ、見上げる丘を飾るモニュメントツリー「ドウダンツツジ」  
 この時期しか見られぬ美しさ 芽吹いた杜の春景色と森林浴もよし。



■ 新緑 西神戸の里の 春景色「春のしあわせ レンゲ畑」2023.4.22.  
 西神戸 伊川谷小寺の里では田植えの準備が着々と進む  
 野鳥がさえずる野を一面ピンクに染めて、今年も愛らしいレンゲの花  
 都市化が進む西神戸 年々 春のレンゲ畑が少なくなっていますが、  
 今年もきれいな野のレンゲ畑に出会えました



## 2. 低炭素社会構築・2050年CO2Zeroの約束取組現状

世界と日本は こんなにかけ離れているのか……

- ◎ G7先進国の中で、日本のみが火力発電からの脱却時期を明示していない
- ◎ 日本の原子力発電完全停止・再生エネルギー開発の遅れ  
原発1基に相当する大型洋上発電の実用化取組とスピードの遅れ  
世界では再生エネが主力発電に 大型洋上発電が操業が始まろうとしている
- ◎ 石炭・天然ガス等化石燃料の炭酸ガス排出量軽減取組に重点  
2050年CO2Zeroの約束に間に合わない懸念!!

世界では「化石燃料火力・原発から再生エネ・大型風力洋上発電へ」の主力エネルギー転換が進んでいる。  
原発1基に相当する大型風力による洋上発電の操業が欧米のみならず、アジアでも始まろうとしている  
日本ではほとんど話題にもならず、陸上風力も難題が多く推進がはかどらない。  
洋上の大型風力発電のメーカーも育っていない。  
日本の現状から再生エネは出力規模が小さく、主力エネルギーとしては充てにならないと思っていましたので、当面は火力のCO2排出量の削減技術に頼りつつ、原子力に依存するしか仕方なしかと。本当にびっくりです。  
欧州では 既に原発1基に相当する1GWクラスの風力発電所が実機操業の域にあるという。そしてアジアでも……  
コストが高い・不安定だと日本が手を出さぬ間に、欧州等では開発と実績を積みつつ もうはるか先に進んでいる。  
2050年CO2Zeroの約束に 日本は間に合わないとの懸念!! が急速に広がっているという。  
この事象一つにも 日本が取組の弱点が見えてくる。

和鉄の道2023年5月掲載 NHK BS1スペシャル「脱炭素へのロードマップ ビジネス界15°C目標への挑戦」を視聴して

「日本の現状と世界」視点ほかの内容を抜粋して 映像切り出しスライドにスライド整理 2023.4.25.

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/iron19/R0505ZeroCarbonweb.pdf>

2030年までに温室効果ガス46%削減(2013年比)  
G7の脱炭素ロードマップ  
150兆円投資  
15 TOSTRY ALIVE  
2030年までに温室効果ガス46%削減を掲げる日本  
実現に向けて本年2月政府のGX実現に向けた基本方針決定会議で、「官民で脱炭素に150兆円投資」と共に「原発投資など エネルギー政策の大転換」等を含む脱炭素取組の道筋を閣議決定。でも G7の中で唯一「火力発電廃止」時期を明示できず。脱炭素に貢献するとの項がある一方、国民的議論もないままだとの声も……  
世界が求める1.5°Cの約束を日本が果せるのか……  
1.5°C 海面上昇と異常気象の懸念  
2°C 温暖化暴走のリスク

欧州核国が火力に回帰せず  
強気な再生エネへのエネルギー転換を推し進める 推進力の源泉  
それは、強力な大型洋上発電、特に大型の浮体風力発電の建設だという  
4.5%以上(2022)  
火力発電 70%以上  
再生可能エネルギー  
15 TOSTRY ALIVE  
2030年目標  
日本 22% 36-38%  
ドイツ 48% 80%以上  
世界各地からCOP27に集まった人たちは「化石燃料からの脱却を!!」を強く訴え、脱炭素へのエネルギー転換が待たない状況の中で、日本は現状火力が70%以上 再生エネは22%にすぎず、30年目標も36-38%と依然として火力発電に頼らざるを得ない状況を示す。一方ドイツはすでに再生エネは48%に達し、ウクライナ危機を受け2030年目標を80%以上に引き上げている。かつての石炭王国ドイツなど欧州核国が火力に回帰せず、強気な再生エネへのエネルギー転換を推し進める推進力の源泉はどこにあるのか……それは強力な大型洋上発電、特に大型の浮体風力発電の建設だという

1000の脱炭素ロードマップ  
REvision2023  
Session4  
洋上風力発電：主力電源化への課題と挑戦  
Offshore Wind: Challenges and Opportunities to Become a Major Power Source  
国際シンポジウム REvision2023  
3月 東京 千代田区

先進国は2030年までに石炭火力発電を廃止  
水素・アンモニアの混焼  
ASEAN should clear their coal of the lock-in effect  
Japan will improve climate leadership and set carbon neutrality goals by 2050  
日本が開発するアンモニアと石炭の混焼技術のような化石燃料ベースの移行技術への期待は ASEAN 諸国のネットゼロ目標達成を妨げる可能性  
韓国では「先進国は2030年までに石炭火力発電廃止」を求めている。一方 日本は「水素・アンモニアの混焼」の火力発電を推進しようとしている。この日本が開明する化石燃料ベースの移行技術への期待は石炭火力を延命させネットゼロ目標達成を妨げる可能性がある批判がある。  
現在のG7の中で、石炭火力廃止時期を明示していないのは日本だけとなっている。  
「日本は石炭火力から脱却するプランを提示すべき」との声が高まっている。  
日本は再生エネルギーの普及を促すべく努力しています。

## 3. 心に響いた言葉 四月の新聞より

- ◎ 神戸新聞 文化面 2023.4.25. 鷲田清一氏のエッセー「汀にて」より  
「雑談の効用 新たな発想のきっかけに」
- ◎ 「チャレンジが歴史を作る」 神戸新聞 正平調 2023.4.25.より  
失敗には「良い失敗」と「悪い失敗」がある「よい失敗」に最大のエール!!  
失敗にめげずに頑張してほしいとの「良い失敗」への応援歌  
経済の疲弊・老化が進む中 戦争の危機・物価高・生活再建・新しい産業の創生  
・低炭素社会数々の課題を抱える日本に 新しい風を吹き込めと

3月25日から、いわけり... 雑用の効用... 新たな発想のきっかけに... 雑用の効用... 新たな発想のきっかけに...

# 汀にて

鷲田清一

〈雑談の効用〉

## 新たな発想のきっかけに

雑談の効用... 新たな発想のきっかけに... 雑談の効用... 新たな発想のきっかけに... 雑談の効用... 新たな発想のきっかけに...



鷲田清一氏 1949年京都府生まれ。京都大学文学部卒業。京都府立芸術大学校長。著書『雑談の効用』など多数。

〈拡大〉 <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0505tp05.jpg>

2023.4.27. 神戸新聞「正平調」  
民間企業として世界初の月面着陸挑戦するも 無情にも失敗にエールを送る  
良い失敗に最大のエール!! 「チャレンジが歴史をつくる」  
「はやぶさ2」を率いた津田雄一教授の言葉より

「失敗学」の大家、東京大学名誉教授の畑村洋太郎さんによると、失敗には「よい失敗」と「悪い失敗」があるのだという。なかでも別格によい失敗は「未知への遭遇」にある、と曰く「失敗から人々が学び、その経験を生かすことで、『未知』なる知識の発掘に成功したからだ」(「失敗学のすすめ」より)。確かに人類の成長は失敗なしに語れない。今回も同じ事が言えるのではないかと民間企業として世界初の月面着陸に挑んだ東京の宇宙ベンチャー「ispace(アイスペース)」のインターネット中継をきのう深夜、固唾をのんで見守った。直前まで順調だったのに着陸予定時間を過ぎても月面から通信が届かない。なんと無情な時速6千キロで降下し、最後の瞬間は人が歩く速度まで落とす。空気抵抗のない月で、それがどれほど困難なことか。「多くのデータと経験を得た。ミッションの意義は十分に達成できた」と袴田武史社長は語った。未知にあこがれた「宇宙少年」である振り返れば月探査の歴史は威信をかけた大団間の競争だった。そこに民間が参入する意味は大きい。新しい風はもう吹いている◆「はやぶさ2」を率いた津田雄一教授が言っている。「チャレンジが歴史をつくる」。最大のエールだろう。 2023.4.27

〈拡大〉 <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0505tp24.jpg>



# 文化

2023年(令和5年)  
**4月20日**  
 本曜日

神戸新聞社  
 〒210-8588 神戸市中央区東川崎町1丁目1番1号  
 電話 078(261)3022号  
 編集 078(261)3024号  
 印刷 078(261)3024号  
 〒210-8588 神戸市中央区東川崎町1丁目1番1号  
 〒210-8588 神戸市中央区東川崎町1丁目1番1号

## 神戸新聞



落語的見聞録

桂文珍

### 花粉症で紙パンツデビュー

この3年、マスクを着用 ずっと張つてくるかわから ずるのが日常になってしま ない下痢、翌日、生まれて 初めに、パンツ型の紙オム ルにカギが2本置いてあ った。やっと状況を見なが り、少しく外せるようにな った。売れ場が広くてわか り、人の少ない散歩道、外 ない。店員さんに小さな声 して歩いたら、いきなり風 で「あー、紙オムツほど 邪をひいた。そこ黄砂、 街中がすすんで見える。ノ 下が痛い。思わず耳鼻咽喉 科で診察してもらったこ ろ、先生いわく「ヒキ花 粉症です」。エー？？？ 山崎ちで花粉症を縁が無 いた。恥ずかしながら、花 粉症デビューと紙パンツ といと勝手に思い込んでいた のに。

処方箋をもらい薬局へ。 すると薬剤師さん「このお 薬は人によっておなかがゆる むむとあります」との こと。鼻水、涙、ノドの痛 みには耐えられない。さっ そく、薬を飲んだ。おかげ で花粉症の方ははいふん 抑えられた。が、夜中、お ながか……。トイレに急行 深夜に、おながが得意便、 ああ、つらい。

いつ張つてくるかわから ながら部屋に戻るとティフ ルにカギが2本置いてあ った。初めて、パンツ型の紙オム ルにカギが2本置いてあ った。売れ場が広くてわか り、人の少ない散歩道、外 ない。店員さんに小さな声 して歩いたら、いきなり風 で「あー、紙オムツほど 邪をひいた。そこ黄砂、 街中がすすんで見える。ノ 下が痛い。思わず耳鼻咽喉 科で診察してもらったこ ろ、先生いわく「ヒキ花 粉症です」。エー？？？ 山崎ちで花粉症を縁が無 いた。恥ずかしながら、花 粉症デビューと紙パンツ といと勝手に思い込んでいた のに。

「サイスです。身内の の腰回りを見て、「ああ、 私 柄がよく似ているが、確 かにこれはオレのパンツじ やない、と、あわてて腕き けて「ミ箱へ。新しい自分 の下着は着替え、やれやれ と思つたが、間違つて先に 風呂から出た人はオレのバ ンツを。」

「すいませんパンツが……」 その他人の部屋に行き たくは、カゴの位置が違つてい る。あ、思い違ひだった。 ツクアウト時にカウスター に入れてたかな？と思いな ンツを履いたまま……。

（かつら・ぶんちゃん落語家） 次回回は5月18日

花粉症 私も持っていますが、花粉症の薬から下痢とは・・・初めて知りました  
 落語「ミステリーパンツ」温泉旅行の大浴場の脱衣場のはなし 笑っちゃいましたが、経験あり。  
 あるある ある です。  
 私は今春 マスクのおかげか きつい花粉症は出なくて、ラッキーでした。  
 また 4月下旬 黄砂と夜半の霧雨が重なって、明石大橋が霞の中に ても東の須磨海岸はくっきりと  
 春 こんなに明石海峡だけが霧るのをながめるのは初めてでした。




2023.4.20.午後 旗振り山より 黄砂が到来した日  
 明石大橋がこんなにもやっているのに須磨の海はくっきりと

6. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事
- 和鉄の道・鉄の話題
- 和鉄の道 2023年5月掲載 NHK BS1 スペシャル  
 「脱炭素へのロードマップ  
 ビジネス界1.5°C 目標への挑戦」を視聴して  
 水素製鉄・化石燃料フリーの鉄鋼製品の实用化操業へ  
 欧州では自動車メーカーVolvo が实用に舵をきるという
1. 《鉄の話題 - 低炭素社会構築のために - 》  
 NHKBS1 スペシャル「脱炭素へのロードマップ ビジネス界1.5°C 目標への挑戦」を視聴して  
 「日本の現状と世界の取組」ほかの内容を転記スライド整理
  2. 【スライド動画】【Photo Album】【2023 神戸 新緑の六甲山上 花巡りAlbum】  
 六甲高山植物園&森林植物を訪ねました 2023.4.18.  
 「水芭蕉」・「春の妖精 カタクリ」・咲き始めた春の高山植物  
 新緑の山を飾る森林植物園 石楠花谷の日本シャクナゲ
  3. 【スライド動画】【Photo Album】【2023 新緑 薫風5月 神戸春の花Album】  
 西神戸 伊川谷小寺の里のレンゲ畑 2023.4.22.  
 年々減少している西神戸の里のレンゲ畑  
 伊川谷小寺の里のあちこちの田圃地で咲くレンゲの花に会えました
  4. 【四折々・From Kobe】2023.5.7. 新緑 薫風5月 神戸便り ポストコロナの新時代  
 周辺の野山は芽吹いて新緑へ 刻々と変化する新生の息吹  
 新しい風が吹き始めました 新時代への思いを募らせて

7. 仲間からの定期便 5月


◎ M.Aさんから 言葉は人と人を結ぶ懸け橋 小冊子「ニューモラル」4月号 より  
 コロナの規制が解かれた今 暮らしの中の言葉を見る

心を結ぶ言葉



三十一号 今月の言葉  
 マイペースも  
 度が過ぎると……

「言わずがへみだにびてまほ話水  
 しまふ。必要をてき話さる。」  
 自分の言葉に執拗にこだわらぬ。優  
 柔米断ではつきしならぬ……。そ  
 んな自分の一面に到いたとて  
 も「こいつ性格ながら仕方な  
 い」と諦めてしまつては、い  
 でしょうか。しかしマイペース  
 度が過ぎると、周囲との人間関係  
 がキススしてくるものです。  
 大切なことは、人の立場を思い  
 やり、その幸せを願う気持ちにな  
 ることではないでしょうか。温か  
 い心に基つた行動は、周囲に安心  
 や喜びをもたらす、和やかな関係  
 を築いていくことにあるでしょう。



「温かさ」を生む言葉かけを大切に

温かい言葉と、冷たい言葉、明るい気  
 持となる言葉と、暗い気持ちになる言  
 葉。人を喜ばせる言葉と、人を悲ませ  
 る言葉、安心をもたらす言葉と、不安を  
 生む言葉。人を勇気づける言葉と、人を  
 落胆させる言葉……

この他にもさまざまな言葉があります  
 が、どのような言葉も、すべては私たち  
 の心が生み出すものです。相手に対する  
 感謝や思いやりの気持ちに根差した温か  
 い言葉をかけるとき、自分の胸の内にも  
 近なところから心がけていった先に、心  
 安らかに家庭も、和やかな学校生活や職場  
 生活も、さらには安心のある社会も実現  
 していくのではないのでしょうか。

相手の胸の内にも、少なからず温かい思  
 いが生まれてくるのではないでしょう  
 か。日頃から温かい気持ちで育んで、自  
 分に対しても周囲の人たちに対しても良  
 い影響を与える言葉かけを、積極的にし  
 ていきたいものです。

言葉は心の懸け橋です。温かい言葉を  
 交わすとき、和やかな空気感が広がって  
 温かい人間関係が築かれていきます。私  
 たち一人ひとりがそのことを意識して  
 温かい心で温かい言葉を交わすように身  
 生活を、さらには安心のある社会も実現  
 していくのではないのでしょうか。

いつもありがとうございます  
 今でなくてはとの思いも強い毎日、お互い何はともあれ、毎日を元気に  
 仲間の元気はみんなの応援歌 Got be with You!!  
 From Kobe Mutsu Nakanishi

5月 周囲の野山が芽吹いて刻々変化する春景色 コロナもやっと収束に向かって、やっと自由に戶外へ。  
 まず一番は新緑になるといつも出掛けていた西神戸・播磨の里の花巡りですが、六甲植物園で水芭蕉が咲いたと聞いて、  
 心と頭に浮かんだ「水芭蕉と一緒にまだカタクリの花が見られるかも。  
 そして森林植物園によれば、ジャクナゲが咲き始めに遅くない」と。  
 いつもより、少し早い六甲山上六甲高山植物園・森林植物園を結んでの花巡り。  
 この3年ずっと見たかった群生林立して風に身を揺らすカタクリの花の姿が見られご満悦。  
 そして新緑が美しい野山に咲く数々の花の香りに出会えて、うれしいポストコロナの出発になりました。  
 また、数少なくなったレンゲ畑も 昨年見つけた伊川谷の小寺の里で。  
 コロナで遠くへ出かけられなかった近場で 春の花巡りができました。神戸ならでです。

地球人として全世界が取組まねばならぬ厳しい時代に疲弊・老化が進む日本  
 課題山積の中、一人取り残されつつも、心地よいぬるま湯につかる日本、  
 NHK BS1 番組「脱炭素へのロードマップ ビジネス界15 C目標への挑戦」を視聴して  
 知った「危機感のなさは こんなに世界とかけはなれているのか……」と  
 新聞・tv等をながめて 時折感じる違和感がこれか……と。  
 まだ頭も整理のつかぬままですが、視聴記録と共にインターネットや新聞newsを収集しました。  
 今月も説教じみてるなあ……と感じつつも、私の自らへのメモとご受け取りください。

高齢者には まだまだ無理は禁物と自省しつつ、お許しください。  
 相も変わらずの風来坊ですが、家族ともども元気に暮らしています。  
 新生の息吹 神戸からの季節便りとお受け取りください。

「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない  
 時には声を上げて 一人で がんばらないで!!  
 互いに連絡とりあって また再会できますよう エールを送ります  
 また お便りください  
 われら みんな地球人 元気に前向いて  
 God be with You!!  
 2023.5.7. From Kobe Mutsu Nakanishi



NHK BS1 スペシャル

「脱炭素へのロードマップ ビジネス界1.5°C目標への挑戦」を視聴して

「日本の現状と世界」視点ほかの内容を転記スライド整理 2023.4.25.

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/iron19/R0505ZeroCarbon.web.pdf>

低炭素社会構築・2050年CO2Zeroの約束取組現状 こんなに世界と日本はかけ離れているのか……

### 低炭素社会構築・2050年CO2Zeroの約束取組現状

こんなに世界と日本はかけ離れているのか……

世界と日本のギャップの大きさと世界のスピードに驚き

ポストコロナの新時代 めるま湯日本からの脱却を

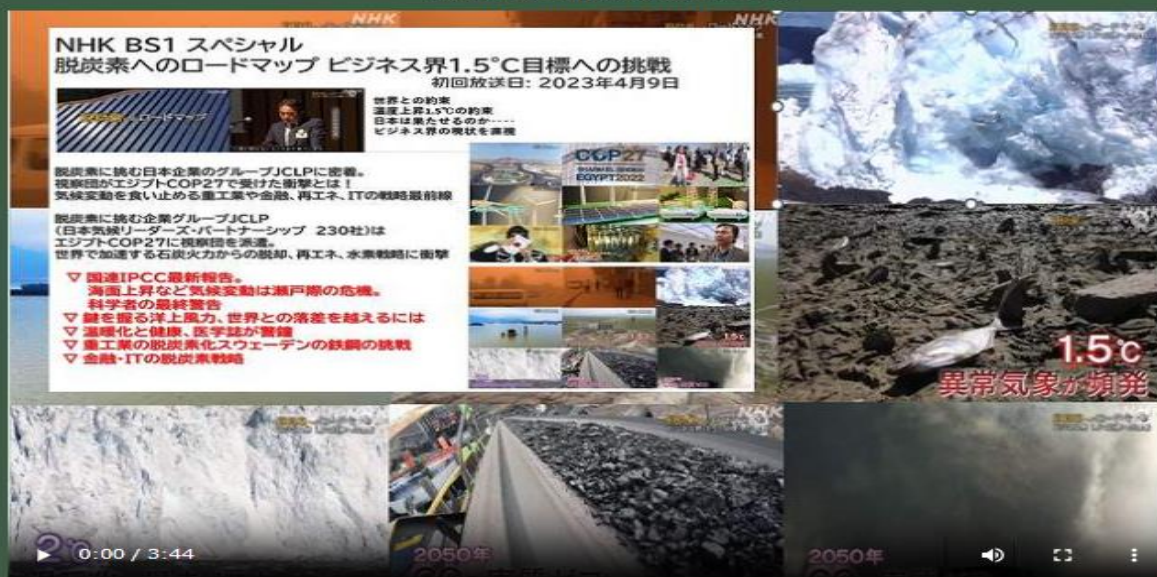
- ◎ G7先進国の中で、日本のみが火力発電からの脱却時期を明示していない
- ◎ 日本の原子力発電完全停止・再生エネルギー開発の遅れ 世界では再エネが主力発電に  
原発1基に相当する大型洋上発電の実用化取組とスピードの遅れ 世界で大型洋上発電が採算が始まろうとしている
- ◎ 石炭・天然ガス等化石燃料の炭酸ガス排出量軽減取組に重点 2050年CO2Zeroの約束に間に合わない

### 低炭素社会構築・2050年CO2Zeroの約束取組現状

こんなに世界と日本はかけ離れているのか……

ポストコロナの新時代 めるま湯日本からの脱却を

【スライド動画による概況 3:44】



【スライド動画】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0504WakakusaSakura.mp4>

日本の脱炭素社会構築の取組やCO2削減取組の報道並びに「和鉄の道」掲載の収集資料にも

その具体的なアプローチがいまひとつ見えず、いつもなにか違和感を感じています。

政府が出す資料も 今はやりのロードマップと称してのお題目の羅列。

具体的な取組評価に基づく、アクションプランが全くなく、なにか掛け声だおれ

いいとこどりで、企業宣伝臭さの感がぬぐえない。

資料を収集していて、気になるのが、「最終目標への到達度と次のアクションプランがお題目のみ、

当事者以外にはふたをする」日本流。コンセンサスのなき透明だとの取組。

最近、特に思い描く日本の姿と世界が大きくかけ離れていることに驚くことが多くなってきました。

「日本が取り残されている……」と。

この番組で、昨年のCOP27の国際会議の参加者たちは

日本と世界との取組・スピード等々の距離感が大きく離れているのに驚いたという。

そんな脱炭素社会構築・温暖化による地球暴走に歯止めのターゲット「2050年CO2 排出ゼロへの世界的取組」について、

日本の現状を分かりやすく解説したNHK BS1スペシャル「脱炭素へのロードマップ ビジネス界1.5°C目標への挑戦」を

視聴して 感じた事を世界の取組進行状況取りまとめました。

あいまいだった日本の現状 そしてそれを打破する視点が数多く解説されていました。

ずっと和鉄の道・Iron Road に「鉄鋼」を主に脱炭素社会構築に関する資料収集を続けてきましたが、

それらを眺める視点整理にもなりましたので、視聴した内容を抜粋スライド資料にまとめました。

独りよがり、知識不足の点等色々ありますが、

日本の弱点が見える昨今を考える一つの材料になればと。

◎ 2022年5月更新後記 2023.5.7.

5月の更新がまた 遅れました。猛スピードで変わりゆく時代 ゆっくり立ち止まりたいが、あれもこれも頭を通り抜けてゆく。もう今回もごちゃ混ぜの羅列になりましたが、どこかでおやくにたてばと・・・



高齢者には まだまだ無理は禁物と自省しつつ、お許しください。相も変わらずの風来坊ですが、家族ともども元気に暮らしています。新生の息吹 神戸からの季節便りとお受け取りください。

「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない時には声を上げて 一人で がんばらないで!! 互いに連絡とりあって また再会できますよう エールを送ります また お便りください

われら みんな地球人 元気に前向いて  
God be with You!!

2023.5.7. From Kobe Mutsu Nakanishi

● 困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを精一杯  
無理せずゆつくりと  
いつも 思いをはせています。  
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる  
暖かい希望の輪が繋がっていることを」



神共に居まして  
変えられるものを変える! 勇気 .  
変えられないものを  
受け容れる「心の静けさ」  
両者を見分ける「叡智」を  
ニーバーの祈りより .



もう 自分の時代ではないと感じる昨今ですが、  
まだまだ好奇心旺盛 気力もあり、足も復活。  
不定期になりそうですが、元気に前向いて発信をと。

後期高齢者だからとは言えなくなった新時代  
みんなの一番の願いは穏やかな日常生活再建  
まず第一歩を前向いて

困難の中にある仲間思いをはせています。  
老いと向き合う年になりました  
一人で頑張らず、無理せずみんなに声あげて!!

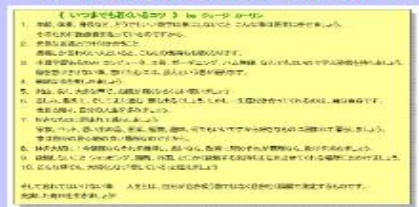
仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌  
互いに連絡取り合って  
元気に前向いて笑顔で今を。

仲間の元気は みんなの応援歌 !!  
頑張りすぎず、時には声をあげて !!  
お互いスクラム組んで  
今を前向いて

笑顔で逢えるのを 楽しみにしています  
どうか 無理せず、元気に過ごしてください  
また連絡ください

God Be With You!!  
From Kobe  
Mutsu Nakanishi

参考 ジョージ・カーリンの名言  
「老いを楽しく生きるために」



「ストレスをためずに100まで」と。  
なかなかむづかしい時代。  
それだけに心に響く。  
また、仲間・家族がいるのはありがたい。  
こちらも 同じだけ 意識せねばと・・・

《 いつまでも若くいるコツ 》 by ジョージ カーリン

1. 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと こんな事は医者任せよう。そのために医療費を払っているのですから。
2. 元気な友達とだけ付き合うこと 愚痴しか言わない人といると、こちらの気持ちも暗くなります。
3. 生涯学習あるのみ コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無線、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。脳を怠けさせない事。怠けた心には、衰えという悪が宿ります。
4. 単純な事を楽しみましょう
5. 沢山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょう
6. 悲しみ、耐えて、そしてまた進む 涙も出るでしょう。しかし一生付き合い合ってくれるのは、自分自身です。命ある限り、自分の人生を歩みましょう。
7. 好きなものに囲まれて暮らしましょう 家族、ペット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもよいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。家は自分の居心地の良い場所なのですから。
8. 体を大切に! 今健康ならそれを維持し、悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
9. 後悔しないこと ショッピング、隣町、外国、どこか後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
10. どんな時でも、大切な人「愛している」と伝えましょう

そして忘れてはいけない事 人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。充実した毎日を生きましょう!!

- 要約「老いを楽しく生きるために」 <https://www.asahi-net.or.jp/~zp4m-nkns/1501nenga15.jpg>
- WMV 動画 “Philosophy\_For\_Old\_Age.pps” [https://www.infokkna.com/ironroad/netdoga/Philosophy\\_For\\_Old\\_Age.wmv](https://www.infokkna.com/ironroad/netdoga/Philosophy_For_Old_Age.wmv)
- 紹介日本語訳全文 <https://infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1208elder.pdf>

**2023 Mutsu**  
**6月 梅雨**

梅雨入り 水無月 コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸  
うまい空気を胸一杯 神戸便り 2023.6.5.



澄み渡る空に真っ白な雲 初夏の兆し コロナも落ち着いて、自由に戸外へ山の緑は刻々色を濃くし、新生の息吹 里の田には水がはいり、陽光に映えるうれしい田園風景 街には元気な若者たち 春のイベントも復活し、喜びあふれる神戸の街に 仲間の会・同窓会 仲間との久しぶりの出会い・語らいも 待ちに待ったいつもの風景が神戸の街に戻って 何とはなしに 心も晴れて 輝く神戸の街に 厳しい時代ですが明るく元気に暮らせるよう 期待を膨らませています。



新緑から梅雨へ 水無月・水の月6月の始まり  
高齢になっておかわりありませんか・・・  
・・・とはいませんが、  
お互いスクラム組んで、みんなで今を元気に  
コロナも収まり、輝く神戸からの便りを送ります。  
God Be With You !!  
2023.6.5. Mutsu Nakanishi From Kobe



## ■ 6月梅雨入り 水無月 輝きを取り戻した神戸の便り 2023.6.5.

1. うまい空気を胸一杯 6月神戸便り 2023.6.5.  
5月8日 コロナの5類移行 色々あった3年間  
今 輝きを取り戻したこの春 嬉しい神戸の街をスライド動画で
2. 映画「ハマのドン」 カジノはいらん! ドンの叫び 2023.5.29.
3. 文珍さんの落語見聞録  
「落語の台本 AIに依頼したら」神戸新聞5月18日朝刊より
4. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 和鉄の道・鉄の話題  
2050年CO<sub>2</sub>排出ゼロ達成へ  
業界・社会インフラ・社会システムの転換 待ったなしへ

1. <<スライド動画>>うまい空気を胸一杯 6月 神戸便り 2023.6.5.  
5月8日 コロナの5類移行 色々あった3年間  
今 輝きを取り戻したこの春 嬉しい神戸の街をスライド動画で



### コロナも落ち着いて輝きを取り戻した神戸 外に飛び出し うまい空気を胸一杯



5月の梅雨入り 10年ぶり 近畿

神戸新聞朝刊5月18日朝刊より  
2023.5.30神戸新聞朝刊より



【スライド動画】 6月 神戸便り うまい空気を胸一杯 6月 神戸便り 2023.6.5.

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/fkobeR0506.mp4>



2. 映画「ハマのドン」 カジノはいらん! ドンの叫び 2023. 5. 29.  
神戸新聞の記事を見て、家内と二人 久しぶりの映画に元気をもらいました

収録1. 新聞記事を見て映画「ハマのドン」を見ました 2023.5.29.



横浜山下埠頭へのIR招致反対の中心人物のゆるぎない信念と市民運動の広がりを描いた映画「ハマのドン」希望的評価のみで「誘致すれば大いに潤う」と突っ走る推進者たち。ショックだったのはIRカジノの具体的な誘致運動の実態と儲かるのはIR建設業者とIR経営者のみという現実。世界に数あるIRが夢破れ、散々な状況にある実態。自治体ほかIRの誘致推進者たちはどう見ているのだろうか・・・「25セントの投資が500万円の収益を生み、簡単なサインのみで、その場で大金が小さなコインとして借り受けられるシステムとカジノの構造設計」の現実をカジノの建築設計を数多く手がけ、中身を知る設計者の具体的な話の説得力。とてもやないがトリクルダウン効果やカジノを訪れる人が儲けにあずかれるシステムでないことが暴かれる。「賭博・パクチ」とはそんなものど知っているが個人も自治体も企業も建設の巨大投資のみに目がくらむ誘致展開。でもこの「ハマのドン」のぶれることのない信念と気骨が市民と一体になって軌跡を生む。今日日本に一番欠けていることを教えてくれ、元気が出た。実に明確にIRの課題をとらえた記録と。  
2023.5.29. 映画「ハマのドン」を観て From Kobe Mutsu Nakanishi

### 3. 文珍さんの落語見聞録

「落語の台本 AIに依頼したら」神戸新聞5月18日朝刊よ

文化

2023年(令和5年) 5月18日 木曜日

神戸新聞社  
〒210-8575 神戸市中央区東川崎町1-5-7  
電話 (078) 362-6001

## 落語的見聞録

# 神戸新聞

### 落語の台本 AIに依頼したら

仕事はどうなるのだろうか。でないとなんか危なくて仕方ない。あらゆる道具には。リットとリスクがある。生AIと成AIとで同じことだ。落語「鬼の面」は田舎から船場に奉公に来た定吉。親が恋しく、エビスとおぼろの面を箱に入れ、これを父母と想って朝夕に眺めていた。番頭がある日、イタズラでエビスの面を鬼の面に入れ替えた。定吉は驚き、父親の身に何かあったのだと、無断で奉公先を抜け出し、田舎へ帰る途中、日が暮れ、寒さと空腹で無人の小屋を横になったが、すぎ中身は夏の健康のための注意書きだけで、笑える場所が、そこに懐の鬼の面をかぶ無いた。ホッとした。リ、トロトロすると、人の

（かつら、ぶんちゃん）落語家

● 次回は6月15日 ●

5月も新聞・インターネットの話題として、世界的なニュースが賛否両論。

よく知らないまま、うのみにすると大変なことになる。映画「横浜のドン」を見て知ったIR誘致の問題と同じ命題。有用であることとその質の命題。技術屋がいつも口にする歯止め利かぬコストダウンの追求と同じ課題。人間の人間たる所以は「他利の心・他を思いやる心」。

それをAIはどう受け止めるのか…。一人では弱い人類が生き延びてきた人類生存の道を閉ざす独りよがりへの危険の警鐘を鳴らす人も多い。原水爆・核の道とも通ずる厳しい課題。偽情報・誘導情報の類やAIの悪用はますます巧妙になっている。何も考えずに独りよがり 数に頼る最近の日本の風潮にも警鐘を鳴らす。

2023.6.1  
From Kobe  
Mutsu Nakanishi

### 4. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事



#### 和鉄の道・鉄の話題

2050年をみすえて、産業界・社会インフラ・社会システムの転換へプロトのシステムから 実システム構築へ 待ったなし

- 日本の大型洋上風力発電の取組と出力制御の回避 緊急課題 蓄電・送電網整備
- 【Internet & News より】脱炭素社会構築理解のために 収集資料<<1~4.>>
- 追加リンク

再エネ電力等の総合情報サイトを見つけましたのでご参考まで

参考 日経BP メガソーラービジネス 新エネ・システム最前線

「石狩で洋上風力の建設が着々、112MWの風車に180MWhもの蓄電池を併設

-再エネ・マイクログリッド運用への活用も期待-」 2023. 6. 5.

<https://project.nikkeibp.co.jp/ms/atcl/19/feature/00024/00035/?ST=msb&P=1>

## ■ 掲載記事 リンクリスト 2023年6月

### 1. 和鉄の道・鉄の話 資料収集からみてきたこと

2050年をみすえて、産業界・社会インフラ・社会システムの転換へ  
プロトのシステムから実システム構築へ 待たなし

- 日本の大型洋上風力発電の取組と出力制御の回避 緊急課題 蓄電・送電網整備
- 【Internet & Newsより】脱炭素社会構築理解のために 収集資料《1~4.》
- 追加リンク添付

再エネ電力等の総合情報サイトを見つけたのでご参考まで

日経BPメガソーラービジネス 新エネ・システム最前線

「石狩で洋上風力の建設が着々、112MWの風車に180MWhもの蓄電池を併設  
-再エネ・マイクログリッド運用への活用も期待-」 2023.6.5.

### 2. 風来坊

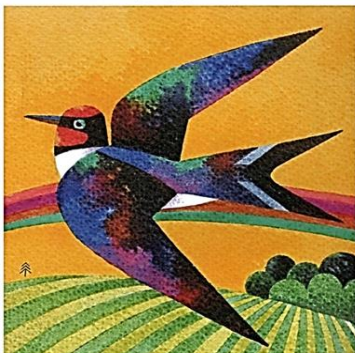
1. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album & スライド動画 >>  
神戸市兵庫区の市街地 六甲の山裾 「神戸会下山」の丘 walk 2023.5.11  
NHK朝ドラ「らんらん」関連地 植物学者牧野富太郎植物園跡地を訪ねる
  2. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album & スライド動画 >>  
コロナが収束へ向かい華やく神戸 新開地 ミュージック ストリート2023  
3年ぶりに聞く心地よい Street Live 神戸新開地音楽祭 2023.5.14.
  3. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album & スライド動画 >>  
2023年神戸の春の掉尾を飾る須磨離宮公園春のバラ & 花菖蒲 2023.5.25.
3. 【From Kobe 2023 6月 梅雨入り・水無月】  
コロナも落ち着いて輝きを取り戻した神戸 6月神戸便り 2023.6.5.  
収録1. 映画「ハマのドン」カジノはイラン! ドンの叫び  
久し振りの映画に元気もりもり 2023.5.29.  
収録2. 文珍さんの落語の見聞録  
「落語の台本 AIに依頼したら」 2023.5.18.



### 7. 仲間からの定期便 6月

◎ M.Aさんから「心の視野」をひろげる 自分と相手は違って 当たり前 小冊子「ニューモラル」6月号 より  
ありがとうございます もう1年を越えましたね。コロナの苦しい中  
ほっと自分に立ち返る言葉に随分助けられました。チャットAIが出てきて、自分が益々忘れられてしまう世に。

「心の視野」を広げる



「ニューモラル」今月の巻頭

自分と相手は  
違って当たり前

自分と相手は立場も考えも違って当たり前です。そんな相手と尊重するには、何事も「自分の立場から見た物事あり方」にこだわらなければ、相手の立場を理解してあげることが大切です。

「自分と相手」の関係は、OOパーセント理解する(OO%)ではなく、まずは「自分で相手を知ることが大切」なのではないでしょうか。「自分の立場」をOO%理解するのではなく、相手の立場や思いをOO%理解する(OO%)が大切なのではないでしょうか。

「自分が正しい」という思いから

私たちが社会生活を送る上で、ルールを守り、自分を守ることは、とても大切なことです。しかし、ルールを守りながら、自分を守るだけでなく、相手にも配慮することが、本当の成熟した人間性です。

「自分が正しい」という思いから、相手に対して、無礼な態度や、傲慢な態度を示すことは、決して好まれません。むしろ、相手に対して、敬意を払い、相手の立場を理解し、相手のために行動することが、本当の成熟した人間性です。

「自分が正しい」という思いから、相手に対して、無礼な態度や、傲慢な態度を示すことは、決して好まれません。むしろ、相手に対して、敬意を払い、相手の立場を理解し、相手のために行動することが、本当の成熟した人間性です。

左: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0506tpT1.jpg>

右: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0506tpT2.jpg>

◎ Y.Nさんから「脳梗塞で倒れてビハビリ中 二階の電話にも 出られぬ」と

ビックリして携帯電話したら、「関西へ行けんが、医者は一年がんばれ 治る」と元気な声  
生の声が聴けると様子が判って 冗談も言える。無理せず頑張れよ!!と

◎ 仲間の店が神戸名店百選に選ばれた。

続々仲間から嬉しい便り みんなの喜び ありがとう 7月初めにまた「元気かい」やるよと。

兵庫から「NO WAR」

ロシアのウクライナ侵襲が続く中で  
ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!  
ウクライナの平和への祈り

友人から送られてきた感動する  
とてつもない思いを馳せる美しいウクライナの風景  
写真にも次々と心が揺さぶられ、多くの人の心が震え続けてゆく  
ウクライナの平和を祈っています。 Mutsu Nishimura

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJIt-B>

Original youtube

ウクライナへの祈り

<https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJIt-B>

困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを精一杯  
無理せずゆっくりと  
いつも 思いをはせています。  
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる  
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

神共に居まして  
変えられるものを 変える「勇気」  
変えられないものを  
受け容れる「心の静けさ」  
両者を見分ける「叡智」を  
ニパーの祈りより。

いつもありがとうございます

今でなくてはとの思いも強い毎日、

お互い何はともあれ、毎日を元気に 互いに寄り添いあって

仲間の元気はみんなの応援歌 Got be with You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi

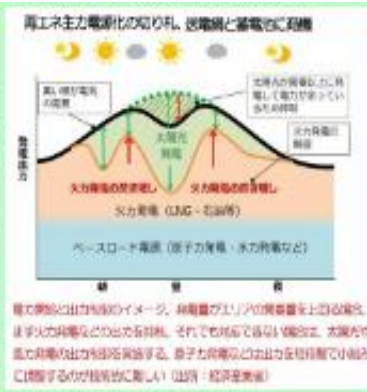
8. 今月更新新ピックス 和鉄の道・鉄の話題 資料収集からみえてきたこと

2050年CO2を見据えて、産業界・社会インフラ・社会システムの転換へ

プロトのシステムから実運用・操業システム構築へ 待ったなし

▼ 収集資料リンク <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/iron19/R0506ZeroCarbonUpweb.pdf>

■日本の大型洋上風力発電の取組と出力制御の回避 緊急課題 蓄電・送電網整備に注目



日本の大型洋上風力発電の取組 と 出力制御の回避 緊急課題 蓄電・送電網整備

2023.6.5. By Mutsu Nakanishi

脱炭素社会の構築と2050年CO2排出ゼロへの取組の方向が見えてきた。

また、火力発電・原子力発電依存から抜けきれぬ日本ではあるが、

世界では大型洋上発電が原発・石炭火力に代わる主力エネルギー源としての役割を担えるまでに成長しつつある。

日本でも、自然再生エネルギーが主力エネルギー源を担える道が見えてきた。

そんな中で、日本で一番先に進んでいる再生エネルギー太陽発電で、一部ではあるが、大手電力会社の買い取り調整(出力制御)局面が急増し、再生エネルギー増に水を差す。急増する再生エネルギーの送電・蓄電システムの再構築・整備が進まなければ、主力電源としての位置付けは絵に描いた餅に。

化石燃料に頼らず、再生エネルギーへの主力エネルギー転換の中で、「送電網の拡充・蓄電システムへの取組」もまた重要緊急となっている

日本でも急速に大型洋上発電への取組が始まり、クリーンなエネルギーとしての「電力」を自由に使えることを前提とした社会や生産システム転換の機運も始まっている。

化石燃料による発電から再生エネルギーへの転換による社会構築も動き始めた。

究極のクリーンエネルギーといわれる水素についても、再生エネルギーによる電力がエネルギー基盤として 安価に手に入るようになると、その在り方もまた、再検討せねばならなくなると思う。

こんな情勢の日本 再生エネルギー・水素エネルギーが主力電源になりうるためには、出力制御回避のためのシステム・急増する再生エネルギー発電量の送電網の再整理と強化、並びに大型蓄電設備の開発整備が不可欠であり、近々の最重要課題となっている。すべてが社会のシステムとしてつながらなければ CO2 排出ゼロへの課題が残る。

2050年CO2排出ゼロ取組のキーは水素・水素といわれてきたが、自然・再生エネルギーによる「電力」が表舞台へ。その展開が現実味を帯びてきた。

今後 日本の取組がどうなってゆくのか・・・選択の岐路

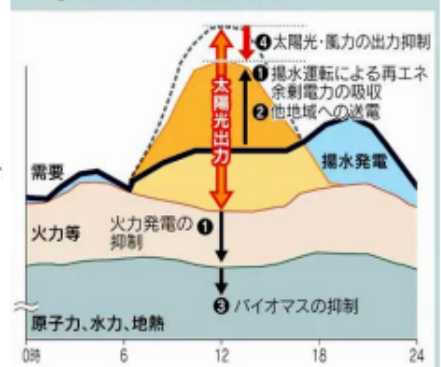
2050年を見据えて、産業界・社会インフラ・社会システムの転換へ

プロトから実システムへ ステップアップの重要な時。待ったなし。

「選択の引き延ばし 誰かがやってくれる 大あまの絵に描いた餅」ではもう通用しない時代が目の前に。

昼間の電力供給が需要を上回る場合の出力抑制

- ①～④の順で調整しても電気が余る場合に
- ⑤再生エネの出力抑制を実施する





◎2022年6月更新後記 2023.6.5.

澄み渡る空に真っ白な雲 初夏の兆し コロナも落ち着いて、自由に戸外へ  
山の緑は刻々色を濃くし、新生の息吹 里の田には水がはいり、  
陽光に映えるうれしい田園風景  
街には元気な若者たち 春のイベントも復活し、喜びあふれる神戸の街に  
仲間の会・同窓会 仲間との久しぶりの出会い・語らいま  
待ちに待ったいつもの風景が神戸の街に戻って 何とはなしに心も晴れて  
輝く神戸の街に  
厳しい時代ですが明るく元気に暮らせるよう期待を膨らませています。



コロナ禍の3年やっと解き放たれて  
嬉しいこと 辛いこと 色々な事が頭に  
みんなの思いが爆発 うれしい2023年の春に  
これからまだまだ 油断は禁物ですが、  
今回は愚痴は言うまい  
今はただただ嬉しい神戸の春を届けたいと。  
新聞で見た傘寿の詩に  
よくぞここまでの思いもひとしお  
老いたりといえども まだまだ好奇心もあり  
元気に暮らしています  
孫たちもそれぞれ元気に新しい門出を踏みだし、  
私の方といえば 相変わらずの風来坊  
げんきやぞ!!とカラ元気

「自分の身は自分で守る」の心意気  
でも一人じゃない  
時には声をあげ 一人でがんばらないで!!  
連絡取り合って また出逢えますよう  
エールを送ります。  
われら みんな地球人 笑顔で今を  
God be with You!!  
2023.6.5. From Kobe MuOtsu Nakanishi

新緑の中 もう大丈夫と 嬉しい仲間からの誘い 同窓会にも出かけました

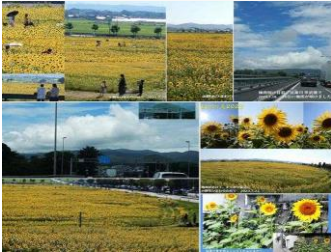
神戸新聞2023.5.22.朝刊 「読者文芸-詩-」より

「傘寿」  
80歳になつたら  
どのように年を重ねたのか  
鏡に映してみたかった  
鏡の中の姿は紛れもない80歳の私  
思っていた通りの姿ですか  
想像していたよりも老いていますか  
映っているのは現在の私ですか  
振り向くと他の姿が映るかも  
浴れるほどの道程を歩いて  
やっとたどり着いた  
鏡の中の姿  
もう大丈夫  
今が幸せだから

神戸新聞の読者文芸欄に入選作として  
上記「傘寿」の詩が掲載された  
ちょうど80歳になる私  
コロナがおさまって、同窓会が次々と…  
恋しさと共に何をしゃべろうか…と。  
そんな折にこの「傘寿」の詩に出会った  
「そうや まぎれもない80歳の私」  
ストレートに今の気分を言い表している  
この詩を披露しよう あとは自然と言葉が出るやろう  
同窓会では みんなそんな気持ちか…  
嬉しい久しぶりの出会いにみんなで盛り上がりました  
80を迎えて 健康でいること & 仲間がいることに感謝です



久しぶり 本年仲間の同窓会・元気会より



暑中お見舞い申し上げます

梅雨末期の集中豪雨が各地で猛威を振りましたが、梅雨が明けると過酷な酷暑が続く2023年ひまわりの夏 酷暑と台風 そして流行の兆し新型コロナ7波にも負けぬよう どうか御自愛ください 無理せず 感度をあげて御身お守りください



2023.8.1. by Mutsu Nakanishi

【スライド動画】ひまわりの夏 2023 動画再生中 2min22s

厳しい夏の始まり 元気を貰ったひまわりの夏

真っ青な空にもくもくと入道雲 うれしいひまわりの夏到来 久し振りに原チャリで駆けて 小野のひまわり畑へ また、初夏の京都も3年ぶりか.. 是非見たかった府立植物園に咲くパオパオの花 幟を翻しながら京の街を堂々と行く大船鉦の姿に一目散 久し振りの夏の京の祭りに酔いしれました この夏を乗り切るエネルギーの一助になれば.....



【スライド動画】ひまわりの夏 2023 <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0508Himawari.mp4>



梅雨明け目指し 夏の目玉に 成瀬川 甲式橋で 2023.7.18. 久し振りに賑める六甲を背にした電山

梅雨があけて、すっきり夏空に 小野市ひまわりの丘で 2023.7.21.

京都 千原神社 御手洗(みたらし)祭(まつり)の神事。2023.7.23. 夏の臨時祭。境内の御手洗池の湧き水に足を踏まて清めて健康と長寿を祈る。

## ひまわりの夏2023 Photo Album 2023.8.1.



ひまわりの夏到来 酷暑も到来  
暑中お見舞い申し上げます  
今を無理せず お互いスクラム組んで元気に  
コロナも収まり、輝く神戸からの便りを送ります。  
God Be With You !!  
2023.8.1. Mutsu Nakanishi From Kobe

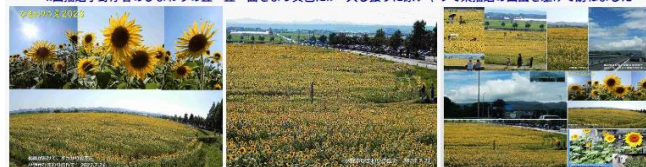
うれしいひまわりの夏到来 厳しい夏ですが 元気で乗り切りたいと。  
毎年8月初めの京朝顔展とかねてバオバオの花を見に行くのですが、  
轆を翻しながら今日の街を行く勇壮な大船鉦の姿が見たくて、  
8月1日からの京朝顔展はパス。祇園後祭りの宵山もパス。  
近くの下鴨神社の御手洗祭りへ初めて。  
御手洗池に足を付けて無病息災を祈る神事  
観光客も少なく、子供たちが多い街の祭りの雰囲気 初めて知りました



梅雨が明けて、青空が戻って 気持ちも晴れ晴れ。嬉しいひまわりの夏の便り届けます  
明るいまわりと爽やかな朝を演出する朝顔 毎朝早く起きるのが楽しみに



《西播磨小野浄谷のひまわりの丘 丘一面をまっ黄色に》 久しぶりに原チャリで東播磨の田園を駆け回りました



《夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔 朝顔帳作りも楽しみに》



2023年夏 朝顔帳

From Kobe - Mutsu Nakanishi

From Kobe - Mutsu Nakanishi

From Kobe - Mutsu Nakanishi

From Kobe - Mutsu Nakanishi

From Kobe - Mutsu Nakanishi

From Kobe - Mutsu Nakanishi

《京都の夏(1) 府立植物園 アフリカの巨樹バオバブ 大輪の一夜花と 下鴨神社の御手洗祭》 2023.7.27.



《京都の夏(2)祇園後祭 山鉦巡行轆を翻し都大路を行く勇壮な大船鉦》 2023.7.28.



毎年8月掲載を続けてきた「ひまわりの夏」と 夏の朝を清々しくしてくれる「大輪の京朝顔」  
7月に続き8月も掲載準備が進みます更新に不安があったので、  
わが家のひまわりと京朝顔が咲きだした7月下旬 7月26日に8月「ひまわりの夏 2023 巻頭Page」のみを  
R0508Himawari00.htm として先行配信させていただきました。  
梅雨時の神戸籠りを利用して 気になっていたHPの不具合や多数の資料の整理をと始めたのですが、  
思考錯誤の繰り返しで、膨大な作業量となり、一向に進まず、ご迷惑をおかけした次第です。  
まだまだ整理必要な点がままあるのですが、何とか少しは見やすく、  
また、 HPのURL擾乱にでていた「安全でないとのマーク」を「安全マーク」に出来ました。  
不具合の場所の発見点検と不具合解消に時間がかかりました。  
また、画面の大きさが大きく異なるスマホ・ihoenとpcでの画面改行不そろいやiphoneではフォントが  
iphone標準の明朝体になって、一層みずらくなっていました。  
まだ古い掲載ファイルにまで、整理できていませんが、各リンクリスト表の記載はなおりました。  
そんな事で 巻頭「ひまわりの夏2023」の記述が重なっていますが、お許し下さい。

- 1.酷暑が続く毎日 無理せず 毎日を元気に 2023.8.5.
- 2.8月が来るといつも見直す自分 やっぱり気にかかる先行き、平和な暮らし  
「命は宝」「NO WAR」 原爆の恐怖と苦しみ 核兵器廃絶は地球人が生き延びる道  
日本 & 世界に平和な暮らしをとりもどそう  
一日も早くウクライナに平和な暮らしが戻りますように。
- 3.真っ暗闇で咲く初夏の花 アフリカの巨樹バオバブの花 2023.7.23.  
今年も京都府立植物園 真夏の温室の中で大輪の白い花が咲いていました。
- 4.文珍さんの落語見聞録 認知症の薬名前思い出せず 2023.7.20.神戸新聞より
- 5.今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 和鉄の道・鉄の話題
  - 1.「工都尼崎」源流をたどる 尼崎紡績 2023年7月31日 神戸新聞朝刊【阪神版】より
  - 2.原発級主力電力をめざす大型洋上風力発電所の建設が日本でも始まった  
この巨大風力発電所用の極厚広幅厚板の供給対応も  
関西では原発で脱炭素のコマーシャルが流れ、大型風力ほとんど知られていない

## 1. 酷暑が続く毎日 無理せず 毎日を元気に 2023.8.5.

毎日35℃に近い日々 もう命の危険 40度越も絵空事でない毎日  
須磨の丘 市街地よりも涼しく過ごしやすい我が家と思っていましたが、  
今年はまだダメ。

近くの樹木に囲まれた山歩きは快適なのに、我が家の団地へ上がる坂道  
がもう汗が噴き出し、足は重いし、やっとの思いで家にたどり着く。  
こんな経験初めて。酷暑の性なのか? 老化が進んだのか?  
高齢者には厳しい夏、お互い無理せず、毎日を勝手気ままにと。

でも晴天が続く毎日 早朝の清々しさはまた格別  
朝顔を顔を近づけ、ふっと息を吹きかけ、あさの空気を胸一杯。  
透き通る鮮やかな色 デシカメむけて拡大したり、並ぶ姿を撮ったり。  
毎朝の楽しみです



### 2023年夏 朝顔帳

夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔が咲き始めました  
その一輪一輪が違った顔を見せてくれる  
ふう〜とひと息吹きかけて涼々しい夏の朝を楽しむ



我が家の朝顔帳2023 8月5日朝の朝顔 2023.8.5.早朝

## 2. 8月が来るといつも気にかかる平和な暮らし

「命は宝」「NO WAR」 原爆の恐怖と苦しみ 核兵器廃絶は地球人が生き延びる道

日本・世界に平和な暮らしをとりもどそう

一日も早くウクライナに平和な暮らしが戻りますように

勝手なことをまたぶつぶつですが、

平和理念の底にある原点をひとりひとりの胸に だめなものだめだと・・・

「命は宝」そして「日本は早急に核兵器廃絶・核兵器不拡散条約に参加を」

2023.8.5.「原爆の日」神戸新聞 正平調より

**調平正** 首脳がそろって広島原爆慰霊碑に  
 献花し、G7サミットが閉幕した今  
 年5月。91歳の被爆者、サーロー節  
 子さんは怒っていた。「自国の核兵  
 器を肯定し、対立する国の核兵器を  
 非難するばかりの発信を被爆地からするのは許されない」◆この発言に、ネットで異論が相次いだ。「国際政治の現実とかけ離れている」「岸田首相の苦勞にまずは感謝すべきだ」。さて、みなさんはどう感じたか◆迷った人に読んでほしい絵本がある。「光にむかって」(汐文社)。核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)がノーベル平和賞を受けた日、サーローさんが行ったスピーチが基になっている◆13歳だった。一瞬の閃光ですべてが吹き飛び、がれきに埋まった。死を覚悟したとき、誰かの声があった。「あきらめるな。光が見えるか。そこに向かっってはっていくんだ」。一切を失ったが、核廃絶という光を信じて生き抜いた◆評論家内橋克人さんの言葉がある。権力者が語る「権論」が大手を振り、人々が「これも時代の流れ」と肯定するようになった時、民の立場からわき出る「民論」は弱まり、社会は後戻りできなくなっている◆仕方がない、これが現実…。そんな言葉をサーローさんは使わない。今日は原爆忌。民論は光に向かつて進む。 2023.8.6

今一番ここに響く平和の願いの言葉が詰まっている  
 日本は広島・長崎そして福島で起きた惨状・原爆の恐ろしさを封印してしまっている  
 思いはひとそれぞれでしょうが、しっかり受け止めねばと感じました。  
 2023.8.5. From Kobe Mutsu Nakanishi

兵庫から  
  
**NO WAR**

ロシアのウクライナ侵襲が続く中で  
 ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!  
 ウクライナの平和への祈り


友人から送られてきた動画です  
 きれいな平日の空気が流れる美しいウクライナの街  
 想いにも涙もどきが破壊され、多くの人の命が奪われてゆく  
 ウクライナの今に送っています Mutsu Nakanishi

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJlt-Bk>



◆ 困難の中に居られる方々にエールを!!  
 日々新た 今できることを精一杯  
 無理せずゆっくりと  
 いつも 思いをはせています。  
 「忘れまい 忘れないで 仲間がいる  
 暖かい希望の輪がつながっていることを」

神共に居まして  
 変えられるものを変える「勇気」  
 変えられないものを  
 受け容れる「心の静けさ」  
 両者を見分ける「叡智」を  
 ニーバーの祈りより。



ウクライナ讃美歌 「ウクライナへの祈り」 <https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJlt-Bk>

◆ 平和を願って 決意も新たに!!



へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。  
 ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちようめいそらがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒーンとなく。  
 みんなのところから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

◆安里有土君の詩  
 (2013.6.23.発表当時小学1年生)



- ◆ 安里有土君の詩(2013.6.23.発表当時小学1年生)  
 「へいわって すてきだね」  
<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/150theiwa.jpg>
- ◆ Photo「原爆資料館 & オバマさんの折り鶴」  
 ◆ スライド動画 [広島平和公園・原爆資料館見学](https://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobeT708.mp4)  
<https://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobeT708.mp4>

# コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは???

## 今頃によぎる不可思議な日本 年寄りの戯言です

理念なき日本の矛盾がもうあからさまに

もう飽き飽きのTV いつまで続けるのか芸能化志向 newsも NHKも.....

新聞は一般紙・地方紙共に大幅部数減少の苦しみ紙面に現れている。

昔人間の私には、やっぱり後に残り、じっくり読める文章・文書なき世界にはなじめない。

拙速の言葉もある。 熟慮・判断力を養うのにすべ一どを求めるのは愚ではないか.....

あまりにも無責任な検証なき高度情報化・スマホの世界 今度はチャットAIだと.....

でも 通信情報網ではりめぐらされた混乱のおおきさにも目を向けよう。

・一か所の電車ポイント故障が首都圏電車を何時間も.....

・マニュアルだけでは動かぬ機械・組織 マニュアル担い現場技術の伝承

その場限りの無責任情報が社会の主流に スマホ社会・日本の情報化はまさに親方日の丸社会に逆戻り

年寄りのぶつぶつです。考えはひとそれぞれ でも一度振り返ってみてほしい。

●インバウンドで外国から大勢押しかけ、京都など日常の暮らしが脅かされる  
 東京へは長くいてないのでよくわからぬが大阪難波・京都・神戸三宮を  
 歩く外人みれば今の日本が見えてくる。  
 円安の日本の所得水準..... 株値は上がれど生活を苦しめる物価高  
 手をくたさず、人頼み、丸投げの無責任政治  
 丸投げされればされるほど儲かる輩がいる でも手を下している現場は益々疲弊  
 知恵を駆使して先端を切り開くリーダーとそれを実現する現場は両輪  
 それが繋がらぬ日本 自分優先が新しい 先端だという。

●円安/ドル高の横割 どうみても日本がおかしい.....  
 高い資源・原料をドル建てで買って 製品を円で作って、安い円をドル換算で外国に売る  
 この差額がみんな日銀国債でたまっているから、誰も気にしない。  
 今 外人が押し寄せ、大量の株を買う外国資本  
 高くても買わねばならぬ日本 それを商品・暮らしとして回さねばならぬ日本  
 物価安定・外国との賃金格差  
 これら吸収しているのが、日銀にたまる膨大な「紙切れ国債」だ。  
 国民一人一人の負債 破綻すれば国民一人一人にのしかかる。  
 知恵はあるのだろうか.....

人類が生き延びてきた道は「他を思う心」とそれが生み出した「知恵と物」

地球46億年 鉄の惑星 良いことも悪いことも一杯作り出してきた「鉄」

「鉄」の仕事に携わってきたものとして、「鉄」が輝きを取り戻し、

新しい道を切り開いてくれるものとの期待一杯です

「人間は一人だけでは生きてゆけない」

今や人類の危機 核戦争と灼熱化する地球 一人一人が考えよう 地球人そして平和な暮らし

とりもどそう日本 そして 平和な暮らし 勝手なことをひとりぶつぶつです

2023.8.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

## 3.夜真っ暗闇で咲く夏の花 アフリカの巨樹バオバブの花 2023.7.23.

今年も京都府立植物園 真夏の温室の中で大輪の白い花が咲いていました。



朝真白な花が巨樹の枝からぶら下がり咲き、昼には茶色く変色してしぼんでしまう。時期を逃すと見られないのですが、祇園祭の頃の7月下旬が一番の咲き頃、かつて民博の西アフリカの特別展に参加して、「これが星の王子様の木か..」と初めて知ったヘンテコな巨樹。どんな花を付けるのかも知らなかったのですが、枝から下に釣り下がったランプのように大輪の花を付ける。そして、一夜明けると昼には花の姿が見られなくなる。民博で附塗化の仲間やみんなで輪になって踊った懐かしい思い出の巨樹。 祇園祭になると電話をかけて、咲き頃を確かめて見に出かける。

コロナが収束して久し振りに見るバオバブの花。思い出深い花。

「この酷暑の中 温室の花見に行くのはあんただけや」と家内は言うのですが、同好の士もちらほら。翌日は祇園祭後祭りの山鉾巡行 巡行の最後に行く、勇壮な大船鉾の姿にも魅了。うれしい夏の始まりになりました。



ついでながら、7月16日夜 庭の暗闇の中で、大輪の月下美人の花が一機に6つも咲きました。これも我が家の夏の始まりのトピックス  
夜に咲き始め、翌朝には萎んでしまうので、  
うっかり見逃してしまうこともある月下美人の花。  
真っ暗な庭から家の中に入れ、香りを楽しみながら、じっと見守って花が咲くのを待つ。一夜の嬉しいひととき。  
コロナが収束して迎える夏 仲間との出会いも戻ってきて嬉しい夏に あれもこれもと期待を膨らませていますが、  
老化もうしろから追いかけてくる。無理せず、前向いての風来坊。



God Be With You!! 2023.8.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

#### 4.文珍さんの落語見聞録

認知症の薬名前思い出せず 神戸新聞7月20日朝刊より

# 文化

## 落語的見聞録

文珍

2023年(令和5年)  
7月20日  
木曜日

神戸新聞社  
〒210-0022 神戸市中央区北長町2-1-1  
電話 077(0) 362(局)  
編集局 2098 支社 2044  
印刷局 2094 販売部 2066  
発行人 2095 事業部 2066  
発行所 2097 印刷所 2083  
〒210-0022 神戸市中央区北長町2-1-1  
TEL 077-362-7055  
FAX 077-362-7056

世調査なるものがあつて、岸田内閣を支持する」とか「しない」とか、コンビニーターか向かが番符を選んで電話がかかってくる」と知ってはいたが、まさか自分が実家にいるタイミングで調査の対象になるとは。」「支持するは○番を、しないは○番を、わからな



### 認知症の薬名前思い出せず

とろろがごい、妻はまいしとツッコミを入れ、墨鏡、あのスタイルの。自らも高齢者になると、ジーコジーコ、摺りすり、物を置き忘れたり探したり、トロな電話機、昭和を感じ、そのまに使う。えに最近カード入れを首に押し下ろして、い。仕方なく番指差入、指止めまで回した。すカードを入れているのだから、「電話をお切りください、元々ヒモ付きじゃわい」と、いきなり調査対象から外された。アハハ、世論にも入れなかった。ヨロとして認知症だったと、鼻にも行けないわ。何もかもがデジタル時代。デジタルはマイナンバーカードでトラフル統一。健康保険証と一体化な。好きな女性と入会して、付いて、何となく、火にくすべて煙が鼻の穴に入るとエグイくしゃみが出る、そのとき、講師に示

認知症の薬名前思い出せず

ロクンに言っ煙ろと許画、早速、コシヨウの粉を、物の名前を忘れる。好き、な層の上なら思い出せるので、きつかけを「八百屋お七」のお七の相手、駒込吉祥寺小姓の吉三、決めた。小姓「コシヨウを思い出せられ、八百屋に行く」と案の定忘れ、教えられた通り大きな声で「落語でやっ」と「シヨウを思い出せられ、売りの代わりにはワカラシの粉をくすべて煙を出し大変な騒動になる面白、断だ。

この男と同じように私もよやられる。認知症を運ませぬ薬の名「エー」と、ウと思い出せない。

（から）ふんちゃん落語

次回8月17日

今回も文珍さん快調 今大きな話題となっているマイナンバーカード と健康保険証の一体化問題。年寄り誰も今の保険証使うこと困ってないよ。ややこしい紐ひも付きなんてと思うのですが。本題にもどって年寄りの物忘れ 関連することを頭に浮かべて思い出す。でもそれもよく忘れる。もう 年寄り 半分はあきらめ。それでも年寄り 助けてほしいなあ。

落語「くしゃみ講釈」東京・大阪数多くの落語家が演ずる話。落語家によって演じ方が違う滑稽話で、今もよく聞く落語  
 こんなこと今やったら それこそインスタに挙げられて大問題。  
 でもギスギスしないこんな時代があったと 毎度嬉しくなる。  
 「八百屋 お七」のからくりの一段。落語家の個性が出て 耳に残る暑い夏の夜 落語を聞きながら笑って眠るのも良し。  
 6月の文珍さんの落語見聞録が抜けました。  
 うっかり新聞紙面破棄してしまいました。別途追加させていただきます。

2023.8.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

## 5. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

**<1> 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 和鉄の道・鉄の話題**

1. 「工都尼崎」源流をたどる 尼崎紡績 2023年7月31日 神戸新聞朝刊【阪神版】より
2. 原発級主力電力をめざす大型洋上風力発電所の建設が日本でも始まった  
この巨大風力発電所用の極厚広幅厚板の供給対応も進んでいる  
関西では原発で脱炭素のコマーシャルが流れ、大型風力ほとんど知られていない  
(掲載資料整理中)

**<2> 風来坊・Country Walk**

1. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album & スライド動画 >>  
ひまわりの夏2023 神戸夏便り From Kobe 2023.7月初夏
2. 近場の西六甲 ヤマスタンプ採取Walk【1】 毎日walkより  
梅雨の晴れ間 天空への大階段 山頂への直登階段を登って梅尾山へ 2023.7.3.夕
3. 近場の西六甲 ヤマスタンプ採取Walk【2】 毎日walkより  
久し振りにスカッとした岩尾根歩き  
梅雨の晴れ間 野路菊の丘から直登ルートで横尾山に登る 2023.7.11.
4. ひまわりの夏2023  
古代たたらへの郷 佐用 千種川が流れ下る東徳久の里のひまわり畑 2023.7.27.
5. 夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔 2023年夏の朝顔帳 8月盛夏  
作成準備中

**<3> 【From Kobe 2023 8月 ひまわりの夏 2023】**

酷暑が続く毎日 無理せず 毎日を元気に 2023.8.5.


- ひまわりの夏2023 photo 点描
- 8月が来るといつも見直す自分 やっぱり気にかかる先行き、平和な暮らし  
「命は宝」「NO WAR」原爆の恐怖と苦しみ  
核兵器廃絶は地球人が生き延びる道 平和な暮らしをとりもどそう


【収録1】 ひまわりの夏 2023. Photo Album  
 【収録2】 文珍さんの落語見聞録  
 認知症の薬名前思い出せず 2023.7.20.神戸新聞より

## 6. 仲間からの定期便 8月 コロナを乗り越えた夏 あかるい声

◎ M.Aさんから 小冊子「ニューモラル」7月号より めぞそう! 喜び上手


めぞそう! 喜び上手





人を喜ばせる  
楽しむ

私たちが喜びや楽しみを感じるためには、必ずしも「特別な理由」を待たなければならないわけではなく、むしろ日常の些細な瞬間から、心の中に喜びの種を撒くことができます。例えば、友人の笑顔を見たり、ペットの可愛さを感じたり、自然の美しさを感じたり、自分自身で何かを成し遂げたり、他人を助けてあげたり、あるいは、ただ単に「今日はいい天気だな」と感じるだけでも、心の中に喜びの種を撒くことができます。大切なのは、その瞬間を大切に感じ、それを自分の心に残すことです。そして、その喜びを他の人にも伝えることです。そうすることで、自分自身の喜びが、他の人の喜びにもつながります。そして、その喜びが、また自分の喜びにもつながります。喜びは、無限の連鎖です。



「喜び上手」を心の習慣に

日々の暮らしの中にはうれしいことや、楽しいこと、ありがたいことも、たくさんあるはずです。しかし、とすると私たちが、物事のプラスの側面にはあまり目を向けていくことで、日々の暮らしを、物事のマイナスの側面にとらわれてしまいがちではないでしょうか。私たちが生きていく中で、毎日、必ずしも、自分自身の考えや感じ方から生まれるものではなく、周囲の状況や、他人の行動によって、自分自身の心の中に、喜びの種を撒くことができます。大切なのは、その瞬間を大切に感じ、それを自分の心に残すことです。そして、その喜びを他の人にも伝えることです。そうすることで、自分自身の喜びが、他の人の喜びにもつながります。そして、その喜びが、また自分の喜びにもつながります。喜びは、無限の連鎖です。

【拡大】 左：<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0508asano01.jpg>

右：<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0508asano02.jpg>

コロナの苦しい時にも ほんと自分に立ち返る言葉に随分助けられました。  
 ありがとうございます



◎ 多くの仲間からうれしいメールやTel みんなスタンプや配信動画・phtoo等使って 元気一杯

- 【年を重ねて思うこと】**
- 1 何をするにも体が資本
  - 2 元気があればなんでもできる
  - 3 出会いが宝
  - 4 気の合う人も宝
  - 5 経験は資産
  - 6 やりすぎたツゲは後からくる
  - 7 やらなかつたツゲも後からくる
  - 8 やりたい事をやって後悔はない
  - 9 感謝と好意を伝えてないことが後悔になる
  - 10 身近な幸せに気づかないことは最大の不幸
  - 11 夢中は最強
  - 12 自分の機嫌は自分でとるもの
  - 13 不機嫌は無言の攻撃
  - 14 一生学び続けるもの
  - 15 何處でも暮いことは全くない

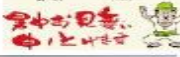
2023.8.2. F.Nさんから

みんな「ふむふむ」ありがとうでも 中々思うに任せず 減入った時の元気づけにええなあと ポケットに入れてときます。 私など毎日風水功 気の向くまま M.N.



大阪 K.S.さん

頑張れガンバレ 頑張れ、 まだまだやれる 神戸 T.S.さんから GIFアニメ



GIFアニメ 川西T.O.さん

ありがとう スタンプ持ってないので ヤマスタンプです M.N.



T.OさんからのGifアニメ



F.Nさんから動画配信

他にも沢山メール・便り・Telいただきました 仲間の元気はみんなの応援歌 ありがとう



## 8月掲載記事トピックス

### 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

<1> 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 和鉄の道・鉄の話題



尾崎紡績の全盛を描いた史料、左手前にあるのが現在のユニチカ記念館(いずれも尾崎市立歴史博物館提供)

**News 北海道石狩湾でも原子力発電規模を誇る大型洋上風力発電所建設が始まった**

北海道の有望な区域では15の洋上風力事業計画がある (環境省の資料から引用、7月27日時点)

① 石狩湾(10)	シーアイ北海道	④ 樺山沖(2)	電源開発
コスモエコーパワー	JERA	⑤ 札幌沖(2)	コスモエコーパワー
石狩湾洋上風力発電	GE	⑥ 釧路沖(2)	日本風力エネルギー
JR東	日本電力開発	⑦ 釧路沖(2)	電源開発
石狩湾洋上風力発電	関西電力	⑧ 札幌沖(2)	コスモエコーパワー

【注】①の計画は環境アセスメントが実施された。②～⑧の計画は環境アセスメントは進んでいない

1. 「工都尾崎」源流をたどる 尾崎紡績 2023年7月31日 神戸新聞朝刊【阪神版】より
2. 原発級主力電力をめざす大型洋上風力発電所の建設が日本でも始まった この巨大風力発電所用の極厚広幅厚板の供給対応も進んでいる 関西では原発で脱炭素のコマーシャルが流れ、大型風力ほとんど知られていない

### 風来坊・Country Walk

取り立てて何もありませんが、  
ずっとと続けてきたこの時期の風物詩・恒例行事をスライド動画とPhotoAlbumに。  
この夏はコロナが収束 行動規制が外された3年ぶりの夏  
ひまわりの夏2023もひとしお 記録しておかねばと新しくなったヤマスタンプ採取  
小野のひまわりの丘・佐用のひまわりそして京都にもと  
風来坊 勝手気ままな私的な記録ばかりですが、何かのお役に立てば..

**ひまわりの夏2023 Photo Album 2023.8.1**  
嬉しい夏の始まり、思い出に残ったひまわりの丘 恒例フェスティバル  
陽射が降り、青空が広がって、気持ちも晴れ晴れし、嬉しいひまわりの丘の盛りだくさん  
夏休みを兼ねて、お友達とひまわりと夏やかな景色を楽しむ時間も増え、  
花畑の撮影を始めて、遅くまで、そして夏の夜の撮影にも  
※撮影場所は、尾崎市立歴史博物館の敷地内、ひまわり畑です

**ひまわりの夏2023 Photo Album 2023.8.1**  
尾崎市立歴史博物館の敷地内、ひまわり畑です

**京都への大冒険 小野のひまわりを撮って帰る途中へ**  
新しい風景とヤマスタンプ採取 2023.7.8  
京都へ大冒険、小野のひまわりを撮って帰る途中へ、新しい風景とヤマスタンプ採取 2023.7.8

**2023.7.5**  
尾崎市立歴史博物館の敷地内、ひまわり畑です

**2023.7.11**  
尾崎市立歴史博物館の敷地内、ひまわり畑です

# 8月5日原爆の日

8月が来るといつも見直す自分 やつぱり気にかかる先行き、平和な暮らし

「命は宝」[NO WAR] 原爆の恐怖と苦しみ 核兵器廃絶は地球人が生き延びる道

日本・世界に平和な暮らしをとりもどそう

## 2023.8.5.「原爆の日」神戸新聞 正平調より

**正平調**  
 首脳がそろって広島原爆慰霊碑に  
 献花し、G7サミットが閉幕した今  
 年5月、91歳の被爆者、サロー節  
 子さんは怒っていた。「自国の核兵  
 器を肯定し、対立する国の核兵器を  
 非難するばかりの発信を被爆地からするの  
 は許されない」◆この発言に、ネットでも異  
 論が相次いだ。「国際政治の現実とかけ離  
 れている」「岸田首相の苦勞にまずは感謝  
 すべきだ」。さて、みなさんはどう感じ  
 か◆迷った人に読んでほしい絵本がある。  
 「光にむかって」(汐文社)。核兵器廃絶  
 国際キャンペーン(ICAN)がノーベル  
 平和賞を受けた日、サローさんが行った  
 スピーチが基になっている◆13歳だった。  
 一瞬の閃光ですべてが吹き飛び、がれきに  
 埋まった。死を覚悟したとき、誰かの声か  
 した。「あきらめるな。光が見えるか。そ  
 こに向かってはっていくんだ」。一切を失  
 ったが、核廃絶という光を信じて生き抜い  
 た◆評論家内橋克人の言葉がある。権  
 力者が語る「権論」が大手を振り、人々が  
 「これも時代の流れ」と肯定するようにな  
 った時、民の立場からわき出る「民論」は  
 弱まり、社会は後戻りできなくなっている  
 と◆仕方がない、これが現実…。そんな言  
 葉をサローさんは使わない。今日は原爆  
 忌。民論は光に向かって進む。 2023.8.6

今一番ところに響く平和の願いの言葉が詰まっている

日本は 長崎・広島そして福島で起きた惨状・原爆の恐ろしさを封印してしまっている  
 思いはひとそれぞれでしょうが、しっかり受け止めねばと感じました。

2023.8.5. From Kobe **Mutsu** Nakanishi

### 平和を願って 決意も新たに!!



へいわってなにか。ほくは、かんがえたよ。  
 ねこわらう、おなかがいっぱい、やぎのんびり  
 があるいて。ちょうめいそうがたくさんはえ、  
 よなぐにうまが、ヒーンとなく。  
 みんなのころから、へいわがうまれるんだね。  
 これからも、ずっとへいわがつづくように、  
 ほくも、ほくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

◆安里有土君の詩  
 (2013.6.23.発表当時小学1年生)

◆ 安里有土君の詩(2013.6.23.発表当時小学1年生)

「へいわって すてきだね」

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/150theiwa.jpg>



■ 広島平和公園・原爆資料館見学 2017.5.11.9より by Mutsu Nakanishi

◆ Photo「原爆資料館 & オバマさんの折り鶴」

◆ スライド動画 [広島平和公園・原爆資料館見学](https://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4)

<https://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4>



### ロシアのウクライナ侵襲が続く中で ウクライナに思いを贈って Stop the War !! ウクライナの平和への折り

知人から送られてきた動画です。  
 さびしい可憐な折紙が送られる美しいウクライナの街  
 環不景にも次々と折が送られ、多くの人の命が奪われてゆく。  
 ウクライナの今に送っています。 Mutsu Nakanishi

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=eqLcQJit-Bk>



### 困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを精一杯  
 無理せずゆっくと

いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないうで 仲間がいる  
 暖かい希望の輪がつながっていることを」

神共に居まして  
 変えられるものを変える「勇気」  
 変えられないものを  
 受け容れる「心の静けさ」  
 両者を見分ける「叡智」を  
 ニーバーの折りより。



God be With you !!  
 from Kobe **Mutsu** Nakanishi



◎2022年8月更新後記 2023.8.5.

毎年8月 皆様に配信しているひまわりの夏2023

今年もまっ黄色の明るいひまわりを届けることができました。

もう 頭まわらずで、本年より記述を少なくして、Photo記録でお伝えしようと  
パワーポイントを使って、スライド動画・PDF保存資料にまとめて配信するスタイルに変更しています。  
これで PC・スマホ・iphone での閲覧と記録がしやすくなりました。ご了解ください。

また、上記をもとに、まだ途上ですが、PC・スマホ・iphone での閲覧を見やすくするよう手を付けた次第。  
頭の体操にもなりました。

ホームページ更新 8月メッセージをどうしようかと考えあぐねている時に接した神戸新聞8月5日正平調のメッセージ。

取り残され感がある今の自分に一番す〜と入ってきたメッセージ。元気を貰ってそのまま掲載させていただきました。

コロナ収束 行動節制が外れたひまわりの夏2023 確実に歳はとりましたが、自分も仲間も元気な夏に。

まだまだ厳しい世相の中ですが、元気に毎日をと。

それにしても暑い夏 まだまだ酷暑がつつきますが、無理せず御自愛ください

God be with You!! 2023盛夏 From Kobe Mutsu Nakanishi



真っ青な空  
朝の風が運ぶ空気がうま味夏の朝  
お互い無理せず  
酷暑を乗り切りまじまじと  
2023 盛夏

From Kobe Mutsu Nakanishi

コロナ禍の3年やっと解き放たれて  
嬉しいこと つらいこと 色々な事が頭に  
みんなの思いが爆発 うれしい2023年の春に  
これからもまだまだ 油断は禁物ですが、  
今回は愚痴は言うまい  
今はただただ嬉しい神戸の春を届けたいと。

新聞で見た傘寿の詩に  
よくぞここまでの思いもひとしお  
老いたりといえども まだまだ好奇心もあり  
元気に暮らしています

孫たちもそれぞれ元気に新しい門出を踏みだし、  
私の方といえば 相変わらずの風来坊  
げんきやぞ!!とカラ元気

「自分の身は自分で守る」の心意気

でも一人じゃない

時には声をあげ 一人でがんばらないで!!

連絡取り合って また出逢えますよう

エールを送ります。

われら みんな地球人 笑顔で今を

God be with You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi

新緑の中 もう大丈夫と 嬉しい仲間からの誘い 同窓会にも出かけました

神戸新聞2023.5.22.朝刊 「読者文芸-詩-」より

「傘寿」  
80歳になるなら  
どのよう今年を重なるのか  
歳に映してみたかった  
顔の中の私は紛れもない80歳の私  
思っていた通りの姿ですか  
想像していたよりも老えていますか  
映つているのは現在の私ですか  
振り返ると他の姿が映るかも  
揺れるほどの道程を歩いて  
やっとたどり着いた  
今の姿  
もう大丈夫  
今が来たから

神戸新聞の読者文芸欄に入選作として  
上記「傘寿」の詩が掲載された  
ちょうど80歳になる私  
コロナがおさまって、同窓会が次々と…  
志しさと共に何をしゃべろうか…と  
そんな折にこの「傘寿」の詩に出会った  
「そうや まざれもない80歳の私」  
ストレートに今の気分を言い表している  
この詩を披露しよう あとは自然と言葉が出るやろう  
同窓会では みんなそんな気持ちか…  
嬉しい久しぶりの出会いにみんなで盛り上がりました  
80を迎えて 健康でいること & 仲間がいることに感謝です



久しぶり  
本年仲間の同窓会・先気会より

2023 Mutsu  
9月 長月

酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で 夏の終わりに 初秋へ

神戸季節の便り 互い無理せず今を元気に 2023.9.5.& 9.10.更新



夏の朝を清々しくしてくれた我が家の朝顔 今年も朝顔帳ができました  
また、門先を通る人や発信した多くの仲間から、季節や近況の便りを数多くいただきました

我が家の2023朝顔帳【スライド動画】



昨年知った加古川西岸 小野アルプスの北西麓 加西市網引湿原  
本年の夏の終わり 白鷺が舞うがごとく舞う「鷺草」に出逢えました  
すこし、時期が遅かったのですが、私にとっては夏の終わりを告げる風物詩の一つになりました

白鷺が舞うがごとくに咲く網引湿原【スライド動画】

また、インターネットを眺めていて、こんな記事にも出逢いました。

最近の新聞・Internetより

気にかかる日本 日本はどこへ向かうのか.....

■ 日本人は己の価値に全く気付いていない... 谷本 真由美著述家、元国連職員

世界中で圧倒的な人気を誇る"日本では当たり前"の身近な製品

命を左右するような戦場で日本製は信頼できる

日本が世界に存在感を示せるものは何か。

イギリス在住で著述家の谷本真由美さんは「日本人は世界から生真面目で信用されているため、車や家電など業務用の機械など専門性の高い製品はまだ日本製が強い。命を左右するような戦場で、イスラム国のテロリストさえ乗っている車はトヨタのピックアップトラックである」という――。



酷暑と台風 そして新型コロナウイルスにもまだ気を付けて  
どうか無理せず態度をあげて 御身お守りください  
「命は宝」「NO WAR」  
みんながみんな平和な暮らしが早く取り戻せますよう  
仲間の元気はみんなの応援歌 スクラム組んで毎日を  
"God be with You!!" "You Raise Me Up" と唱えつつ  
From Kobe 2023.9.10. Mutsu Nakanishi

1. 9月の始まり 夏から初秋へ 神戸季節の便り 2023.9.10.  
季節の移ろい点描2023.  
酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で お互い無理せず今を元気に
  - 若者の時代と言えども忘れてはいませんか「爺さんの声・・・」  
神戸新聞コラム「正平調」9月10日「間を大切にしませんか」
  - 最近のインターネット・新聞より 気にかかる日本 日本は何処へ向かうのか・・・  
日本人は己の価値に全く気付いていない... 谷本 真由美著述家、元国連職員
  - 【HP前月8月の記事】より コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは???  
今頭によぎる不可思議な日本 年寄りの戯言です
2. 毎日の散歩道で見た夏から秋へ ゆっくり目を凝らせば見えてくる季節の移ろい
  - 神戸の散歩道から眺める初秋 空の雲が織りなす西神戸須磨近郊の山・海・街
  - またひとつ新しい散歩道発見 名谷から静かな旧道・遊歩道を通して妙法寺へ 2023.9.9
3. もう西六甲の縦走路脇にはキノコが出だしました
4. 文珍さんの落語見聞録  
盆の時期も終わりましたが、「お盆のナスにてきたなあ」
5. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事
6. 仲間からの定期便 9月 お盆が過ぎて みんなホッと一息  
沢山メール・便り・Tel ありがとう  
仲間の元気はみんなの応援歌 ありがとうございます。

## 1. 9月夏から初秋へ 晩夏・初秋の風物詩

無理せず毎日を元気に 2023.9.10.

- 若者の時代と言えども忘れてはいませんか「爺さんの声・・・」  
神戸新聞コラム「正平調」9月10日「間を大切にしませんか」
- 最近のインターネット・新聞より  
気にかかる日本 日本は何処へ向かうのか・・・  
日本人は己の価値に全く気付いていない... 谷本 真由美著述家、元国連職員
- 【HP前月8月の記事】より  
コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは???  
今頭によぎる不可思議な日本 年寄りの戯言です



九月になって さすがの入道雲にも衰えの兆し、朝晩はめっきり涼しくなりましたが、まだまだ続く酷暑。それに台風襲来が追い打ちをかけての集中豪雨。地球温暖化による気象の激甚化が襲いかかる。いかがでしょうか お変わりございませんか どうか 無理せずわが身をお守りください。あつという間に季節も深まり残暑とは言えなくなりましたが、まだまだ昼間の坂道は身に堪えます。どうか 無理せず毎日を元気に...

また、平々凡々の毎日ですが、漏れ聞く世相の変化と行き先不安に これで日本はいいのだろうか。若者の時代と肝に銘じつつ、でも"命は宝" "No War From Kobe" みんながみんな平和な暮らしが早く取り戻せますように..... HP更新が遅れた9月10日の神戸新聞コラム「正平調」に「爺さんの声.....」として下記のコラムが..... なにか日本のいいところを忘れてはいませんか.....

神戸新聞朝刊コラム「正平調」2023.9.10より 「間を大切にしませんか」

**正平調**

新聞広告に通信販売のおせち料理が目立つようになってきた。華やかでおいしそう。まだ秋の入り口なのにと、思いながらも、ついお重に見とれてしまう。◆近年は時の流れが速く、先取りも多い。特に若い人たちは。うかうかしている、すっかり置いてきぼりをくらってしまう。幼いころからスマートフォンを手にして、いわゆる「Z世代」の時間感覚は違う。◆ビデオを2倍速で見て、要約サイトや作品を短くまとめたショート動画を好んだりする。短い時間で効率よく行動することを、「タイパが良い」と言うそう。◆コスパにちなみ、タイムパフォーマンスを縮めてタイパ。ファストフードや冷凍食品、カップ麺はタイパ飯。仕事もタイパが問われる。◆しかし...である。筆者をはじめとする「G(ジーさん)世代」は言いたい。「間」を大切にしませんか、と。映画や舞台で表現される沈黙を楽しみ、心の機微を読み取る。文章をじっくり読んで行間に感じ入る。◆間は、削除されるべき無駄ではなく、豊かさや人と人との関係性を育む大切な時間。◆秋の夜長。スマホを置いて月を見上げてみよう。ゆつたりと本を読んでみよう。きつと、間のパフォーマンスを実感することだろう。G世代からタイパより「モノパ」をお勧めする。 2023.9.10

2023.9.10、遅れた9月更新の終わりにこの「正平調」氏の言葉に「ふむふむふむ」と詰め込みました

また、インターネットを眺めていて、こんな記事にも出逢いました。

最近の新聞・Internetより

気にかかる日本 日本はどこへ向かうのか.....

■ 日本人は己の価値に全く気付いていない... 谷本 真由美著述家、元国連職員

世界中で圧倒的な人気を誇る"日本では当たり前"の身近な製品

命を左右するような戦場で日本製は信頼できる

日本が世界に存在感を示せるものは何か。

イギリス在住で著述家の谷本真由美さんは「日本人は世界から生真面目で信用されているため、車や家電など業務用の機械など専門性の高い製品はまだ日本製が強い。命を左右するような戦場で、イスラム国のテロリストさえ乗っている車はトヨタのピックアップトラックである」という――。

PRESIDENT Online 2023/08/31 <https://president.jp/articles/-/73028?page=1> より

激変する国際情勢の中で、先が見えぬ日本。政治は相変わらずの老害・先送り・丸投げの場当たり政治の中で、見つけた この谷本真由美氏のプレジデントオンラインの記事。きっちり根拠・検討がなされている訳でもなく、「近視眼的な良いところ探りの極端な記述が並べられている」との匂いもあり、また、谷本氏の著作? 「激安ニッポン」の販売戦略の為の記事にも見える。

でも、先進国の中で日本だけが超低金利・円安誘導の政治が続く。  
 日本の中にいると見えぬ実感が描かれているのかも知れないと。  
 全面的に賛同しているわけではありませんが、なにか、面白く「ふむふむふむ」と  
 私の今の思いに響くところもあり、参考までに記事転記。  
 今月のFrom Kobe 9月収録2として収録しています  
 2023.9.1. Mutsu Nakanishi

今月のFrom Kobe 9月 収録 2

気にかかる日本 日本はどこへ向かうのか…… 最近の新聞・Internet より

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/fkobeR0509.pdf>

- 日本人は己の価値に全く気付いていない… 谷本 真由美著述家、元国連職員
- 神戸新聞コラム「正平調」にはこんな話題も 今曲がり角にいる日本

【HP前月8月の記事】より

コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは??  
 今頃によぎる不可思議な日本 年寄りの戯言です

理念なき日本の矛盾がもうあからさまに

もう飽き飽きのTV いつまで続けるのか芸能化志向 newsも NHKも……  
 新聞は一般紙・地方紙共に大幅部数減少の苦しみが見られている。  
 昔人間の私には、やっぱり後に残り、じっくり読める文章・文書なき世界にはなじめない。  
 拙速の言葉もある。 熟慮・判断力を養うのにすび一どを求めるのは愚ではないか……  
 あまりにも無責任な検証なき高度情報化・スマホの世界 今度はチャットAIだと……  
 でも 通信情報網ではめくらされた混乱のおおきさにも目を向けよう。

- ・一か所の電車ポイント故障が首都圏電車を何時間も……
- ・マニュアルだけでは動かぬ機械・組織 マニュアル担い現場技術の伝承

その場限りの無責任情報が社会の主流に スマホ社会・日本の情報化はまさに親方日の丸社会に逆戻り  
 年寄りのぶつぶつです。考えはひとそれぞれ でも一度振り返ってみてほしい。

●インバウンドで外国から大勢押しかけ、京都など日常の暮らしが脅かされる  
 東京へは長くいてないのでよくわからぬが大阪難波・京都・神戸三宮を  
 歩く外人みれば今の日本が見えてくる。  
 円安の日本の所得水準…… 株価は上がれど生活を苦しめる物価高  
 手をくたさず、人頼み、丸投げの無責任政治  
 丸投げされればされるほど儲かる輩がいる でも手を下している現場は益々疲弊  
 知恵を駆使して先端を切り開くリーダーとそれを実現する現場は両輪  
 それが繋がらぬ日本 自分優先が新しい 先端だという。

●円安/ドル高の構図 どうみても日本がおかしい……  
 高い資源・原料をドル建てで買って 製品を円で作って、 安い円をドル換算で外国に売る  
 この差額がみんな日銀国債でたまっているから、誰も気にしない。  
 今 外人が押し寄せ、大量の株を買う外国資本  
 高くても買わねばならぬ日本 それを商品・暮らしとして回さねばならぬ日本  
 物価安定・外国との賃金格差  
 これら吸収しているのが、日銀にたまる膨大な「紙切れ国債」だ。  
 国民一人一人の負債 破綻すれば国民一人一人にのしかかる。  
 知恵はあるのだろうか……

人類が生きてきた道は「他を思う心」とそれが生み出した「知恵と物」  
 地球46億年 鉄の惑星 良いことも悪いことも一杯作り出してきた「鉄」  
 「鉄」の仕事に携わってきたものとして、「鉄」が輝きを取り戻し、  
 新しい道を切り開いてくれるものとの期待一杯です

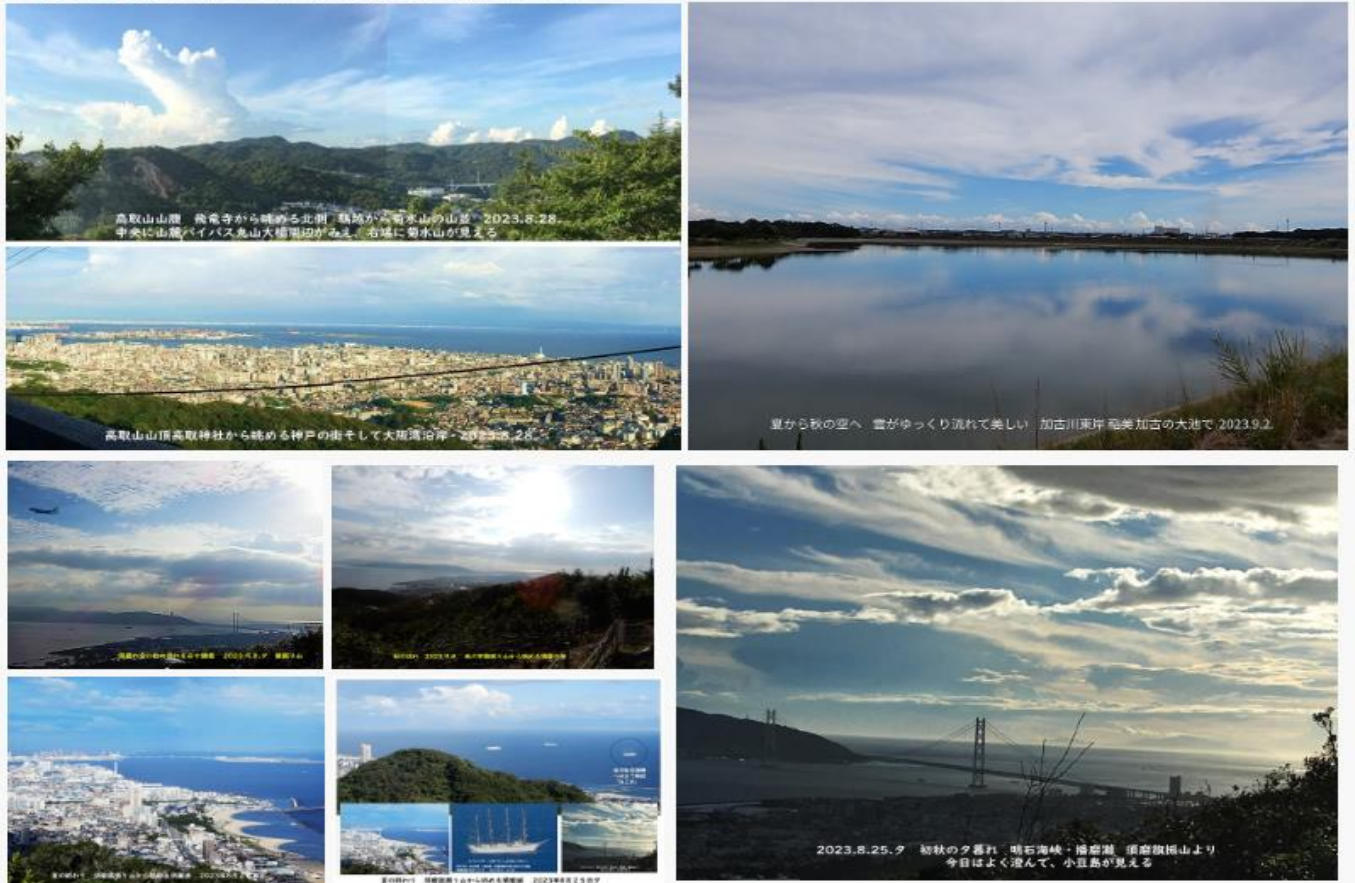
「人間は一人だけでは生きてゆけない」  
 今や人類の危機 核戦争と灼熱化する地球 一人一人が考えよう 地球人そして平和な暮らし  
 とりもどそう日本 そして 平和な暮らし 勝手なことをひとりぶつぶつです  
 2023.8.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

2. 毎日の散歩道で見た西神戸近郊の夏から秋へ 8月下旬から9月上旬



ゆっくり目を凝らせば 季節の移ろいが大きく広がって見えてくる。  
 私は掲載した写真の拡大で、今まで見えなかった世界が見えてくるのが楽しみ。  
 この9月の空の雲の夏と秋とのせめぎあい、海には霞が取れて遠くまで見える大阪湾。明石大橋の向こうにうっすら見える小豆島  
 新聞で読んだ神戸に入港していた帆船海王丸が訓練生を乗せて紀淡海峡へ向かう姿も・・・  
 眼を足元に転ずれば、山道の端に小さなきのこが顔を出し、見上げる樹木の葉は新緑から黄色く色好き始めている。  
 神戸の街の小さい秋みい〜つけた。

《初秋の空の雲が織りなす西神戸須磨近郊の山・海・街》



《またひとつ新しい散歩道発見 名谷から静かな旧道・遊歩道を通して妙法寺へ 2023.9.9》



名谷へ薬を買いに行った帰り、いつもは県道65号のバス道を歩くのですが、ふと思いついて、名谷を垂水へ流れ下る福田川沿いの旧道を遡って、できるだけ車の通らぬ道を見つけて帰ることに。いつもの好奇心。名谷の崖の縁にそって、北へ集落を抜ける旧の街道の散歩道に出会いました。また、その鈍付きには崖をジグザクに登る階段道。知らなかった散歩道 挨拶をかわしながら崖の上に広がるニュータウンへ。今度は崖の縁を越えて、名谷をのそきながら住宅地をぬけて、崖のきたを東西に抜ける幹線垂水/妙法寺線沿いの名谷パティオの南縁に。田舎の集落風景を残す狭い一本道がニュータウンのすぐそばに隠れ、散歩道としても使われているのにびっくり。もう名谷には田舎の原風景は残っていないと思っていましたが・・・名谷パティオの南縁からは名谷団地外周遊歩道を巡って、妙法寺 若草の丘へ帰る。この周辺は秋一番先に色づき、街の美しい秋景色が見られる散歩道。まだ夏が残る秋の始まりですが、街の喧騒から離れた緑に包まれた静かな散歩道 初秋の景色変化を楽しみながら、帰りました。また ひとつ散歩道みい〜つけ。 2023.9.9. Mutsu Nakanishi







厳しい夏 今大きな話題になっている中古自動車販売の「ビッグ…」の話も織り込んで。 街で看板みかけることもあるが、関西では「車買つならハナテン…」の旧名の方になじみがある。 みんな我が身大事 でも明日は我が身 ちょっと考えなだめなのでは。  
 落語のネタに みんなが笑える社会になってほしいなあ…とも。 文珍さん お盆のお供えのなすび みたいに太ったのかなあ…

2023.9.5. Mutsu Nakanishi

5. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

<1> 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 和鉄の道・鉄の話題

1. 鉄の話題雑感 地球46億年 鉄と生命の誕生のかかりについて (掲載収集資料整理中)

未だ生命の誕生はベールに包まれている  
 でも 宇宙の研究が急速に進む中で 数多くの研究者が取り組んでいる  
 「もし 地球に鉄がなかりせば、人類を含め、現生生物は生命を維持できず  
 文明も現在の高度情報社会も成立しえなかった。  
 では生命の誕生に 鉄はどのように関わっているのだろうか…… 」

<2> 風来坊・Country Walk

1. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album &スライド動画>>  
 映像記録「祇園祭 後祭2023 山鉦巡行」 2023.7.24.  
 コロナ収束、3年ぶりの山鉦巡行 コロナも悪疫もみんなみんな飛んで行け!!
2. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album &スライド動画>>  
 夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔 2023年夏 我が家の朝顔帳
3. 【風来坊・Country Walk2023】 << Photo Album &スライド動画>>  
 夏の終わり 白鷺が舞うがごとくに咲く「鷺草」加西市網引湿原 2023.9.2.
4. 【From Kobe 2023】 9月の始まり 夏から初秋へ 神戸季節の便り 2023.9.10.  
 今頃にあること & 西神戸須磨近郊 季節の移ろい点描 2023.
  1. 今頃にある気にかかる事 先が見えぬ日本 日本は何処へむかうのか
    - 若者の時代と言えども忘れてはいませんか「爺さんの声・・・」  
 神戸新聞コラム「正平調」9月10日「間を大切にしませんか」
    - 最近のインターネット・新聞より 気にかかる日本 日本は何処へむかうのか……  
 日本人は己の価値に全く気付いていない… 谷本 真由美著述家、元国連職員
    - 【HP前月8月の記事】より コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは???
  2. 9月夏から初秋へ 季節の移ろい点描2023.
    - 2.1. 毎日の散歩道で見た夏から秋へ ゆっくり目を凝らせば見えてくる季節の移ろい
      - 神戸の散歩道から眺める初秋 空の雲が織りなす西神戸須磨近郊の山・海・街
      - またひとつ新しい散歩道発見 名谷から静かな旧道・遊歩道を通って妙法寺へ 2023.9.9.
    - 2.2. もう西六甲の縦走路脇にはキノコが出だしました

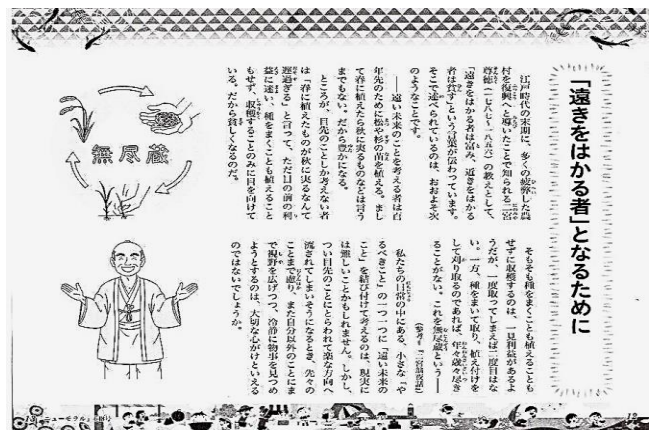
【収録1】 文珍さんの落語見聞録

盆の時期も終わりましたが、「お盆のナスににてきたなあ」

【収録2】 今頃にある気にかかる事 先が見えぬ日本 日本は何処へむかうのか  
 最近のインターネット・新聞より

6. 仲間からの定期便 9月 お盆が過ぎてホッと一息

◎ M.Aさんから「やる気」を育む! 喜びと働きがいの循環 小冊子「ニューモラル」8月号より



【拡大】 左: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0509tp21a.jpg>

右: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0509tp22a.jpg>

ほっと自分に立ち返る言葉に随分助けられました。ありがとうございます

◎ 今月も多くの仲間からうれしいメールやTel ありがとうございます。



数多くの仲間から先に配信した我が家の朝顔帳動画等 夏の朝顔に共感する返信や近況を知らせる便り等数多くいただきました。こんなに夏の朝顔に不安が多いのにもびっくり。

思いがけない便りに感激も……。元気で暮らす仲間の姿 本当にありがとう。こちらが元気を貰いました。

★大阪のSさんからは 仲間の近況に加え、また神戸の飲み会やろうとの誘いも。

★関東にいる山仲間Yさんから、元気に回復途上。秋の仲間の会には出る予定と。

案じていた仲間からの元気な声 ありがとう。

★西宮の大学仲間Sさんからは大学仲間のカントリーライブひさしぶりにやる。是非聞きに来てと。

さつそく ゆくゆくとうれしい返事。

★老いて居を関東に移された 一番世話になった会社の先輩 送った近郊のPhoto葉書の礼と共に

元気に暮らしていると綴られていました。何よりうれしい便りです。

他にも沢山メール・便り・Tel ありがとう

仲間の元気はみんなの応援歌 ありがとうございます。

### 🌈 掲載記事トピックス

晩夏・初秋の風物詩 夏から初秋へ この夏を清々しくしてくれた朝顔と鶯草をスライド動画に 2023.9.10.



夏の朝を清々しくしてくれた我が家の朝顔 今年も朝顔帳ができました  
また、門先を通る人や発信した多くの仲間から、季節や近況の便りを数多くいただきました

【スライド動画】 我が家の 2023 朝顔帳

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0509Asagao.mp4>



昨年知った加古川西岸 小野アルプスの北西麓 加西市網引湿原  
本年の夏の終わり 白鷺が舞うがごとく舞う「鶯草」に出逢えました  
すこし、時期が遅かったのですが、私にとっては夏の終わりを告げる風物詩の一つになりました

【スライド動画】 白鷺が舞うがごとくに咲く網引湿原

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0509Abiki.mp4>

激動の時代真っ只中、日本の先行きがよく見えない  
余にも軽い政治家たちの発言と対応 世界が気になる

また、インターネットを眺めていて、こんな記事にも出逢いました。

最近の新聞・Internetより

気にかかる日本 日本はどこへ向かうのか.....

■ 日本人は己の価値に全く気付いていない... 谷本 真由美著述家、元国連職員

世界中で圧倒的な人気を誇る"日本では当たり前"の身近な製品

命を左右するような戦場で日本製は信頼できる

日本が世界に存在感を示せるものは何か。

イギリス在住で著述家の谷本真由美さんは「日本人は世界から生真面目で信用されているため、車や家電など業務用の機械など専門性の高い製品はまだまだ日本製が強い。命を左右するような戦場で、イスラム国のテロリストさえ乗っている車はトヨタのピックアップトラックである」という――。

PRESIDENT Online 2023/08/31 <https://president.jp/articles/-/73028?page=1> より

激変する国際情勢の中で、先が見えぬ日本。 政治は相変わらずの老害・先送り・丸投げの場当たり政治の中で、見つけた この谷本真由美氏のプレジデントオンラインの記事。

きっちり根拠・検討がなされている訳でもなく、「近視眼的な良いとこ採りの極端な記述が並べられている」との匂いもあり、また、谷本氏の著作? 「激安ニッポン」の販売戦略の為の記事にも見える。

でも、先進国の中で日本だけが超低金利・円安誘導の政治が続く。

日本の中にいると見えぬ実態が描かれているのかも知れないと。

全面的に賛同しているわけではありませんが、なにか、面白く「ふむふむふむ」と

私の今の思いに響くところもあり、 参考までに記事転記。

今月のFrom Kobe 9月収録2として収録しています

2023.9.1. Mutsu Nakanishi

激変する国際情勢の中で、先が見えぬ日本。 政治は相変わらずの老害・先送り・丸投げの場当たり政治の中で、見つけた この谷本真由美氏のプレジデントオンラインの記事。

きっちり根拠・検討がなされている訳でもなく、「近視眼的な良いとこ採りの極端な記述が並べられている」との匂いもあり、また、谷本氏の著作? 「激安ニッポン」の販売戦略の為の記事にも見える。

でも、先進国の中で日本だけが超低金利・円安誘導の政治が続く。

日本の中にいると見えぬ実態が描かれているのかも知れないと。

全面的に賛同しているわけではありませんが、なにか、面白く「ふむふむふむ」と

私の今の思いに響くところもあり、 参考までに記事転記。

今月のFrom Kobe 9月収録2として収録しています

2023.9.1. Mutsu Nakanishi

今月のFrom Kobe 9月 収録2

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/fkobeR0509.pdf>

気にかかる日本 日本はどこへ向かうのか 最近の新聞・Internetより

■ 日本人は己の価値に全く気付いていない 谷本 真由美著述家、元国連職員

■ この夏の神戸新聞コラム「正平調」にはこんな話題も 今曲がり角にいる日本

今回もまた配信が遅れてしまいました。お許しください。

本当に猛暑の夏になり、昼間の坂道は大変。こんなに体力を消耗した夏ははじめてでした。

また、ガラガラ照りつける太陽なのに、目まぐるしく変わる天候 連日の線状降水帯・竜巻情報。夕立ちがすくなくなったなあと感じていましたが、その雨はたんじかんでも すごい豪雨。ペナンで経験したに歩か雨の境 神戸でも。

地球温暖化の影響が日常化し、わが身に直接襲いかかる時代に。

もう ひとつごとではない脱炭素脱炭素。脱炭素の暮らしをそれぞれ実践せねばならぬじだいになりました。

こんなこというと、またそろ だから原発・まだ技術が整わぬ自動車EV化何だとマスコミは煽るが.....

また、福島のトリチウム処理水海洋放出と風評被害・中国問題

なんぼ政治家が「科学的根拠にもとずいて完全に処理されている・保証されている」と言っただって、今の政治家・東電・一部マスコミの軽薄・軽い発言行動に接しているので、薄々信用できないと感じ、今は様子見の状態ではないか.....

「ALPSが止まって、やむなく未処理のまま放出しました。」「現場が勝手に.....」と言いかねないと。

今の政治家の言動の軽さと無責任さにもうみんなへきへき。 また今 内閣改造という。

この激動の時代、しっかり政治をやってほしいなあ.....

8月の新聞コラムにも 口に出せない批判がにじみ出ていると。

またそろ年寄りの「ぶつぶつ」です。

今回も私の勝手な風来坊Walkの記録掲載だけになってしまいました。

NHKの「ヒューマニエンス」ほかの科学番組を見ていて、いよいよ鉄の話も神の領域「生命の誕生」のところまで.....と。

**「鉄の惑星"地球"46億年 もし地球に鉄がなかりせば、人類を含め、現生生物は生命を維持できず、**

**文明も現在の高度情報社会も成立しえなかった。」**

「なんでも 鉄に結び付けて考えるなあ」と仲間からよくからかわれるのですが、おそらく生命の誕生にも"鉄"が関わったに違いない。

鉄はどのように関わってきたのだろうか？ 鉄の起源・日本の源流探訪の和鉄の道の究極のテーマだろうと思う。

通信技術 宇宙開発とコンピューターの研究が急速に進み、人工衛星が宇宙をそして地球を直視している時代になり、

数多くの研究者が数々の新しいアプローチで生命誕生の謎の解き明かしに取組んでいるが、

未だ生命の誕生はベールに包まれ、神の領域である。

でもこの謎が解き明かされ、宇宙のどこかに地球の兄弟がいるかもしれない。

一方 核戦争は人類絶滅の危機 いまそんな崖っぷちにいる。

何度も再放送されたNHK「ヒューマニエンス "鉄" 天地創造のテツ学 」等をながめつつ、

生命現象を理解しようとするのですが、まだまだ力なし。

ネットで「鉄と生命の誕生のかかわりについて」等検索して、資料集めだしましたが、

とっかかりのレビーもよう書かけずにいます。

和鉄の道 究極のテーマ "生命誕生と鉄のかかわり" 勉強しようと思っています。

何はともあれ、頭・体力とも衰えを日に日に感じています、まだまだ好奇心は旺盛。

頑張らねば.....と。

自分の身は自分で守るの心意気 でも 一人じゃない


時には声をあげ、ひとりで頑張らないで!!

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌

われらみんな 地球人 笑顔で今を

2023.9.10. 9月HP更新をふりかえりつつ

God be With You!! Mutsu Nakanishi

 **困難の中に居られる方々にエールを!!**  
日々新た 今できることを精一杯  
無理せずゆっくりと  
いつも 思いをはせています。  
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる  
暖かい希望の輪がつながっていることを」

神共に居まして  
変えられるものを変える「勇気」  
変えられないものを  
受け容れる「心の静けさ」  
両者を見分ける「叡智」を  
二一バーの折りより、



God be With you !! from Kobe Mutsu Nakanishi



2023.10.10. 霧歌山から眺める秋の大阪湾 青空に吹き渡る風もにほよし



2023.9.22. 神戸白川の野で  
花言葉は 思い出・夢に落ちる日金銀しみご  
「真白」「情熱」「孤立」「あきらめ」など  
高いは人それぞれ、でも、いつか、この季節、そばにいてくれる花  
葉の静かさから静寂が流れ、秋の静けさを感じながら静かに眠ってくれる花  
God Be with You!!  
2023.8.25. From Kobe, Mutsu/Nakanishi

まずはなにはともあれ、  
阪神タイガース&オリックスバファローズ リーグ優勝おめでとう!!  
関西は阪神・オリックス セ・パ同時優勝に沸く秋の訪れ うれしい秋に !!



阪神・オリ、神戸と大阪で同日パレード

阪神に続きオリックスも優勝 阪神なんば線大阪湾岸シリーズが実現すればうれしいね。  
大阪・神戸の両方で 同日優勝パレード実現 うれしい秋になりました。  
ひそかにインフル・コロナが拡大中  
関東は連日 線状降水帯の集中豪雨 すごい雨。  
柏や安孫子の街中まで すごいことに。 いかがでしょうか・・・  
どうか無理せずご注意ください。  
お彼岸が来るのに酷暑で まだ西神戸の田園を飾る彼岸花はちらほら  
本当に地球温暖化がダイレクトにわが身にも降りかかる時代になりました  
お互い感度をあげて 頑張らねばと。  
God Be With YOU!! 2023.9.22. 神戸中西



西神戸の秋の風物詩 2023



西神戸の秋の風物詩 2023



10月 里の秋 神戸季節の便り 2023.10.10.

西神戸・東播磨 秋の風物詩 里の秋 点描2023.

- なにがともあれ 阪神タイガースに続いて オリックスのリーグ優勝 うれしいね  
両チーム双方がCSシリーズを勝ち抜いて 日本シリーズが大坂湾岸シリーズにならないかなあ...
- 西神戸・東播磨 秋の風物詩 里の秋 点描2023  
毎年この時期定点にしている西神戸・東播磨 彼岸花が咲いて迎えた秋景色  
久しぶりに原チャリで駆けました 原チャリもデジカメも老トルで トラブルつ月でしたが...  
でも 毎年楽しみにしている秋迎いの風物詩 本年はこのほか彼岸花が美しい。  
また、今年も南に渡る渡りの蝶「アサギマダラ」にも出逢えました



吹き来る秋の風にコロナも落ちて、嬉しい秋の到来。  
季節感が年々薄れゆく中で、この時期が一番移りゆく景色を  
楽しめる時期 心地よい秋の風を胸一杯  
毎年お送りする神戸近郊の里の秋景色  
厳しい時代ですが、元気に前向きに  
「NO WAR」「命は宝」先人の言葉をしっかりと  
仲間の元気はみんなの応援歌 スクラム組んで毎日を  
"You Raise Me Up"の言葉も添えて  
"God be with You!!"と唱えつつ  
From Kobe 2023.10.10. Mutsu Nakanishi

1. 10月 里の秋 神戸季節の便り 2023.10.10.  
西神戸・東播磨 秋の風物詩 里の秋 点描2023.  
■ なにがともあれ 阪神タイガースに続いて オリックスのリーグ優勝 うれしいね  
両方が CSシリーズを勝ち抜いて 日本シリーズが大坂湾岸シリーズにならないかなあ...  
■ 西神戸・東播磨 秋の風物詩 里の秋 点描2023  
毎年この時期定点にしている西神戸・東播磨 彼岸花が咲いて迎えた秋景色  
久しぶりに原チャリで駆けました 原チャリもデジカメも老トルに  
でも 毎年楽しみにしている秋迎いの風物詩 本年はこのほか彼岸花が美しい。  
また、今年も南に渡る渡りの蝶「アサギマダラ」にも出逢えました
2. 国際情勢は厳しい混乱の時代に  
国連の前難民救済高等弁務官 小さな巨人 緒方貞子さんの生きざまに感動  
「命は宝」「現場主義」よく使う言葉ですが、このひとこそその神髄を見せてくれた人  
きっちりと緒方氏の生きざまを伝えてくれたNHK BS アナザーストーリーズも含め、感謝です
3. 今月の神戸新聞「正平調」ほか 気にかかった記事  
脱炭素社会・ゼロカーボンの掛け声が小さくなってしまった今ですが、  
地球変動は待ったなし。 現状が知りたくて 現場の取組資料をインターネットから収録 ほか
4. 文珍さんの落語的見聞録「『ソレ』で関西盛り上がりませ!!」  
「それ・あれ」の会話は文珍さんの落語のまくら 高齢者への応援歌 もう私もそんな歳やと。
5. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事  
脱炭素社会・ゼロカーボンの掛け声が小さくなってしまった今ですが、  
地球変動は待ったなし。 現状が知りたくて 現場の取組資料をインターネットから収録 ほか
6. 仲間からの定期便 10月

神戸の秋の風物詩 2023 総りの秋を迎えた西神戸・東播磨 里の秋



「頭を垂れる稲穂が黄金色に輝く田園の畔を彩る彼岸花」近隣の里で  
すぐ近くの白川の里 & 丹生山塊を超えて北東の淡河の里へ

神戸の西に広がる田園地帯の秋の風物詩の里景色を求めて、お彼岸が過ぎて、一機に彼岸花が咲きだした西神戸の田園。「お彼岸が過ぎれば、一機に彼岸花が咲く」とよく言われますが一週間前は全くみられなかった彼岸花。急に涼しくなって黄金色になった田園の畔を真っ赤に飾っています。彼岸花には季節の変化 朝夕の冷気の信号が必要なんだと。  
また、平年からの約2週間の遅れだと里で聞きました。  
年々季節感が薄れる昨今ですが、  
うれしい「黄金色にして頭を下げる稲穂の畔を真っ赤に飾る」近隣西神戸の里の秋  
近隣の西神戸の田園を巡りました。  
デジカメの調子悪く思い通りのPhoto撮れずですが、うれしい秋のみのりの秋の里景色です。

神戸の秋の風物詩 みのりの秋を迎えた西神戸・東播磨 里の秋

1. 「頭を垂れる稲穂が黄金色に輝く田園の畔を彩る彼岸花」近隣の里で  
すぐ近くの白川の里 & 丹生山塊を超えて北東の淡河の里へ
2. 東播磨の丘陵地 酒米「山田錦」の郷 酒米栽培地の畔を飾る酒蔵の旗
3. 小野アルプス山裾を一面真っ白に染めて純白の蕎麦の花が咲くそば畑  
加古川西岸 小野市来住 きすみ野のそば畑
4. 秋の七草「藤袴」の花に群がる渡りの蝶「アサギマダラ」の飛来を探して  
西六甲の散歩道 横尾山山腹横尾道&旗振り山 藤袴の保護栽培地で



# 1. 西神戸・東播磨 秋の風物詩 里の秋点描 2023

## 「頭を垂れる稲穂が黄金色に輝く田園の畔を彩る彼岸花」近隣の里で

神戸の西に広がる田園地帯の秋の風物詩の里景色を求めて、お彼岸が過ぎて、一機に彼岸花が咲きだした西神戸の田園。「お彼岸が過ぎれば、一機に彼岸花が咲く」とよく言われますが、一週間前は全くみられなかった彼岸花。急に涼しくなって黄金色になった田園の畔を真っ赤に飾っています。彼岸花には季節の変化 朝夕の冷気の信号が必要なんだと。

また、平年からの約2週間の遅れだと里で聞きました。

年々季節感が薄れる昨今ですが、

うれしい「黄金色にして頭を垂れる稲穂の畔を真っ赤に飾る」近隣西神戸の里の秋 近隣の西神戸の田園を巡りました。

デジカメの調子悪く思い通りのPhoto撮れずですが、みのりの秋の里景色です。



北神戸 丹生山塊の山裾 南: 山田の里 北: 淡河の里  
黄金色のパッチワーク そして 畦を飾る彼岸花 嬉しい稔りの秋 もう 一部の田では刈入も 2023.9.26.



私の通う散歩道のひとつ 白川峠の北 白川の里 彼岸花の咲くのが遅れましたが、豆の酷暑が収まり、お盆を過ぎると一機にたわわに穂で頭を垂れる稲穂の畔 そして 邑を通る道際に待ちかねた真っ赤な彼岸花 今年もかわらぬ嬉しい秋の里景色 もう我が家は伊川谷小寺の里の新米が食卓に



加東市木梨の郷で栽培されてきた灘の酒蔵「剣菱」の酒米「愛山」は酒米の「ダイヤモンド」というらしい。私の知るのは剣菱の酒「瑞穂」に山田錦と共に使われていると聞く 今年も東播磨の丘陵地に点々とつながる酒米の郷では 酒蔵の旗が畔を飾るうれしい稔りの秋に。長年酒蔵と栽培地の郷が共同して守り育ててきた酒米の証が畔にはたく酒蔵の旗。芳醇な新酒が出回るのが待ち遠しい。 2023.9.25. 酒米の郷 加東市木梨の里で



加古川東岸の中国道沿いに東へ広がる中国道添いの加東市・三木市は兵庫が誇る酒米の郷 点々と丘陵地に広がる街道筋の山郷には 灘の酒蔵はじめ、全国の酒蔵の旗が黄金色に穂った酒米の畔を飾る ことしも原チャリで酒米の郷巡り ことしは駆けた時期が遅れて、酒米の畔を酒蔵の北と真っ赤な彼岸花 そんな酒米の田を爽やかな秋の風が渡る嬉しい風物詩 全国にことしももうまい酒造りOKの発信!! 残念ながらことしは原チャリトラブルで三木市の酒米の郷を駆けることができませんでした。 帰りに立ち寄った加古川西岸小野市きすみ野のそば畑では畑一面を真白にしてそばの花が咲いていました 新そばが食べられるのが、待ち遠しい。 異常気象の本年ですが、西神戸・東播磨はいつもと変わらぬ里の秋 真っ青な空に鱗雲 黄金の田をゆっくりと秋の風が渡ってゆく。 とっておき 神戸の秋の風物詩です。





加古川東岸 小野アルプスの山裾 小野市きすみ野のそば畑 2023.9.25



六甲は秋 南西の島々へかえる渡りの蝶「アサギマダラ」の渡り道 須磨海岸にそびえ、蘇栲の花咲く横尾山・鉄塊山・旗振り山はアサギマダラ渡りの道の中継点。 10月3日アサギマダラ飛来が確認できました。今年には飛来が少ないと思っていましたが、昨年は旗振り山の蘇栲花の上で乱舞するアサギマダラを見たのは10.22. まだ これからも集まってくるのかも……でも 集まってくる蝶や昆虫にも変化が見え、ここにも地球温暖化の影響が忍び寄る。夏が終わって秋到来 ことしは9月に台風接近が2つのみ 比較的少ないのですが、猛烈な酷暑と線状降水帯発生集中豪雨多発 この秋がこのまま穏やかであってほしいなあというのみ

## 2. 国際情勢は厳しい混乱の時代に

NHKBS アナザーストーリーズ 2023.10.6.

緒方貞子さんの生きざま「現場主義・命は宝」の行動

「小さな巨人 緒方貞子さん 運命の分岐点」を視聴して

### NHK BS アナザーストーリーズ

緒方貞子さんの生きざま「現場主義・命は宝の行動」

小さな巨人 緒方貞子さん 運命の分岐点

国連の前難民救済高等弁務官

小さな巨人 緒方貞子さんの生きざまに感動

「命は宝」・「現場主義」

よく使う言葉ですが、「現場主義・命は宝の行動」を身を持って見せてくれた人

こんな種類の番組で 撮切出逢うオーバーな演出もなく、事実を赤裸々に積み重ね、きっちりと緒方氏の生きざまをきっちり伝えてくれた番組でした。



国連の前難民救済高等弁務官 緒方貞子さん

「命は宝」「現場主義」の言葉はよく使いますが、緒方貞子さんこそ その行動の実像を見せてくれた偉大な人  
緒方貞子さんの生きざまに感動して、記録を残しておきたいのでこのfile を作成  
また、この番組も この種番組にありがちな過剰な演出もなく、誠実に緒方貞子さんの行動実像を見せてくれ、  
視聴者自信が考える姿勢を賞いたことにも評価。  
特に今の日本に一番欠けているものを教えてくれていると。

国際情勢は厳しく混乱の時代 判断力が問われる時代に  
絶えず「理念」「行動」の原点を説き、おごらず、独りよがりにならず、  
現場で多くの人の先頭に立ち、難局を切り開いて行く姿勢に感動  
日本にありがちな短所「ご都合・付和雷同」を廃し、絶えず現場で難局に立ち向かい、  
日本もやる事が沢山あると言い続けられた姿も印象的でした

小さな巨人 緒方貞子 ～命をつなぐ現場主義～ 初回放送日: 2023年10月6日

ボスニア内戦、ルワンダ虐殺…  
世界で難民が苦しむとき、その現場にはいつもこの小柄な女性の姿があった。  
UNHCR・第8代国連難民高等弁務官、緒方貞子。  
過酷な現場に自ら足を運び、解決のためならどんな相手ともきせんと立ち向かうその姿は  
“小さな巨人”と呼ばれた。  
緒方のかたわらにはいつも彼女に心を動かされ、ともに闘った人々がいた。  
命をつなぐために、緒方はどんな闘いに挑んだのか？  
黒柳徹子との知られざる交流も。

2023.10.6. NHK BS の番組を見て 記録を残しておきたい  
From Kobe Mutsu Nakanishi

収録 NHK BS アナザーストーリーズ 「小さな巨人 緒方貞子さん 運命の分岐点」を聴取して  
<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/fkobeR0510A.pdf>

### 3. 今月の神戸新聞 「正平調」ほか気にかかった記事より

人権侵害はジャニーズ問題にとどまらない 企業が動けば社会は変わる  
◆「平和を損なってまで必要な売り上げは円たりともない」

神戸新聞  
2023.9.23. 正平調

たった一人の言葉が、人々を、世の中を動かすことがある。その代表例といえるのが米国の公民権運動の指導者マーティン・ルーサー・キング・ジュニア、あのキング牧師の演説だろう◆「I have a dream (私には夢がある)」。黒人差別の撤廃を求めてワシントンに集まった20万人を超える群衆にそう呼びかけ、非暴力による社会変革を訴えた。その翌年、公民権法が制定された◆比べるのは大げさすぎる、と笑われるかもしれないが、筆者にはそれほど強い言葉と感じた。ジャニーズ事務所の問題を巡り、アサヒグループホールディングスの勝木敦志社長が朝日新聞の取材に語った言葉だ◆「人権を損なってまで必要な売り上げは円たりともありません」「取引を継続すれば私たちが人権侵害に寛容ということになる」。所属タレントのCM起用をいち早く取りやめると、多くの企業が後に続いた◆ならば、と夢を見る。史上最悪の人権侵害は戦争だ。「平和を損なってまで必要な売り上げは円たりともない」。もし、日本を代表する企業が次々にそう宣言したら◆人権侵害はジャニーズ問題にとどまらない。外国人問題、男女格差、児童虐待…。企業が動けば社会は変わる。それが成熟した資本主義ではないか。 2023.9.23

#### ■人権侵害はジャニーズ問題にとどまらない。企業が動けば社会は代わる

平和をむ損なってまで、必要な売り上げはいちえんたりともない

ジャニーズ問題が、TVや新聞で社会問題として取り上げられている。  
それぞれ、放送業界とジャニーズとの長年にわたる相互利害共有の中 どんなふうに取り上げるか、興味津々で見えています。  
あにはからんや、付度あり、隠し事ありと中々 中味を正確に伝える姿勢が見えない。  
なにか、明治初期か 江戸時代に帰ったような会見のやり取り。  
またもや具体的な事実関係やこれからの課題の受け止めと方向が見えてこない。  
TVでは 一歩も二歩もまえにすすんだというが・・・  
あの「ピックアップ」問題も根は同じような捉え方とみえる。  
はぐらかしてはでないでしょうが、質問者の意図とはずれているなあ・・・と。  
会見で何を伝えたいのか……でなくて、相手の質問にどういつくろうか……………  
日本の記者会などは総じて、そんな光景が多い。政治家なども総じて……  
神戸新聞の正平調氏はコラムで下記の通り。  
筋の通ったきっちりした回答を聴きたいものだ。それが社会を造ってゆくと。

前項の緒方貞子さんの姿勢がやっぱりすごいなあ・・・と

■ 脱炭素社会・ゼロカーボンの掛け声が小さくなってしまった今ですが、地球変動に対する対応は待ったなし。現状が知りたくて 現場の取組資料をインターネットからさがして、今月の和鉄の道に掲載しています。

### 資料収集 <<各産業分野で事業化に向けた:現場の取組から見えてくるもの>> 2023.10月 鉄の話 脱炭素社会構築へ 10月 資料採録

#### 課題は電力・エネルギー問題への取組 インターネットより

「脱炭素へのロードマップ ビジネス界1.5°C目標への挑戦」2050年CO2排出ゼロへのロードマップを掲げ、世界的な脱炭素社会構築への取組がすすんできた。しかし、ロシアのウクライナ戦争に端を発したエネルギー価格の沸騰・物価上昇 そして巨大国中国経済の低迷等が世界各国を襲う一方、地球温暖化による気象の激変・激甚化が誰の眼にも明らかになり、本年は これらの影響が直接わが身にも降りかかる時代になった。各国の政治・経済はこれらの対応に追われ、脱炭素への取組にも影を落としている。そんな中で、各国の脱炭素達成の具体的取組 中間指標の達成状況も不透明になったと報ずる情報も多い。大きな取組環境変化の中で、遅滞なく目標達成への道が進んでいるのだろうか・・・

色々新情報が流れるが、その事業実態は一向に見えてこず、先行き不透明感一杯。素材の製造・物流・製品・廃棄・再生まで全工程を通じて脱炭素の筋が通るのか・・・

鉄鋼では 懸案だったひも付き自動車向け鋼板の低価格是正の達成等による収益改善を背景に、製鉄所の集約構造改革&集約が断行され、まだほんの一部ですが、二酸化炭素(CO2)排出量を減したり、実質ゼロにしたりする「グリーンスチール」と呼ばれる鋼材も市場に出始めたが・・・

持続可能社会構築へのアプローチ、具体的に数値としてどの程度進んだか・・・

一番の分野は社会先般にかかわる 電力・エネルギーそして鉄鋼・自動車の分野。企業各社は国と同様 取組がすすんでいると謳うがその実態は・・・

「目標達成へ向けて、各分野での取組・事業をステップアップする一里塚」各企業・事業体の現場ではどんな取組推進かはかられているのか・・・

インターネット・新聞情報から、断片的ではあるが、今の状況を拾い読み 玉石混合ですが、資料採録。現場での具体的な取組み進捗が少しでも見えてくれば・・・と。



清水化学工業で生産されているペロブスカイト太陽電池のフィルム(黒い部分)

### 厚さ0.2ミ、壁面や日陰でも発電可能

日本発の次世代技術として注目される「ペロブスカイト太陽電池」の開発が加速している。厚さ約0.2ミと軽薄で薄く、折り曲げられる特性を生かし、建物の壁面や窓に貼ることが可能だ。平地の少ない日本で太陽光発電を活用する場が広がり、脱炭素社会実現の切り札として期待される。中国など海外企業も量産化に動いており、国内外で開発競争が熱を帯びている。

## 日本発

## 自在に曲がる

<p><b>次世代太陽光発電技術の特徴</b></p> <p>形状 薄く柔軟で薄い</p> <p>発電効率 現状は15%だが得率は20%に</p> <p>製造方法 ロール状の材料フィルムを加工し連続生産</p> <p>主要材料 珪素や鉛</p> <p>耐久性 現状では10年相当だが得率は20年以上に</p> <p>発電コスト 現状ではシリコン型より高いが将来的に安くなる見通し</p>	<p><b>ペロブスカイト太陽電池(有機化学系電池)</b></p> <p>厚さ約0.2ミ</p> <p>軽く柔軟で薄い</p> <p>現状は15%だが得率は20%に</p> <p>ロール状の材料フィルムを加工し連続生産</p> <p>珪素や鉛</p> <p>現状では10年相当だが得率は20年以上に</p> <p>現状ではシリコン型より高いが将来的に安くなる見通し</p>	<p><b>シリコン型太陽電池</b></p> <p>使くて191年</p> <p>14~20%</p> <p>高温中で発電効率を形成</p> <p>純粋シリコン</p> <p>20~30年</p> <p>現状ではペロブスカイト型より安い</p>
---	---	---

政府は2050年までに太陽光発電の発電量を10倍増と目標を掲げ、その後の国産化に向けた巨額投資を市場を盛り上げ、脱炭素社会の実現に貢献する。ペロブスカイト太陽電池は、その中でも特に注目を集めている。厚さ約0.2ミと軽薄で薄く、折り曲げられる特性を生かし、建物の壁面や窓に貼ることが可能だ。平地の少ない日本で太陽光発電を活用する場が広がり、脱炭素社会実現の切り札として期待される。中国など海外企業も量産化に動いており、国内外で開発競争が熱を帯びている。

ペロブスカイト太陽電池は、ペロブスカイト結晶を活性層として、シリコンや鉛を基底層として構成されている。この構造により、太陽光のエネルギーを効率的に変換できる。また、ペロブスカイト太陽電池は、シリコン型太陽電池に比べて、製造コストが低く、柔軟で薄いという特徴がある。これにより、建物の壁面や窓に貼ることが可能になり、太陽光発電の活用範囲が大幅に広がる見込みだ。

日本発の次世代技術として注目される「ペロブスカイト太陽電池」の開発が加速している。厚さ約0.2ミと軽薄で薄く、折り曲げられる特性を生かし、建物の壁面や窓に貼ることが可能だ。平地の少ない日本で太陽光発電を活用する場が広がり、脱炭素社会実現の切り札として期待される。中国など海外企業も量産化に動いており、国内外で開発競争が熱を帯びている。

## 太陽電池

主原料、日本が世界2位の生産国

神戸新聞 2023年(令和5年) 10月6日 金曜日

このペロブスカイト太陽電池の実用化と事業として大きく羽ばたかせることが、今後の日本成長並びに低炭素社会構築を大きく前進させるかもしれないと期待一杯です 半導体産業の鉄を踏まぬよう。

4. 文珍さんの落語の見聞録

「『ソレ』で関西盛り上がりませ!!」

「それ・あれ」の会話は文珍さんの落語のまくら 高齢者への応援歌 もう私もそんな歳やと。  
 トラファンの会話があちこちで弾んでいます。故郷尼崎はトラキチの街  
 今住む神戸山麓界隈はオリックスの聖地 CS勝ち抜けば、阪神なんば線地下鉄シリーズ  
 まずどちらも CS 勝ち抜いて

# 文化

2023年(令和5年)  
 9月27日  
 水曜日

神戸新聞社  
 〒650-0021 神戸市東灘区東灘1-1-7  
 電話 (078) 362-5111  
 編集局 71-89 販売部 70-44  
 印刷局 71-94 編集局 70-88  
 読者課 70-95 事業部 70-96  
 本社 70-47 印刷部 70-93  
 読者サービスセンター  
 〒650-0021 神戸市東灘区東灘1-1-7

## 神戸新聞

### 落語の見聞録

桂文珍

大ナント、18年ぶりに  
 阪神タイガースが優勝、  
 クライマックスシリーズも  
 きつと軽く越えて、いよ  
 いオリックスとの日本シ  
 リーズもなれば関西は盛  
 り上がりませ!!、万博よ  
 り盛り上がるかも…と  
 桂の声を聞く。

「アレ」が現実になると



「アレ」をA区に選い  
 て甲子園で応援な多ラフ  
 ンの姿もTVで見る。最近  
 のTVは購買が良いので、  
 いろいろなモノが見える。  
 バッターの後ろのよく見え  
 るところの宣伝看板は  
 結構な値段なんやろう。木  
 浪選手がバッターのタイミ  
 ングでコナミスポーツの広  
 告を見つけて、うへえ笑っ  
 ていた。しかし、リッチャー  
 マウンドの後ろ側の広告ほ  
 ども景色が悪い。ゲーム  
 に集中したいのに邪魔にな  
 って仕方ない。

今月は阪神の野球相撲  
 ラグビートのワールドカップ  
 とスポーツ観戦に忙しい。  
 ラグビートは、ニワカファン  
 で、イマイチルールもわか  
 っていないのにチリ戦争

が、日常生活は静寂を  
 見ていると、家族が別  
 のドラマをやっているチャ  
 ンネルに勝手に変えた。  
 「何すんねん、お父さんが  
 今、ラグビート見てるのや  
 勝手に変えたらアカンやろ  
 う」と言う勇気もなく、仕  
 方なく、自分の部屋で多  
 オでラグビートの中継を聞い  
 たが、何もわからない。ま  
 らルールが理解できていな  
 い。選手の名前がわからない。  
 日本チームなのにカナ  
 カナの名前やし、わからな  
 いどころは、唯一わかっ  
 たのは「トライ」という  
 言葉のみ。思わず多額の  
 宣伝かかと。

落語「お道具持見」では  
 ノドが渇けばスタバで抹茶  
 すればいいと思っていた男  
 が、ルールがわからないま  
 まお茶席へ招かれ、茶室で  
 茶を頂き、その静寂を真  
 深さに感じ、ワビサビを  
 知る。

次回回は10月19日

「ソレ」で関西盛り上がりませ



5. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

地球変動は待ったなし。 現状が知りたくて 現場の取組資料をインターネットから収録 ほか  
 西神戸・東播磨の風物詩 星の秋景色

6. 仲間からの定期便 10月 仲間の話題一番はやっぱり タイガース優勝

◎ M.Aさんから 小冊子「ニューモラル」10月号より

暮らしを支える「誰かの力」 一歩外へ踏み出して、声かけあって元気の輪を広げよう

暮らしを支える「誰か」の力



責任を感じる  
範囲を広げよう



「誰かを一歩外へ踏み出して」

[拡大] 左: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0510tp30.jpg>

右: <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0510tp32.jpg>

ほんと自分に立ち返る言葉に随分助けられました。ありがとうございます

◎H.Sさん 西宮の根っからの阪神ファン 投稿したされたエッセイが送られてきました。いまもって、熱狂ぶりがここかしこ。かつて、周囲にそんなたくさんいたなあ・・・

### ドクターズ・イン・シネマ147

いやあ、嬉しい。発行人の西本氏から「H.Sさん、今月は映画より、今年の岡田タイガースについて書いてよ」とのご要請。

少年時代から虎軍が好きでしたが、西宮の実家の近所に、江夏・母子が住むようになり、早速、後援会に、年一度の激励パーティーが楽しかった。結婚して住んだマンションの七階に、(私とは入れ違いだが)田淵が住んでいました。消火訓練の際のタブチクんのドジっぷりを管理人さんからよく聞きました。だが、この時期にフロントが選手を高額商品と捕える姿勢に疑問を感じましたね。



会社では20人ほどで「狂虎会」を結成。春夏秋冬、とにかく呑み会と現地での応援。バース・掛布・岡田のバックスクリーン3連発も目撃しました。

ところが東京勤務のあと戻ってみると、様相が一変。たとえば阪神タクシーに乗って「今、勝ってますか」「阪神でっか。むしろあまりファンじゃないんよ。若手がタニマチと新地で豪遊して、翌日エラーしよる。こんなん観てるから」。

毎年の必勝祈願、つい近所の神社に詣でもファンが集まらないと話。

ところが今年は違う。岡田監督就任をファンは大歓迎。そして(おそらく)選手も会社もマスコミも。では、どこが変わった? ①守備位置の固定、②打順の固定、③タイム

リーな縦投、④効果的な走-代打、⑤二遊間の新コンビ、⑥四球獲得の評価、⑦バントの攻めと守り、⑧積極的盗塁、⑨外野からの中継、⑩一三塁コーチの尊重、などなど。普通のことですが、実に徹底しています。

さらにコロナの影響もあって、選手が夜遊びしなくなった。また、大谷効果と言えますが、まじめに野球に取り組む姿が素晴らしいという世評が来た。

そして首脳陣と選手の年齢。岡田監督(65歳)、平田コーチ(63)、岡田コーチ(61)。これに対して選手は、近本(28)、中野(26)、森下(22)、大山(28)、佐藤(24)、ノイジー(28)、坂本(29)、木浪(28)、村上(24)と若い。親子くらい歳が違い、選手が少年時代に憧れた名選手が首脳陣。こりゃあ、指示・指導が徹底しますよ。

岡田監督のコメント、語り口がイイです。鋭い點と厳しい断を駆使した後なのに、「おーん、あのう言うてみたら普通の野球やね。あそこでの代打? まあ考えたけど、流れが大事ちゃう。ああ、アレのことはまだ考える暇ないわ」。

そしてこれを紙面で見事に再現してくれる記者さん。中でも朝日の大坂尚子記者は虎軍愛、岡田愛に満ちている。今年は毎朝の朝刊が楽しみです。

私、18年前は百人一首の本歌取りを「百勝一首」として仲間に配信していましたが、今年は「虎軍川柳」を。いずれここで、披露させて貰えるかも。

で、最後に、西本虎文さんの名前が大好き。西の本拠からの虎の文章なんて、

今回は、全く独りよがりの文章で恐縮です。でも、読者の中に同好の士がおられれば、幸いです。また日本一へのアレはこれからです。 (H.Sさん)

2023.10.1 「Doctor's Attention」10月号より

神戸では11月にオリックス・タイガース同時バレード開催が決まった。阪神難波線大阪湾岸シリーズが実現したらうれしいねえ どちらもCSシリーズがんばれ!!

◎今月も多くの仲間からうれしいメールやTel ありがとうございます。

### 掲載記事ピックアップ

西神戸・東播磨 秋の風物詩 里の秋 点描2023 毎年楽しみにしている秋迎いの風物詩 この時期 定点にしている西神戸・東播磨 彼岸花が咲いて迎えた秋景色 本年はことのほか彼岸花が美しい。また、今年も南に渡る渡りの蝶「アサギマダラ」にも出逢えました

#### 神戸の秋の風物詩 2023 裡りの秋を迎えた西神戸・東播磨 里の秋



「頭を垂れる稲穂が黄金色に輝く田園の畔を彩る彼岸花」近隣の里で すぐ近くの白川の里も 丹生山境を超えて北東の淡河の里へ

神戸の西に広がる田園地帯の秋の風物詩の里景色を求めて、お彼岸が過ぎて、一晩に彼岸花が咲き出した西神戸の田園。「お彼岸が過ぎれば、一晩に彼岸花が咲く」とよく言われますが、一週間は全くみられなかった彼岸花。急に咲き出して黄金色になった田園の畔を真っ赤に染めています。彼岸花には季節の変化 朝夕の冷気の信号が必要なんだと。また、早稲からの約2週間遅れたと覚えて聞きました。年々季節感が消える時今ですが、うれしい「黄金色にして頭を下げ稲穂の畔を真っ赤に染める」近隣の西神戸の田園を巡りました。デジタルの鏡子で思い通りのPhoto撮れますが、うれしい秋のみのりの秋の里景色です。

#### 神戸の秋の風物詩 みのりの秋を迎えた西神戸・東播磨 里の秋

1. 「頭を垂れる稲穂が黄金色に輝く田園の畔を彩る彼岸花」近隣の里で すぐ近くの白川の里も 丹生山境を超えて北東の淡河の里へ
2. 東播磨の丘陵地 酒米「山田錦」の郷 酒米栽培地の畔を彩る酒蔵の旗
3. 小野アルプス山麓を一面真っ白に染めて純白の蕎麦の花が咲くそば畑 加古川西岸 小野市東部 すすみ野のそば畑
4. 秋の七草「蘇枳」の花に群がって渡りの蝶「アサギマダラ」の飛来を探して 西六甲の散歩道 横尾山山腹横尾道と旗振り山 蘇析の保護栽培地



### 和鉄の道・Iron Road 鉄の話題 脱炭素社会構築へ From Kobe 2023 10月に収録

資料収集 <<各産業分野で事業化に向けた現場の取組から見えてくるもの>> 2023.10月 鉄の話題 脱炭素社会構築へ 10月 資料採録 課題は電力・エネルギー問題への取組 インターネットより

「脱炭素へのロードマップ ビジネス界」5「目標への挑戦」2050年CO2排出ゼロへのロードマップを掲げ、世界的な脱炭素社会構築への取組がすすんできた。しかし、ロシアのウクライナ戦争に端を発したエネルギー価格の高騰・物価上昇 そして巨大国中国経済の低迷等が世界を憂う一方、地球温暖化による気象の激変・激甚化が顕著にも明らかになり、本年は これらの影響が直接身に降りかかる時代になった。各国の政治・経済はこれらの対応に追われ、脱炭素への取組にも影を落とされている。そんな中で、各国の脱炭素達成の具体的な取組 中間指標の達成状況も不透明になったと報ずる情報も多い。大きな取組現場変化の中で、遅滞なく目標達成への道が通っているのだろうか・・・ 色々情報網が溢れるが、その事業実態は一向に見えてこず、先行き不透明極一極。素材の製造・物流・製品・産業・再生まで全工程を通じて脱炭素の基が通るのか・・・ 鉄鋼では 懸案だったひも付き自動車向け鋼板の生産設備正の達成等による収益改善を背景に、製鉄所の集約再編が断行され、まだほんの一部ですが、二酸化炭素(CO2)排出量を減したり、実質ゼロにしたりする「グリーンスチール」と呼ばれる鋼材も市場に出始めたが・・・ 持続可能な社会構築へのアプローチ、具体的に数値としてどの程度進んだか・・・ 一番の分野は社会供給にかかわる 電力・エネルギーそして鉄鋼、自動車の分野。企業各社は国と同様 取組がすすんでいると謳うがその実態は・・・ 「目標達成に向けて、各分野での取組、事業をステップアップする一環で、各企業・事業体の現場ではどんな取組推進がはじまっているのか・・・ インターネット・新聞情報から、断片的ではあるが、今の状況を拾い読み 玉石混在ですが、資料採録、現場での具体的な取組進捗が少しでも見えてくれば・・・と。

NHK BS アナザーストーリー 緒方貞子さんの生きざま「現場主義・命は宝の行動」小さな巨人 緒方貞子さん 運命の分岐点 国連の前野民権経済高等弁務官 小さな巨人 緒方貞子さんの生きざまに感動 「命は宝」、「現場主義」



よく使う言葉ですが、「現場主義・命は宝の行動」を身を持って見せてくれた人、こんな種類の番組で、観切出さうオーバーな演出もなく、事実を赤裸々に積み重ね、きっちりと緒方氏の生きざまをきっちり伝えてくれた番組でした。国際情勢は激しく混乱の時代 判断力が問われる時代に 絶えず「理念」「行動」の原点を読み、おごらず、独りよがりにならず、現場で多くの人の先頭に立ち、難局を切り開いて行く姿勢に感動 日本にありがちな短所「ご都合・付和雷同」を断し、絶えず現場に立ち向かい、日本もやるべきことが決まると言い続けられた姿も印象的でした 小さな巨人 緒方貞子 ～命をつなぐ現場主義～ 初回放送日: 2023年10月6日 ポスニア内戦、ルワンダ紛争... 世界で風潮が甚しむとき、その現場にはいつもこの小柄な女性の姿があった。UNHCR・第8代副総裁高宮弁務官、緒方貞子。過激な現場に自ら足を運び、解決のためならどんな相手ともきざんと立ち向かうその姿は「小さな巨人」と呼ばれた。 緒方のかたがらにはいつも彼女に心を動かされ、ともに闘った人々がいた。命をつなぐために、緒方はどんな困難に挑んだのか? 黒柳徹子との知られざる交流も。 2023.10.6. NHK BS の番組を見て 記録を残しておきたい From Kobe Mutsu Nakanishi

■ 鉄の話題 脱炭素社会構築へ10月資料採録 ■ 小さな巨人緒方貞子さんNHK 運命の分岐点を聴取して

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023iron/23iron11.pdf> <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/fkobeR0510A.pdf>

10月更新が完了できました。毎年10月Topにお届けする西神戸・東播磨の初秋の風物詩 彼岸花が田を飾る私の好きな里景色。本年は出かけた時期が遅かったせいかもしれませんが、黄金色の田と畔を飾る彼岸花がいつになく美しい秋でした。また、温暖化の影響か・・・日に日に秋の訪れが遅くなるような感じがしています。今夏がとんでもない酷暑だったせいで、そう感じるのか 渡りの蝶や花にも地球温暖化の影響がでてきたなあ・・・と。地球温暖化の気象異常 そして、またもや冷戦 核の脅威等々 いつわが身に降りかかるかもしれぬ時代に・・・ なんとか 平和な時代になるようにと。今回の更新で一番感動したのは国連 前難民救済高等弁務官 緒方貞子さんの生きざま 食い入るように番組を視聴。捉え方は人それぞれですが、「命は宝」「現場主義」の行動。やっぱり今を生きる原点に。もう 忘れかけていましたが、頭に叩き込まれた解析の原点「Root Cause」と「起点と伝播」の行動言葉は違うが同じ行動やとも映りました。秋の夜長 色々思いめぐらすのも良しと。

久しぶりに原チャリ走らせ、里景色を見に東播磨の田園を駆けたのですが、おんぼろ原チャリ 丘陵地が続く田園地帯の山裾で、夕刻に1回はバンク 2日おいて次はエンジントラブルで動けなくなって、2回とも自宅近くのバイク屋さんでSOS出して、迎えに来てもらいました。多分 こんな山中 ダメやろな・・・と思いましたが、すぐ「迎えに行くわ」と来てもらって助かりました。なお、スマホの電池を見たら残量約30%。こらあかん.....と電源切って待ってたら、今度は電話でのやり取りできず。あっと気が付いて、やっと見つけてもらいました。2回目は三木市の里山の中。待っている間にとやっと里に降りてガソリンスタンド探し当てましたが、セルフ。「道具も何もかもないので、街までおいて」と。故障場所はさいわい県道近くで、よく知る道なので安心ではあったのですが、いい経験しました。つくづく危険予知・ケーススターテイやっておかないかなあ.....と。迎えにきてもらったバイク屋さん 2回続けてというのは時々あるよと。ほっと一安心。もう本人だけでなく原チャリにパソコンに家もなにもかもガタガタ みんな老トルです。いい経験をしました。皆様もご留意ください。そんなこともあって、今回きつちり田園を駆ける事ができず、資料中途半端ですがお許しください。まだ、HPのスマホ対応処理も中途半端ですが、ちょっと疲れ気味。コスモスの秋がもうすぐそこですが、11月更新はお休みに。コスモス畑見に行けたら、それだけ追加するかも。12月師走に併せての更新に。でも 益々周囲はスピードをあげて駆けてゆく。仲間の元気はみんなの応援歌 なにわともあれ、今を元気に。 God be With You!! 2023.10.13. From Kobe Mtusu Nakanishi

[今月のBGM : Órla Fallon -Isle of Innisfree Innisfree.mp3 [最近気に入っているBGM : 映画 Mission Gabels Oboe.mp3]



<https://infokkna.com/ironroad/sound/innisfree.mp3>



<https://infokkna.com/ironroad/sound/Gabels%20Oboe.mp3>

**2023 Mutsu**  
**11月 コスモスの秋**

11月 深まりゆく秋 コスモスの秋  
ポストコロナ 嬉しいこともつらいことも  
みんなみんな包み込んで 秋が駆けつけてゆく お互い無理せず元気に

2023.11.12.



須磨 名谷界隈の街路樹もあっという間に真っ赤に色づきました 2023.11.

**神戸季節の便り 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描**  
令和5年11月 吹き来る風もさわやかに 目まぐるしく移りゆく秋景色



収穫に忙しい東播磨 加古川沿いの田園地帯には今年もうれしいコスモス畑  
コスモス畑を渡る風に揺られるコスモスの上を送電線が星をつないで渡りゆく。  
私の一番好きな秋のコスモス畑の風景です。  
加古川西岸の田園地帯 志方の郷のコスモス畑で 2023.10.25.  
この秋 京都府亀岡市の「夢コスモス園」プロが作る素晴らしいにも訪れました。

秋を明るく楽しくしてくれるコスモス  
花言葉は真心・謙虚・調和・美しい



11月は蝶や鳥たちの渡りの季節 私の住む須磨 西六甲西端の山々にも渡りの蝶「アサギマダラ」が飛来  
秋の七草「蔦持」の花の上を乱舞する姿が見られました。 2023.10.21.旗振り山で 2023.10.21.

■ 関西の秋にうれしいニュース セの阪神・バのオリックスの活躍に関西は大盛り上がり。  
阪神ならば線日本シリーズ 阪神の優勝 おめでとう。  
歓喜がこだまする嬉しい関西の秋に

コロナ禍が一変して、ポストコロナの賑やかな時代の秋にうれしいニュース  
阪神対オリックス 関西対決の日本シリーズ  
阪神ならば線シリーズ出 関西では大盛り上がり  
阪神優勝おめでとう!! 若者たちの隆盛に元気をもらおう



阪神優勝おめでとう  
致謝 阪神花神の商店街も大盛り上がり。  
夜遅くになってもLINEは神楽のメールが飛び交いました。  
近頃の仲間から「阪神で盛り上げてごめん」とのメール。  
「どっちが勝ってもええねん。 山本を英雄でアメリカへ送り出せる。  
ありがとう」と返信。  
私もそうですが、オリックスファンのほか みんな預け阪神。  
阪神優勝の特売セールも各地地味を賑わして  
「神戸の旗印バレー」は商家とも関係 せっかも行くぞ!!と。  
うれしい関西の秋です



■ 仲間と一緒に10数年 神戸ゆかりの落語家「桂福丸・そうば 二人会」  
バルモア客席・喜楽館と場所も移り、一般の人も多くなりましたが、  
数々の受賞・コラボ等新しい挑戦にも前向きな取組  
若手・新人から押しも押されぬ立派な中堅看板に  
今回も福丸 古典「三十石」のfull取組 そうば藤沢周平の新作「踊る手」  
2023.10.29.新聞地喜楽館「朝席」で  
落語界の後一杯飲みも楽しみで 今もうれしい落語会

みんなみんな ありがとう  
 いろんなことがあり、激変する現実の中で老いと向き合う日々  
 仲間の笑顔は みんなの応援歌  
 思いはみんな同じと 無理せず 時には声をあげて

11月 深まりゆく秋 口笛ふい〜て気を晴らす  
 God be with You!! You Raise Me Up !!  
 ありがとうございます  
 もう1月も半ばになってしまいましたが、神戸からの勝手な季節の便りです。  
 今月もまた私の風来坊の記録から、2023年の秋を明るくしてくれるコスモス畑のPhotoなど  
 Photo記録の一部を送らせていただきます  
 2023.11.12. From Kobe Mutsu

11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 神戸便り 2023.11.10.

11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描 思いつくままに  
 街の街路樹が真っ赤になり、秋の風に揺れるコスモス コスモスの秋2023  
 本年 家内が暮寿・私が傘寿に、息子や娘が  
 家族みんな元気に暮らせることを祝う会を開いてくれました。  
 幸い元気で足も動かし、好奇心・気力あり。  
 健康でいること等々 感謝一杯です。  
 秋の夜長 和鉄の道の記録をたどり、日々の生きざまを思い浮かべることも。  
 もう自分たちの時代でないことを自覚しつつ、  
 毎日を前向いてと  
 11月 深まりゆく秋 口笛ふい〜て気を晴らす  
 God be with You!! You Raise Me Up !!  
 ありがとうございます  
 2023.11.10. From Kobe Mutsu Nakanishi



1. 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 神戸便り 2023.11.10.  
 深まりゆく秋を明るく楽しくしてくれるコスモスの秋2023点描
  - 日本シリーズは関西決戦 阪神なんば線シリーズに関西はさらにヒートアップ  
 阪神の優勝 おめでとう。歓喜がこだまする嬉しい関西の秋に
  - 11月 毎秋を明るくしてくれるコスモス コスモスの秋点描  
 加古川西岸志方の郷の各里が休耕田に作る自慢のコスモス畑巡り  
 & 今年はプロが作ったコスモス園「亀岡市の夢コスモス園」
  - 渡りの蝶「アサギマダラ」の西六甲西端須磨の山々にも飛来確認  
 南へ渡る「アサギマダラ」に元気に旅だてと
2. 11月1日諸魂日 Kobeから「NO WAR」多くの人に思いをはせる  
 11月は先に逝った多くの人たちに思いをはせ、自らを振り返る私の秋送り  
 いつも頭にある悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」  
 無関心ではいられぬ今 即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように
3. 国際情勢は厳しい混乱の時代に  
 今月神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他 気になった記事から転記
4. 文珍さんの落語見聞録「時間をかける旅が一番 リッチ」  
 東海道新幹線は10月末でワゴンでの車内販売をやめるといふ
5. 今月の和鉄の道・Iron Road
6. 仲間からの定期便



あっという間に 庭に真っ白な小菊「野路菊」が咲きだし、日没が美しい季節になりました



# 1. 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 神戸便り 2023.11.10.

■ 関西の秋にうれしいニュース セの阪神・パのオリックスの阪神なんば線日本シリーズ 阪神の優勝 おめでとう。関西は大盛り上がり。歓喜がこだまする嬉しい関西の秋に



■ポストコロナ厳しい秋に嬉しいニュース 阪神日本リーグ優勝おめでとう 2023.11.7. Mutsu Nakanishi  
日本シリーズに寄せて これぞ野球 そして関西人と 神戸新聞コラム 正平潤より

## ■ 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描

吹き来る風もさわやかに 目まぐるしく移りゆく秋景色  
コスモスの秋 毎秋を明るくしてくれるコスモス 真っ青な空と一緒に見上げるコスモスが好き  
毎年出かける加古川西岸志方の郷 各里が休耕田に作る自慢のコスモス畑巡り  
各里が作る休耕田のコスモス畑も新型コロナの4年を経て今年は2か所に減少。  
みんな年を取り、世帯交代がむづかしい時代につづけてほしいなあ・・・と



東播磨 加古川西岸に広がる田園地帯 加古川市志方の郷のコスモス畑 2023.10.25.  
今年も美しいコスモスの秋景色に出会えました。



収穫に忙しい東播磨 加古川沿いの田園地帯には今年もうれしいコスモス畑  
コスモス畑を渡る風に揺られるコスモスの上を送電線が里をつないで渡りゆく。  
私の一番好きな秋のコスモス畑の風景です。  
加古川西岸の田園地帯志方の郷のコスモス畑で 2023.10.25.

この秋 京都府亀岡市の「夢コスモス園」プロが作る素晴らしいにも訪れました。  
残念ながら11月5日ですでに閉園になっています。下記ファイルに納め紹介。

秋を明るく楽しくしてくれるコスモス  
花言葉は真心・謙虚・調和・美しい

## ◆プロが作り上げた素晴らしいコスモス園 亀岡市の「夢コスモス園」 京都駅から嵯峨野線で約20分



京都の家の冬支度の帰りに、篠山周りで帰る途中 プロが作り上げた素晴らしいコスモス園と聞いた  
亀岡市の「夢コスモス園」にも立ち寄りました。  
大塚川(保津川)が流れ下る亀岡盆地の南 市街地に隣接する田園地に開園されたコスモス園  
さすがプロ よく手入れされた広大なコスモス畑に色とりどりのコスモスが風に揺れている。  
また コスモスが見たこともない種類や色のコスモスも。素晴らしいコスモス園でした。  
こんなコスモス畑もあるとご紹介 来年も京都帰りにと。

【動画】プロが作り上げた素晴らしい亀岡市の「夢コスモス園」 2023.10.12.

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0511Yumecosmos.mp4>

プロが作り上げた素晴らしいコスモス園 亀岡市の「夢コスモス園」 2023.10.12.



【動画 & Photo Album】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0511Yumecosmosweb.pdf>



里人による休耕田を利用したコスモス畑の継続が年々むつかしくなっているようですが、私には ホームグランド東播磨の田園地帯で風に揺れる素朴な普通のコスモス畑が一番 兵庫 播磨の秋の風物詩 来年も是非続けてほしいとエールを送ります。 2023.10.19. 志方の郷のコスモス畑で



■渡りの蝶「アサギマダラ渡りの道」須磨沿岸西六甲西端 旗振り山で今年も飛来確認

「アサギマダラ渡りの道」旗振り山でのうれしいアサギマダラ飛来確認  
嬉しい秋の訪れ 元気に南の空へ旅立ってと。  
2023.10.21 & 23. 午後 旗振り山山頂 藤袴保護地で



【スライド動画】旗振り山フジバカマの花の上で乱舞するアサギマダラ

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/walk20/R0511ButterflyRoad.mp4>



## 2. 11月1日諸魂日 Kobeから「NO WAR」 多くの人に思いをはせる

11月は先に逝った多くの人たちに思いをはせ、自らを振り返る私の秋送り  
いつも頭にある悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」  
無関心ではいられぬ今 即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように



この秋 悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」の手が頭から離れない。  
どうすれば良いのだろうか……  
即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように。無関心ではいられぬ日本  
大国の思惑を排して、救いの手を差し伸べる国際世論をさらに高めよう。

○ ウクライナ・ガザの惨状 TVが映し出す映像に心が痛む。

まず 対峙国・仲介国そして全世界が「命は宝」の原点でテーブルにつかねば……  
「分け隔てなく命を救う」を原点に現場に立ち続けて、対峙国の原点課題解決を図った緒方貞子さんの  
勇気と沈着冷静な判断・行動力のすごさ。  
ただただ「即時停戦」への願い。大国間の思惑に任せられぬ思いの中にいる。

### ■ 最近の新聞などを読んでいて感じること

【理念からの原点復帰 一致点を説いて回る論客はいないのかと】

最近の正平調氏の話を読み、今の混乱の世相に 一致点を説いて回る論客はいないのかと

◆ 伝統を守ることの重要性和革新 今を生きるためにどうすればいいのか……

◆ ロシアの侵略/ウクライナ & イスラエルの侵略/パレスチナ それぞれ言い分がある。

両方がテーブルにつく一致点はどこにあるのか…

我々だって、日頃耳にするのは西側の情報ばかり… これが正義といえるのか……

日本政治だって 数頼み・仲間頼みのその場対応・丸投げ政治 これて良いのか…

基本を忘れ、即物的な対応ばかりでは、永遠に一致点は見つからぬ。

原点に戻ってというが、緒方貞子さんの言葉が心に響く

「守らねばならぬ命」 いま こんなことを言うと叱られるかもしれないが、これが原点回帰の基本か……

話のすれ違い等々は 周りでもいつもこんな事が起っている。

何を大切にせねばならないのか……疑心暗鬼ではいつまでたっても言葉遊びの域と。

今必要な一致点を説いて回る論客はいないのかと……

2023.11.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

### ■ 2023.10.25. 神戸新聞「正平調」より転記

きょうもまた、世界の何処かで「愛国の華」が散っているのかもしれない

**正平調** 戦前のグリコのおまけに「肉弾三勇士之像」というのがあった。1個5銭のキャラメルに引換券がつき、集めた枚数に応じておまけの景品と交換できた◆日本軍と中国軍が衝突した1932(昭和7)年の上海事変で日本兵3人が爆弾を抱えて敵に突入し、爆死した。軍は「覚悟の自爆」とたたえ、新聞が賛美して教科書にも載った。増子保志さんの「創られた戦争美談」(日本国際情報学会誌)に詳しい◆物語と精神論に酔い、命を軽んじる風潮はその後の神風特攻隊につながった。79年前のきょうは、海軍の戦闘機がフィリピンのレイテ沖で米艦隊に初めて体当たりした日。日本人が忘れてはいけない一日である◆今年には学徒出陣から80年の節目でもある。特攻も学徒出陣も敗色が濃厚になった末の決断だった。兵士と兵器の不足を若者の命で補おうとしたとはもはや正気ではない◆かつて特攻で大切な学友を亡くした作家は書いている。「悲痛なのは、その屍に彼の本質とはまったくかけ離れた『愛国の華』という冠詞がつけられたことだ」(新潮文庫「司馬遼太郎が考えたこと」より)◆きょうもまた、世界のどこかで「愛国の華」が散っているのかもしれない。進歩のない人間に嫌気が差すが、それでもNOと言いつつ続けねば。2023.10.25

## 3. 国際情勢は厳しい混乱の時代に

今月神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他 気になった記事など転載

何でもかんでも現状から目をそらし、行動せず、模様眺めの日本。

世界の場に出た政治家たちの姿に日本の方向は見えぬ、視点と判断のない今の日本の現状

世界の若者までがそれを指摘する。世界の若者が日本で発見するリフレッシュ日本の数々。

井の中の蛙から、とびださねば……と。ついぶつぶつです

資源のない日本が今、成長が止まる中、高齢人口の急増・物価高・成長産業の衰退に見舞われている。

経験・手本のない時代に、日本の蓄積も底をつき、行き先が見えない。

インフラのほころび・日本の成長を支えてきた企業の衰退

「今までに経験してきたことがない・・・」「自分が手を引けば・・・」の老獪言い訳の横行。

若者に託して高度成長の急成長を遂げた日本。

サッカー・野球ほかスポーツに見る若者の活躍に 日本の取るべき道が垣間見える。

若者に「やってみなはれ」と託す時代がきた。

そんな思いが強い 11月です 勝手なぶつぶつ 皆様にはどう見えますでしょうか……

2023.11.10. From Kobe Mutsu Nakanishi

◆ 今月神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他 気になった記事など転載

■ 神戸新聞 11月1日朝刊 文化面「汀にて」鷺田 清一 より転記

< マジョリティとはだれか > 強者に追随 身を潜める者

**文 化**

**汀にて** 鷺田 清一

< マジョリティとはだれか > 強者に追随 身を潜める者

わたしたちが「多様性」という言葉をいふと定着してきた。自然の生態においても社会の構成においてもそれは多様なメンバーが多種多様な役割を担っている。多種多様なメンバーが互いに補いあっている。そしてこの多様なメンバーの存在が社会の発展を支えている。多様なメンバーの存在が社会の発展を支えている。

わたしたちが「多様性」という言葉をいふと定着してきた。自然の生態においても社会の構成においてもそれは多様なメンバーが多種多様な役割を担っている。多種多様なメンバーが互いに補いあっている。そしてこの多様なメンバーの存在が社会の発展を支えている。多様なメンバーの存在が社会の発展を支えている。

強者に追随 身を潜める者

強者の存在が社会の発展を支えている。強者の存在が社会の発展を支えている。強者の存在が社会の発展を支えている。強者の存在が社会の発展を支えている。



わたしが、神戸新聞の記者として、この社会を歩いている。この社会を歩いている。この社会を歩いている。この社会を歩いている。

わたしが、神戸新聞の記者として、この社会を歩いている。この社会を歩いている。この社会を歩いている。この社会を歩いている。

■ 今月の神戸新聞コラム「正平調」2023.11.3.より転記

便利さだけがキーワードの日本 もっと情報操作・AIの危うさに取組まねば・・・

**正平調**

「知ったかぶりの友人」「思えるよ うにうそをつく」。利用が広がる一 方で、そんなふうに言い表されているのは「生成AI」だ。どんな質問 にも「分かりません」とは言わず、 ネット上のデータから答えを導き出す。珍 回答や間違っても何のその、常にこれが正解 と囁くばかり。「知ったかぶり」とは言 い得て妙◆最近、話題になったAI絡みの ニュースといえば大阪府の「大ちゃん」。 犬のキャラクターで、AIを使ってお年寄 りの話相手にと開発された。その大ちゃん が大阪・関西万博について聞かれ、答え た。「中止になってしまったんや」◆どんな データを参考にしたのか分からないけれど AIにそう言わせる言葉がネット上を飛 び交っているのだろう。目玉の空飛ぶクル マも海外パビリオンも実行が怪しくなっ てきたのだから、仕方がないか◆さらに会 場建設費がどんどん膨れ上がり、当初の2 倍近くに。大阪府と市、経済界は「やむな し」と追加負担を受け入れたが、これで終 わりとは思えず◆パブルの「負の遺産」の 埋め立て地を万博と万博で「真の遺産」 にといい錬金術を思わせる計画だが、どう なるのか。AIの大ちゃんもはや優秀な 人生幸福師匠の決めせりふを言う日は近 いかも。「責任者出てこい！」 2023.11.3

チャット AI のあやうさや恣意的な情報のバラマキ操作等々 高度情報化社会の間がひそかに進行する。

「みんなで渡れば怖くない」と乗り遅れたらだめだとの話がインターネットを通して拡散。

どう整理すれば良いのか判らずのままにいるが、今日の神戸新聞のコラム正平調氏の話がよく解る。

google や旧 Face Book 等の横暴ぶりに規制強化が議論されているが、日本での現状は野放しに近い。

身近にもプロワーを使っての恣意的情報・偽情報そして闇サイト等々数々のおかしな事が流布されている。

EU ではインターネット閲覧者の情報を勝手に集め、恣意的な情報を送り付けることの規制強化に舵を切った。

日本ではすぐビジネスに乗り遅れるという論が恣意的に拡大するが、何とかならぬか・・・

TV までもが、肯定的な取り上げ方でルポと称してばらまきに参加と見える。

インターネットがますます便利になって 規制のベースが定まらぬまま悪の巣窟になって、日に日に犠牲者が闇の中に引き込まれる現状。危険予知でもよく言われる「まずフェイルセーフ安全側へ倒して」から議論することも大事。もうそんな段階にきているとみるが・・・。

この膨大な偽・恣意的情報を使う操作ビジネスの拡散に目を向けなければ、

高度通信社会の崩壊をもたらすと・・・。

2023.11.4. From Kobe Mutsu Nakanishi

### ■ 2023.10.18.神戸新聞「正平調」より転記

人口減少が止めがたい今 趣旨をそこなわぬよう、できる形を模索してもよいのではないか。  
で祭りのパトン代々つないできた先人たちも、なくなるよりそちらの方を望むはずだ。↓

**正平調**

「あー！」。屋台が傾く。見つめる観衆からどよめきが始まる。腹に響く太鼓の音が続く練り場は、氏子らで立すいの余地もない。地区ごとに色の違うシデ棒が生き物の群れのように動き、複数で練り合わせる屋台を後押しする◆風が冷たさを帯び始めた14、15日、播磨の秋祭りのハイライト「灘のけんか祭り」で知られる、松原八幡神社（姫路市白浜町）の秋季例大祭が催された◆新型コロナウイルス感染症の5類移行後、初のけんか祭り。週末でもあり、例年以上の老若男女が詰めかけた。「やっど普通に戻った。人が多い方が気合も入る」。締め込み姿の30代男性は、いとおしそくに屋台を見つめた◆だが華やかなけんか祭りの一方、コロナ禍を経て郡部の一部の祭りはひっそりと姿を消しつつある。人が減り、数年ほどの中断が引き金になった◆たつの市新宮町平野地区の秋祭りは、これまで長らく子どもだけのちようちん行列を続けてきた。少子化のため今年は大人が加わると、囃らずも半世紀ぶりに戦前からの伝統的な形に戻った◆人口減少は止めがたい。ならば祭りの趣旨を損なわぬよう、今できる形を模索してもいいのでは。祭りのパトンを代々つないできた先人たちもきつと、なくなるよりそちらの方を望むはずだ。

2023.10.18

## 神輿激突 響くごう音 姫路・灘のけんか祭り本宮



播磨を代表する祭りの一つで「灘のけんか祭り」と呼ばれる松原八幡神社（姫路市白浜町）の秋季例大祭は14日、本宮を迎えた。秋晴れの下、3基の神輿が激しくぶつかり合う名物の「神輿合せ」が披露され、練り場のあるお旅山を埋めた観衆が見入った。

（22.23面に写真 прилага）

旧灘五方村（地区）のうち、祭りを取り仕切る「年番」が神輿を担ぎ進む。午後4時過ぎ、本場地区の氏子とともに神輿がお旅山の練り場を走り抜け、待ちわびた巨物姿から歓声が上がった。神輿は激しくぶつかり合う「神輿合せ」となるとされる。「バキッ」「ドスン」。衝突のたびにごう音が響き、屋根がきしむ、装飾が飛び散った。男たちの威勢のいいかけ声が、すり鉢状の舞台にたまはれた。

他の6地区もお旅山に集まり、自慢の屋台を練り合わせた。（種下場介）

3基の神輿を激しくぶつかり合う本場地区の氏子たち。15日午後、姫路市白浜町新宮の神輿合せの様子。



この11月色々ありました。なるようにしかならぬと楽観視してしまえば、そうかもしれない。  
 最近の世相にこれからの時代を担う若者たちは どう立ち向かうのか・・・・・・・・・・  
 東京と地方のギャップもますます大きく、大阪までもが一地方都市に。  
 一極集中の横暴ぶりは目に余る。 常に強者の側に立つ東京。  
 同じ格差は働く若者たちまでも・・・・・・・・・・  
 技術立国日本 G7の一角を占める経済大国日本といくら強がりと言っても・・・・・・・・・・  
 そんな中で、現政権の支持率が30%を切ったこの11月。  
 そんな中で平々凡々時が流れてゆく。まったく風波一つ立たぬ政治  
 年寄りでなくても心配になる日本の現状にみんな備えはあるのだろうか……  
 もう 明日は我が身が目前に迫っているというのに  
 一度 若者たちの考えを、ゆっくり聞いてみたいと。 ついぶつぷつと。  
 2023.11.10. 11月HP更新のBase資料を眺めつつ  
 form Kobe Mutsu Nakanishi

#### 4.文珍さんの落語的見聞録「時間をかける旅が一番リッチ」

東海道新幹線は10月末でワゴンでの車内販売をやめるといふ。  
 スピード・効率ばかりを追求してきた日本の昨今 コロナも収まって旅行ブームという今、  
 かつての旅を思い出して、旅にでたいなあ・・・ あそこもここもと。  
 でも 今旅の形も眺める景色も随分変わったのだろうなあ……  
 文珍さんの落語「さる後家」よく知らず。落語「さる後家」の中に、こんな会話があったかなあ…と。  
 秋の夜長 ゆっくりくつろぎながら 今一度 落語に耳を傾けるのもよし。  
 2023.10. 20. Mutsu Nakanishi

# 文 化

## 落語的見聞録

先日、東京での落語会のために新幹線で移動中、今年の10月の末でJR東海の新大阪・東京間では、ワゴンでの車内販売をやめると知った。大、なんでと青天の霹靂だ！

あのカーテン、硬いアイスクリュームが食べられなくなる。新幹線に乗る楽しみの一つなのだ。私は乗り鉄でも掘り鉄でもないアイス鉄、あのカチカチのアイスが軟らかくなるのを待たず、スプーンを突き刺した

2023年(令和5年)  
10月19日  
木曜日

神戸新聞社  
〒210-8580 神戸市中央区東川崎町1-1-7  
電話 078(75) 3521  
編集 078(75) 2111  
販売 078(75) 2112  
印刷 078(75) 2113  
FAX 078(75) 2114  
E-MAIL kobe@kobe-nippo.co.jp  
〒210-8580 神戸市中央区東川崎町1-1-7

### 神戸新聞



2023年(令和5年)  
10月19日  
木曜日

神戸新聞社  
〒210-8580 神戸市中央区東川崎町1-1-7  
電話 078(75) 3521  
編集 078(75) 2111  
販売 078(75) 2112  
印刷 078(75) 2113  
FAX 078(75) 2114  
E-MAIL kobe@kobe-nippo.co.jp  
〒210-8580 神戸市中央区東川崎町1-1-7

### 時間をかける旅が一番リッチ

り、手で温めたり、ハアアアっていただければわかりま  
と息をかけたなりして、食、すこのこと。そこで私は  
るのが楽しみなのだ。それ「モバイルで何ですか？」と  
が無くならないで車内を尋ねたら、販売員さんはず  
静かな環境にしたいのだぞ イスのように硬く固まって  
うな。それなら「今、三河」これこれの流れた。出合いと経路が身に付いた  
安城を時刻通りに通過し 黄、2階建ての新幹線に  
ただの「今、小田原を時 食費中があったり、1階の  
刻通りに」とかいらんの ビュッフェで立つてカレ  
と違ふかい？ と言いたく、を食べたりした時代が懐か  
むなる。

これが最後か？と思いな てアイスを買ったか  
からワゴン販売のアイス。これがリニアの時代に  
買い、「これからアイス食 なければ味気ないだろうな  
べたい時はどうしたらいいあ。

のですと聞いたと、私、私の知人は、大阪から  
「モバイルオーダーをして 東京まで歩いて旅をした。  
下さい。前のポケットのど 日本地図をポケットと眺めて  
ここのQRコードを読み取 いて、うん、これくらいな  
ついでにたばこを吸いながら歩けるだろうと思つた  
すこのこと。そこで私は 歩いてみて初めてわ  
「モバイルで何ですか？」と かったそうだが、宿賃はか  
尋ねたら、販売員さんはア かる、靴は減るので買い替  
イスのよちに硬く固まって える、食費は要る、数週間  
下さい。前のポケットのど かけて東京に着いて、帰り  
ここのQRコードを読み取 は新幹線でシュート、戻

時間がかかるのがリッチ  
な旅。そして旅は出合いだ。  
（かつら・ぶんちゃん落語  
家）

次回は11月16日

## 5. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

更新作業が大幅に遅れ、HP更新が11月15日になりました。

- ・深まりゆく秋の風物詩 例年お知らせしてきたコスモスの秋の掲載  
本年は定点紹介している東播磨加古川沿岸のコスモス畑に加え、  
京都府亀岡で出会ったプロの作った美しいコスモス園「夢コスモス園」をスライド動画で紹介
- ・久しぶりにインターネットで見つけた「江津市松川町太田に所在する桜谷鉦跡の発掘調査」 現説の記事  
詳細評価はまだこれからでしょうが、江戸期の島根県江の川沿いの鉄山「類例のない形 四隅丸い高殿」だという。
- ・日本シリーズ 阪神の優勝で関西は大盛り上がりのコスモスの秋  
でも ウクライナ・ガザの惨状と物価高が進む中先行き不透明感と政治不審 そんな中で、体感のない企業大収益増  
「浮かれているのか？ ほんまかいな・・・」と整理がつかぬままの「ぶつぶつ」書き込み  
HP top pageや「From Kobe」そんな目をご覧ください。  
本当に早く落ち着いた平和な時代になるよう 願いは一つです。

今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 2023.11.10.更新

<1> 和鉄の道・Iron Road2023

1. 【鉄の話題 11月】 電磁銅板で特許訴訟 日鉄、トヨタへの請求放棄で終止符の方向へ 2023.11.3.
2. 【情報転載】 江の川沿い たたら製鉄跡 読売新聞2023.10.27. インターネット より  
江津で県埋文センター確認 四隅丸い高殿「類例のない形」

<2> 風来坊・Country Walk2023【スライド動画】【Photo Album】コスモスの秋2023

1. 西神戸秋の風物詩 渡りの蝶「アサギマダラ渡りの道」 2023秋の記録  
須磨 西六甲西端旗振り山山頂 藤袴の花の保護地でうれしいアサギマダラ飛来確認  
◎ 2023.10.3. 横尾山山腹 横尾道の藤袴の花保護地で  
◎ 2023.10.21.& 23. 須磨 西六甲西端旗振り山山頂 藤袴の花の保護地で
2. 京都洛北 秋の夕景 京都 賀茂川 散策 2023.10.18.  
加茂街道に沿って北大路橋から上賀茂神社へ
3. コスモスの秋2023 京都府亀岡 夢コスモス園を訪ねる 2023.10.19.  
京都から神戸への帰路、「亀岡の美しいコスモス園」と聞いて

<3> From Kobe 2023 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 神戸便り

- 日本シリーズ 阪神の優勝 おめでとう。歓喜がこだまする嬉しい関西の秋に
- 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描
- 今月の神戸新聞コラム「正平調」ほか 気になるニュースより

収録1. 国際情勢は厳しい混乱の時代に

今月神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他 気になった記事から転記

収録2. 文珍さんの落語的見聞録 「時間をかける旅が一番 リッチ」

収録3. 関西決戦の日本シリーズに関西は大盛り上がり

日本シリーズによせて これぞ野球!! そして関西人

日本シリーズによせて これぞ野球!! そして関西人

## 6. 仲間からの定期便 11月

やっぱり一番はタイガースの優勝 でも 老化がひたひたと 気をつけて

◎H.Eさんほかより

LINE 仲間メールより

阪神 優勝おめでとう!!



H.Eさん

阪神 ばんざーい！ 厄ッ子 ばんざーい！ 生きているうちに、阪神日本一 良かった。ありがとう ♪ ♪



T.Tさん

おめでとう タイガース 凄い 1985年以來2度目！



K.Sさん

阪神タイガース優勝 言葉おめでとう！ 最高嬉しい



T.Yさん

若い選手が頑張ってくれて本当に嬉しい人生さしてもう一度見たいよ



A.Tさん

皆さんが大器びされているのがすごく嬉しいです👏👏👏👏



T.Sさん

中西さんごめん!! 阪神おめでとう🎉



Y.Fさん

良かったー

うれしいです

道頓堀、凄いいことになっているらしい！

飛び込まないでね👏

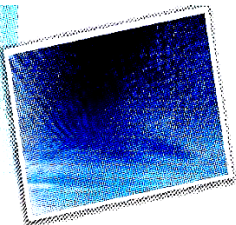
関西の盛り上がり伝えたくて そのまま転載 させていただきました ありがとう





◎M.A さんからの定期便 【ニューモラル 10月&11月より】

見直そう!「もったいない」



自然と調和して  
生きるの心

自然の調和を奪って取り立てている私たちの生活。しかしその生活を歩むためのエネルギーは、自然の恵みによって得られています。無償の恵みを受け取って、自然と調和して生きていくことが、私たちの生き残りの鍵です。自然を尊重し、自然と調和して生きていくことが、私たちの生き残りの鍵です。



【拡大】 左 : <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0511tp11.jpg>

右 : <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0511tp12.jpg>

心の栄養



思いやりは  
家族の間から

思いやりの心、人の心は、心でつながる。思いやりの心、人の心は、心でつながる。思いやりの心、人の心は、心でつながる。思いやりの心、人の心は、心でつながる。思いやりの心、人の心は、心でつながる。



【拡大】 左 : <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0511tp13.jpg>

右 : <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/R0511tp14.jpg>

毎月送っていただいて もう2年になりました。言葉がすっ〜と体にはいってくるのがうれしい。ありがとうございます

◎H.H.さんからの便り みんなも気を付けてと

歳を思わざるを得ない事が…。普段使うことのない駐車場で転倒?

手助けの中を覗き込みながら歩いていたらため障がい者用の車止めに気づかずの事でした。

幸い骨折はしなかったものあちこち打撲? 気をつけてください



【Top page BGM】【Top page BGM】

「わすれもの 中井精也のてつたび!EP」

<https://infokkna.com/ironroad/sound/wasuremono-AYA-.mp3>



## 掲載記事トピックス

### 深まりゆく秋を明るくしてくれるコスモス コスモスの秋2023

須磨 名谷界隈の街路樹もあっとい間に真っ赤に色づきました 2023.11.

ポストコロナ 嬉しいこともつらいことも みんなみんな 包み込んで、  
秋が猛スピードで駆けてゆく 11月 お互い無理せず今を元気に

スライド動画とPhoto Album にして今月の風来坊に納めていますので、お暇なときにご覧ください。  
また、課題の多き時代、頭は回りませんが、地球の未来そして 地球人であることにも思いをはせて  
From Kobe まとまりのない羅列のページになりましたが、多くの方との連帯の助けになればと……  
そんな思いもこめて……………

【スライド動画：4min15s】 【さわやかな風に揺られるコスモス】  
コスモスの秋 2023 京都府亀岡 夢コスモス園を訪ねる 2023.10.19.  
コスモスの秋 花言葉は「調和」「謙虚」「乙女の純真」など  
風に揺れるコスモスに思いを託すコスモスの秋  
BGMはルビンシュタイン「天使の夢」

<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023walk/23walk23.mp4>

### Kobeから「NO WAR」 多くの人に思いをはせる

11月は先に逝った多くの人たちに思いをはせ、自らを振り返る私の秋送り  
いつも頭にある悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」  
無関心ではいられぬ今 即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように



この秋 悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」の事が頭から離れない。  
どうすれば良いのだろうか……

即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように。無関心ではいられぬ日本  
大国の思惑を排して、救いの手を差し伸べる国際世論をさらに高めよう。

国際情勢は厳しい混乱の時代に 今月神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他 気になった記事から転記  
無責任・閉塞感漂う日本 若者に「やってみなはれ」と託す時代に……

#### ■ 何でもかんでも現状から目をそらし、行動せず、模様眺めの日本

世界の場に出た政治家たちの姿に日本の方向は見えぬ、視点と判断のない今の日本の現状

世界の若者までがそれを指摘する。世界の若者が日本で発見するリフレッシュ日本の数々。

井の中の蛙から、とびださねば……と。 ついぶつぶつです

資源のない日本が今、成長が止まる中、高齢人口の急増・物価高・成長産業の衰退に見舞われている。

経験・手本のない時代に、日本の蓄積も底をつき、行き先が見えない。

インフラのほころび・日本の成長を支えてきた企業の衰退

「今までに経験してきたことがない……」「自分が手を引けば……」の老獪言い訳の横行。

若者に託して高度成長の急成長を遂げた日本。サッカー・野球ほかスポーツに見る若者の活躍に

日本の取るべき道が垣間見える。若者に「やってみなはれ」と託す時代がきた。

そんな思いが強い 11月です 勝手なぶつぶつ 皆様にはどう見えますでしょうか……

2023.11.10. From Kobe Mutsu Nakanishi



◎2023年11月更新 後記 2023.11.15.

やっと11月更新ができました。

言葉足らずのページの羅列になってしまいましたが、よくも悪くも日本・世界そして地球環境までも 日本のインフラも何かおかしい。

今までと違う兆候が見え始めた。大きく変化混沌の中を反映してか 世の中もおかしなことが起こっている。

何も出来ませんが、時代にながされぬようにせねばと。10月の疲れが、そのまま11月に。

11月バスするつもりが、どうも落ち着かない。立ち止まれない。

今をメモでもPhotoでも記録しておかねば・・・と。

■歳をとるとは こうゆうことかとも思うのですが、かつてな風来坊の記録です。

次はもう師走。時間だけが猛スピードで・・・

■振り返ってみると今回のHP更新 神戸新聞コラム「正平調」氏に頼ったなあ・・・

「東京 中央」と「神戸 地方」。違和感が付きまとう生活感のない「東京の情報」と。

最近はこのことが頭の中に色濃く出ているのかもしれないなあ・・・

■更新のファイルが出来上がった11月17日の神戸新聞コラム「正平調」にこんな掲載が・・・

## 正平調

「ちいさい秋、ちいさい秋」と口ずさみながら目を凝らしても、秋は見つからぬまま冬がやってこようとしている。大きな、大きな猛暑の夏が恨めしい◆実りの秋まで消えてしま

ったわけではないものの、暑さの影響から各地で農作物が不作に陥っている。原油高が重なって野菜は高騰、一時は2倍近くまではね上がったものも。11月に入り沈静化の兆しが出てきたが、ネギやタマネギは高止まりしたまま◆北の海では海水温が上昇し、サケ漁に出たらブリが捕れたというニュースが伝えられる。今やサンマも高級魚になりつつある。次なる庶民の味方はどんな魚か◆統計では、物価の動きを差し引いた実質賃金は18カ月連続のマイナスだ。今年の5月に発表された川柳コンクールの1位は「また値上げ 節約生活 もう音上げ」。半年たっても一向に状況が変わらないのがつらい◆経済専門家によると、脱するには「賃金アップと円安の歯止めを同時に起こすことが必要」とのこと。そんなウルトラCのような政策が今の政権に打ち出せるだろうか◆とにかく値上げに音を上げたまま、年は越したくないもの。先日、いただいた東北土産の包み紙に「福興」の2文字を見つけた。縁起担ぎにならって、隣に太く黒字で「福興」と書く。 2023.11.17

## 今の国内世相をよく表しているなあ…と

■もう一つ 気になっていることがある。

脱炭素クリーンエネルギーの切り札として日本でも大きく取り上げられてきた「大型洋上風力発電」

まだ 技術未成熟なのか 日本ばかりでなく大米手も逆風が吹いている。

今回取り上げられなかったが、しっかり情報チェックせねばと

思っています。

良くも悪くも時代が変わる激動の中にいる

なんとかなるさの時代感覚とはちょっとちがうなあ・・・と。。

変革の時代 日本・世界そして地球環境までも・・・

でも 野山や田園や里のゆったりした中に身を置く心地よさ

コスモスの秋が過ぎてゆく。

ぶつぶつ 何の足しにもなりません、元気に暮らしています。

私事ですが、先日 娘・息子家族が全員集合で、家内の喜寿 私の傘寿を祝う会を開いてくれました。

いつも ありがとうございます。 まもなく師走 また1年。

仲間の元気は みんなの応援歌

God be with You!! & You Raise Me Up

お互い無理せず、今を元気に ありがとう

2023.11.15. Fromk Kobe Mutsu nakanishi.



2023年師走12月初め 毎日の散歩道で まだ秋が残る師走わが街 妙法寺 若草の丘界限  
地球温暖化の影響なのか 12月になって街の街路樹は真っ赤に色付いて美しい街紅葉に



まだ北風小僧はやって来ず、街には真っ赤な紅葉が残る師走に

神戸の街中では真っ赤に色付かめ紅葉も街中の紅葉の名所「新神戸布引谷 徳光院の紅葉も真っ赤に」  
毎年12月恒例「神戸ルミナリエ」が1月に変更になった事もあってまだまだ秋の雰囲気  
でも、街中にはマスクなしの笑顔があふれ、なんとなく嬉しくなる今年の師走です



新神戸駅のすぐ北 布引谷 徳光院の紅葉も真っ赤になりました

この厳しい時代を生きる知恵 「一つになれば 奇跡は何度も起きる」  
今年の秋 若者たちが見せてくれた躍動  
歳老いて 忘れていたもの 期待から確信へ

エナジーが尽きて、ポストエナの燃い時代の秋にうれいニュース  
阪神対オリックス 関西対決の日本シリーズ  
阪神ならば日本シリーズ出 関西では大盛り上がり  
阪神優勝おめでとう!! 若者たちの躍動に元気をもらおう



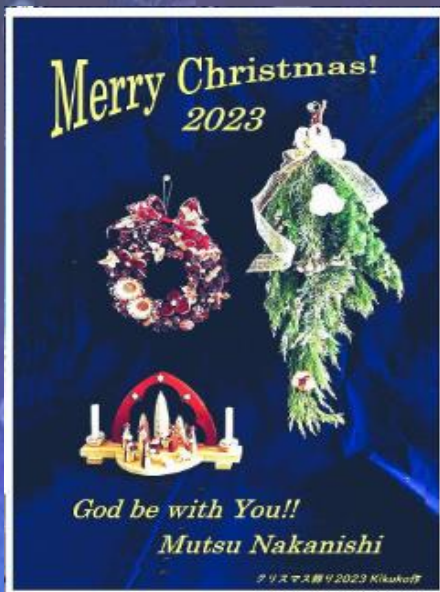
ヴィッセル神戸 J1優勝おめでとう!



# Merry Christmas!! 2023

みんなの笑顔が取り戻せるよう 明日への思いを託して  
即時停戦、ウクライナ・パレスチナに穏やかな暮らしが取り戻せますように

高齢化が進む中で迎える「ポストコロナ・低炭素社会構築」大変革の新時代  
はじめて気が付いた戦争の悲惨・核戦争の危機  
ゲームの世界が今現実にもわが身に降りかかる  
ぬるま湯日本が、厳しい現実にはさらされている。  
地球人としての自覚なしには生きられぬ時代です  
「相手を思う心のやさしさ」  
今こそ人類が命をつないでこれたルーツに思いを馳せ  
しっかり今を今を生きねばの思いが募る Merry Christmas!!



兵庫から  
「NO WAR」

ロシアのウクライナ・イスラエルのパレスチナ「ガザ」侵攻が続く中で  
ウクライナ・パレスチナ「ガザ」に思いを馳せて Stop the War !!  
ウクライナ讃美歌「平和への祈り」

きれいな祈りの旋律が流れる美しいウクライナの街  
理不尽にも次ぎ次ぎと町が破壊され、多くの人の命が奪われている  
ウクライナ・パレスチナ「ガザ」の今に涙しています Mutsu Nakanishi

ウクライナ 賛美歌  
Молитва за Україну / ウクライナへの祈り

【スライド動画】 ウクライナ讃美歌 <https://infokkna2.com/ironroad2/video2/PrayerUkraine.mp4>

## Merry Christmas! 2023

"God be with YOU!!"

われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをはせつつ

2023.12.24. From Kobe Mutsu Nakanishi

11月の末 兵庫県花「野路菊」の花が丘全体を真っ白にして 咲きました。  
健康であることを感謝しつつ、この一年を振り返る私の秋送り  
先に逝った友や諸先輩に思いを馳せ、わが身の今年一年を振り返る



高齢化が進む中で迎えた「ポストコロナ」大変革の新時代  
明るい穏やかな1年を描きましたが、激変する現実の中で、老いと向き合う毎日  
しっかり今を生きねばとの思いが募る 一日また一日 毎日を前向いて

この一年 勝手な風来坊にお付き合いいただき、ありがとうございました。  
引き続きよろしくお願ひします。

仲間の笑顔がみんなの応援歌 思いはみんな同じ  
無理せず 時には声をあげて

God be with You!! & You Raise Me Up!!

2023.12.10. 今年一年を振り返りつつ From Kobe

1. 兵庫から Merry Christmas! 2023



"God be with YOU!!"

われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをはせつつ



11月は先に逝った多くの人たちに思いをはせ、自らを振り返る私の秋送り  
いつも頭にある悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」  
無関心ではいられぬ今 即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように

兵庫から この秋 悲惨な戦火の中にある「ウクライナ」「パレスチナ・ガザ」の事が頭から離れない。  
「G'NO WAR」 どうすれば良いのだろうか……  
即刻停戦 平和の道が一日も早く開けますように。無関心ではいられぬ日本  
大国の思惑を排して、救いの手を差し伸べる国際世論をさらに高めよう。

○ ウクライナ・ガザの惨状 TVが映し出す映像に心が痛む。  
まず 対峙国・仲介国そして全世界が「命は宝」の原点でテーブルにつかねば・・・  
「分け隔てなく命を救う」を原点に現場に立ち続けて、対峙国の原点課題解決を図った緒方貞子さんの  
勇気と沈着冷静な判断・行動力のすごさ。  
ただただ「即時停戦」への願い。大国間の思惑に任せられぬ思いの中にある。

◆ 11月From Kobe 収録 小さな巨人 緒方貞子さん NHK BS アナザーストーリーズより  
<https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023mutsu/fkobeR0510A.pdf>

今年一年を振り返りつつ 2023.12.10. From Kobe

〈2023年和鉄の道HP Top page 季節の便り 掲載リスト〉  
地球温暖化と激甚化する自然災害の急増と理不尽な戦乱の時代  
即時停戦・CO2削減の取組は待たなしたまた「本年鉄はどんな姿を見せたのか」

年賀 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

- 和鉄の道・Iron Road 16件  
(鉄の話題:4件 脱炭素社会構築と鉄:8件 たたら・製鉄遺跡探訪:4件)
- 風来坊・Country Walk 24件  
(神戸の街の歳時記 -毎日walk & 神戸近郊四季折々の里景色-)
- 四季折々・From Kobe 11件 (神戸季節の便り& いつくま From Kobe)  
資料収集: 毎月の神戸新聞 文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等)

〈高齢化が進む中で迎えた「ポストコロナ」大変革の厳しい新時代の幕開け〉  
私の一番知りたかった和鉄の道・Iron Road  
「人工鉄の起源」「和鉄伝来の道」「たたら製鉄の歴史探検訪」「日本の起源・鉄の歴史」  
等々にも自分なりには一応整理ができて、これからの興味の中心は  
「鉄は国家なり」「産業の米」と言われた「鉄」がこの新しい時代に、  
見せてくれる新しい姿に興味津々。  
一方、世相は混沌 混乱の中1年たっても、世界は未だに方向が見いだせていない。  
時代の転換点にいる自分を神戸の街からしっかり記録しておくのも和鉄の道、  
和鉄の道・Iron Road 発信を続けてきた1年でした。

- ◆目を覆いたくなる悲惨なウクライナ・パレスチナ・ガザの惨状  
絵空事・ゲームの世界と思っていたことが我が身に迫る。
- ◆また、地球温暖化と気候変動による激甚災害の多発原因は  
人類社会がもたらした産物 今も続く大気中のCO2の急増による。  
神戸の街で暮らす私たちの身近にも、数々の環境変化が見えるようになってきた本年。  
社会生活への影響もひたひたと。

■「Stop the War 即時停戦」「低炭素社会実現は待たなし」  
key wordは「命は宝:かけがえない存在」ではないか?  
「未来への共感 平和共存のテーブル」についてもらいたい。  
希望は大国の傘を脱して、多様化共存の道を地球規模で捉えなければ…  
判っていても政治は「刹那の今で動く利己主義」が至る所に顔を出す。  
いまだに日本も世界も突破口が見いだせず、右往左往。  
時代の転換点の今 来年のリーダーには  
能動的で「リーダーの孤独」が判るフレッシュな人になっ  
てほしいなあとまた「ぶつぶつ」

■四季折々の風来坊  
本年も思いつくまま気の向くまま私の風来坊記録になりました。  
スライド動画に描った神戸近郊の街・田園風景は四季折々 移りゆく  
2023年神戸の歳時記 眺めてみると年々薄らぐ季節感の記録に。  
地球を舞台に時の流れる中 「鉄」をキーワードに老いゆく自分の2023記録メモ。  
仲間と人・生活・社会・生物・自然・通信・情報・マネー・見る・聴く・行動  
この一年勝手な風来坊にお付き合いいただき、ありがとうございました。  
引き続きよろしくお願ひします。

あっという間に秋から冬へ でも北風小僧はこれから  
みんな みんな 本当にありがとう  
思いはみんな同じ 仲間の笑顔がみんなの応援歌  
無理せず 時には声をあげて  
気力と好奇心さえあれば、何とかなると前向いて 一日また一日と。  
God be with You!! & You Raise Me Up!!  
ありがとうございます。

2023.12.10. 今年一年を振り返りつつ  
From Kobe

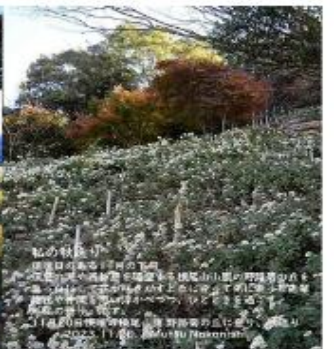
## 2.私の秋送り2023 2023.11.22-25. 横尾山山腹 野路菊の丘で

11月下旬 待ち兼ねた野路菊の花が丘を真っ白にして咲きました  
 諸魂日のある11月の下旬 須磨の海や西神戸を遠望する横尾山山腹  
 野路菊の丘で丘を真っ白にして、待ち兼ねた兵庫県花「野路菊」の花が  
 咲きだしました。兵庫県の花「野路菊」花言葉は「真実」  
 播磨平野の山裾の崖や道端にそっと咲く花  
 気取らず、ありのままの姿の親しさ  
 そっと寄り添ってくれる素朴な愛らしい小菊



兵庫県の花「野路菊」  
 花言葉は「真実」  
 山裾の崖や道端にそっと咲く花  
 気取らず、ありのままの姿の親しさ

本年は80代を迎え、老いが進む中人恋しく、今健康でいることに感謝しつつ、先に逝った人たちへの思いはひとしお  
 花が咲きだすと丘に登って先に逝った先輩諸氏や仲間を思い浮かべつつ、ひとときを過ごす。  
 時代が大きく変わる転換期、ゆっくりとひと時を過ごすことができました  
 先輩諸氏・仲間・知人 みんな みんな ありがとう  
 God be with You!! & You Raise Up Me!! 2023.11.22. From Kobe Mutsu Nakanishi



2023.11.20. 須磨横尾山腹 野路菊の丘で Mutsu Nakanishi



### 私の秋送り2023 横尾山山腹 野路菊の丘で 2023.11.23.



兵庫県の花「野路菊」  
 花言葉は「真実」  
 山裾の崖や道端にそっと咲く花  
 気取らず、ありのままの姿の親しさ

秋送りの歌  
 おさんにお前はなせゆく  
 夢のしとれに雨ころんで  
 秋のさうごとお聞きあれ  
 人の歩き世の風景を描で

小口茶吹いて高き峰をせ  
 うつつの夢を見ていやれ  
 くたびれ林みに山を見て  
 歳が過ぎたらまた歩け

もしとつ減ったら・・・  
 .....

贈別の歌  
 お逢き別れに舞えかねて  
 この高崖に登るかな  
 悲しむなけれ我が友よ  
 涙の痕をどこのえよ

お別れをきくば昔より  
 この人の世の影なるを  
 流るる涙を眺むれば  
 夢隠すかしき涙かな

お逢きさやけき顔の色も  
 昔 顔の唇も  
 君が顔の景も  
 またいつか見えん どの別れ

横尾山山腹上の横尾道から眺める須磨平野の西六甲西隣の山並 2023.11.25.



### 3. 尼崎で最近有名になりつつある「尼崎の工場夜景」

尼崎の工場夜景の切手シートが売り出されました 2023.11.22.

切手シートを買いがら、久しぶりに旧住金の三本煙突がそびえていた阪神尼崎駅南の工場地帯の一角、五合橋筋の工場街にも久しぶりに行ってきました。

「公害とばい煙の街の象徴」といわれた工場地帯も、今は美しいハイテク工場の建物が立ち並ぶ美しい街に。

鉄の街 尼崎の新しい息吹 美しい尼崎の工場夜景が切手シートになって発売 2023.11.22.



日本郵便 切手シート(copy) 小林哲朗「尼崎の工場夜景」2023.11.22.発売

**尼崎南部の工業地帯の今昔** インターネット 2023.11.23.  
 戦後日本の高度成長を支えた「鉄の街・五合橋筋」鉄骨と煉瓦が立ち並ぶ姿は、尼崎の工業地帯の活気と歴史の象徴でも現在の工場街は青空と緑がそびえ、ハイテク化された建物が整然と立ち並ぶ美しい街に

◆戦後日本の高度成長を支えた尼崎南部の工業地帯 戦後復興から高度成長期(1945-1973)

鉄鋼・発電所等々大規模の煙突が立ち並び、煙囪も立ち並ぶ姿が特徴と映っていた

◆高度成長期を経て空気が清々した尼崎の工場地帯 2000年代

なごみ公園 運河が流れる現在の尼崎工場街へ 写真中央: 従前西側に立つ巨大ハイテク工場 2009.2.4.

◆今令和の新しい時代に変貌する「鉄の街 尼崎」の新しい工場街風景 五合橋筋

令和の新しい時代に変貌する「鉄の街 尼崎」の新しい工場街風景 変貌する街と新しい工場街が織りなす新しい工場街景色



#### 【参 考 2017年に尼崎工場夜景を見に行ったアルバム】

私も高校生だった孫に案内を頼まれて、尼崎の工場夜景の写真を撮りに行きました。この時にも尼崎南部の工場地帯が美しくなったと感じたことを思い出しています。和鉄の道 2017年のFrom Kobe に掲載してましたので、参考添付します。

- ◆ 和鉄の道 2017年【From Kobe 弥生 3月】より
- 2. 《写真ファイル》 尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く。  
<https://infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1703A.pdf>



かつて阪神重工業を支えた「鉄の町 工都尼崎」 そのにおいが残る工場街 歴史 そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。

# 「キャッシュレスの「時うどん」は」

後戻りができなくなったデジタル時代 一番大切なのはルールと知恵かと

文

化

最近の天気は理由がわからんくらいにコロコロと変わる。つい先日まで冷房費がかかったが、いきなり暖房費が必要だ。いいの問、暑い暑いと言っていたのは何だったんだろう。



## 落語的見聞録

2023年(令和5年)  
11月16日  
木曜日

神戸新聞社  
〒650-8071  
神戸市中央区東川崎町1-5-7  
電話 (078) 362-7000  
編集課 7010 文化課 7014  
経済課 7011 販売課 7016  
運動課 7013 営業課 7018  
総務課 7047 印刷 7061  
読者本報料寄付センター  
078-362-7058  
月-金 10-17時 (土日祝休み)



### キャッシュレスの「時うどん」は

値が高い。仕方なく冬のコートで厚着をして農道を散歩していると、熊に間違えられたりしかなない。山に食べ物が少ないので、冬眠前に人家にまで熊がやって来て困るという。東北や北海道の知事さんたちが国の環境省に捕獲や駆除のために「指定保護鳥獣」に熊を追加して資金を何とかしてほしい、との報道をニュースで見た。人間との共生はなかなか難しい。先日お家の近所で、熊の曲がった人が道の端々を歩いてゆく熊をろう、同じ地域の人ならわかるはずなのに……と目送っていると、お尻が赤い、あつ、狼やノ、鹿がいる、猪がいる。田舎はのんびりするけれど、鳥獣の被害は頻れる。で、都市部に戻ると、街にもたたくさんの「ケモノ」がいる。スマホなるものができて、誰でもネットで配信可能。平たく言えば、誰でもテレビ局のように映像を送ったり、見たりできる。すると「私人逮捕」なんてという投稿をする人がいて、一般人を不審者や容疑者と決めつけ拘束したり

退却したりする。その動画をSNS上に投稿し、再生回数が増えれば、広告費で儲けるといふ。これまた、難儀ななあ……なのである。スマホを使わない私は、若い人、いや、年配の方々でも食事や買い物をして〇〇ペイとかで決済をなさるのをチラ見しながら、それ便利やけど手数料きつとかかかると、店が負担したら価格に上乗せするやろ……と、不思議で仕方がない。

キャッシュレスの時代になれば、落語「時うどん」ができなくなる。一杯十六文の時うどんを一文足りないの、銭を払うのに「二つ、二つ……いま何時?」「八、九つ」「十、十一……」これができない。ほな払うで「一、二」「三、四」「五、六」「七、八」「九、十」「十一、十二」「十三、十四」「十五、十六」「十七、十八」「十九、二十」「二十一、二十二」「二十三、二十四」「二十五、二十六」「二十七、二十八」「二十九、三十」「三十一、三十二」「三十三、三十四」「三十五、三十六」「三十七、三十八」「三十九、四十」「四十一、四十二」「四十三、四十四」「四十五、四十六」「四十七、四十八」「四十九、五十」

「林家三平ノ、ドーモスマイセン」。そんな時代になるんかい? 鳥獣との共存も難しいが、スマホとの共存も難しい。いすれにしろ後戻りができなくなったデジタル時代、一番大切なのは、ルールと知恵かと。

(かつらぶんちゃん落語家) 次回回は12月21日

地球温暖化の影響が誰の目にも見え、また生活をも脅かす時代に。  
「自分の実は自分で守れ」と言われてもどうにもならぬ。  
また、スマホ・パソコンの世界もますます危ない世界に……でも慣れて使わないと生活ができない。年寄りには不思議なことが多すぎる。お店も通信器機にもすごいお金を投入して対応しているのに店頭での現金払いが一番高いという。  
年寄りの味方と思っていた郵便局まで、現金で窓口の人とやり取りすると手数料；  
なんでやねん。  
キャッシュレスでと。でもそこには悪魔がいる。年寄りには指がまわらん。  
スマホのボタン間違えて押したら、チャリンといって入金完了。はいそれまでと。  
スマホ出して、ポイントカードも出して、店の人が言うままボタンを押せば、「ほほっ 安くなっている」  
でもどこかに悪魔が潜んでいる。  
「一番大切なのはルールと知恵」といわれても……  
そのうち色々ボタン押して、ほっといたらほけつを掘るような気も……  
スマホへの好奇心はほどほどに  
それにしても文珍さん危ない話 よく知ってるなあと。  
文珍さん いい勉強になりました。  
2023.11.16. 文珍さんの「時うどん」の話を読んで Mutsu Nakanishi

## 5. 久しぶりに出かけた長田の靴っこ祭り 2023.12.3.

安い!! お買い得! 靴の争奪戦! 賑わう6月・12月待ち兼ねてのイベント



靴の街「長田」昭和27年頃、神戸・長田の地で塩化ビニールから「ケミカルシューズ」が誕生し、靴メーカーが集積する一大生産地として発展。

長田に本社を置く靴メーカーがそれぞれ得意の皮靴・ケミカルシューズ・トレッキング・運動靴・ブーツ等々それぞれのブースに山積みにしての直売イベント「靴っこ祭り」。

今回で54回目の長田で長年愛されてきた大人気イベント。

朝9時スタートで、6時から並ばれてる方もいたとか?

それも500円から3000円で望みの靴が手に入り、二足・三足と。

とにかく安い。安いといってもメーカー各社の競争直売。手抜き商品はない。

街で買う値段で2・3足買える値打ち品。幾足も手に取って、並べて履いてみてと買い物を楽しむ。

また掘り出し物を買えたと仲間へ自慢のネタにも。

みんなよく知っていて、6月と12月を待ち兼ねて、靴っこ祭りをたのしむ。



開始早々の10時前というのに、会場の新長田駅南の鉄人広場は人で一杯。

ズラリと並んだブースにみんな群がっている 2023.12.3.

買った靴が入ったビニール袋をいくつも持った女性、店から持ち出した靴を並べて品定めしている女性グループも・・・

家内は毎週通う体操ジム用の靴が2足買ったとご機嫌。

私はまだ前回買った普段履きが残っているとストップのよく効くウォーキング靴見つからず、今回はパス。

昼食は前回も行ったインド料理の店で

大きなナンとカレーの外食

12月恒例になっていた神戸ルミナリエが1月に移行し、人混みの師走の街景色と空気を味わった気分。

2023.12.5.

新長田鉄人広場 靴っこまつりで



## 6. 今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事

今月の和鉄の道・Iron Road 掲載記事 2023.12.10.

<1>和鉄の道・Iron Road2023

1. 【鉄の話題 12月】お城が復元されたポストコロナの時代 2023.11.26.  
"鉄の街 尼崎"の新しい息吹 "鉄の街 尼崎"にこんな美しい景色がある  
「小林哲郎 尼崎の工場夜景」が郵便切手に  
工部尼崎の象徴「住友の三本煙突」が舞っていた南北に延びる五合橋境界を歩く
2. 【鉄の話題 12月】 知らなかった言葉「炭酸鉄」  
鉄は海を救う！海の中を育む森や川とのつながり  
生物多様性からの恩恵（生態系サービス）へのかかわり  
季刊 新日鉄住金 Vol.24. (2018) P12 インターネットより
3. 【鉄の話題 12月】  
脱炭素社会構築のために インターネット資料収集より  
第28回国連気候変動枠組条約締約国会議（COP28）開催  
日本の取組の今 世界でどう見られているのか

<2>風来坊・Country Walk2023

1. 【風来坊2023】【スライド動画】【Photo Album】  
記録:私の秋送り 野路菊2023 野路菊の丘で 2023.11.20. - 25..

<3>From Kobe 2023 師走の街 神戸で神戸便り

- Merry Christmas! 2023 "God be with YOU!!"  
われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをさせつつ
- 師走の街 神戸 街には真っ赤な紅葉が残る中 あつというまに師走に  
収録1. 文珍さんの落語的見聞録「キャッシュレスの「時うどん」は」  
後戻りができなくなったデジタル時代 一番大切なのはルールと知恵か・・・

更新作業が今月も大幅におくれ、12月15日になってしまいました。

- ・師走の街の様子と2023年のクリスマスカード
  - ・毎年定点の横尾山麓の丘を真っ白にして咲く野路菊の花と私の秋送り
  - ・ポストコロナの新時代の扉開けの今年度の和鉄の道の掲載総括  
これだけは発信せねばと 遅れましたが、なんとか掲載できました。
- 世の中は師走になって、  
地球温暖化への対処 ウクライナ・パレスチナ「ゴザ」の惨状 物価の急上昇  
どれもこれもなくなったなし。でも 日本も世界も移すべなしの混沌のなか  
今月も整理のつかぬままの発信 お許しください。  
ほんとうに早く穏やかで平和な時代を取り戻せようという願いは一つです..




更新が遅れている間に街もすっかり冬景色に

## 7. 仲間からの定期便 12月

◎M.Aさんからの定期便【ニューモラル 12月より】

礼儀とマナー



【今月の言葉】「行うこと」より難しいのは.....  
「言うは易く、行うは難し」といわれます。  
しかし「行うこと」より難しいのは、その際の「心の持ち方」なのかもしれません。  
心は目に見えませんが、私たちの言動を通して周囲に伝わっていきます。  
心の中では「面倒だけど仕方ないから.....」などと思いながら形ばかりの挨拶をしたとしても、それは「相手に対する敬愛の気持ちを込めた礼儀やマナーの実践」とはいえないでしょう。

道徳の実践は「心」と「形」が一体であってこそ、  
周囲に安心をもたらす「良い結果」を生むのではないのでしょうか。

毎月送っていただいて もう2年になりました。ありがとうございます  
言葉がすっ〜と体にはいつてくるのがうれしい。

「まなぶ」の語源は「まねる」だそうだ。「猿まね」の言葉もある。  
技術屋の世界に言う「マニュアル」と「ノウハウの関係か」  
「心」を思い合わせねば.....と。  
年の瀬 年賀状にも 心を込めて。

◎T.Oさんよりイラスト画 尼崎の高校仲間 12月5日 久しぶりの飲み会

マスクなしの笑顔と笑顔の再会 昔に帰って楽しみました。

仲間の笑顔はみんなの応援歌です



大塚コからのイラスト画「GG 阪神尼崎駅」2023.12.4.

阪神尼崎駅です。ここは尼崎城の最寄り駅なのですが、開業と同時に優勝マジックを表示することで知られる熱烈な阪神ファンの町（商店街）として有名です。  
また最寄りに尼崎えびす神社があり、ここはお札製作やフリーマーケットに参加させていただいている私の大切な拠点でもあります。

元気にイラスト画を書いてインターネットに発表している仲間。  
お城シリーズを終わり、阪神電鉄駅シリーズ  
元気で活躍 嬉しいねえ  
インターネットに常設「コレ1ピン」&「イラスト作品展」を  
開設されていたのですが、最近つながらず。  
でも、各地を訪ねて回る元気 嬉しいねえ



大塚コからのイラスト画「GG 阪神尼崎駅」2023.12.4.

11月の下旬に届く喪中のはがきについ涙する

中学恩師・職場先輩・つい先月まで落語会や飲会を一緒だった山好きの大学仲間ほか  
先に逝ってしまった仲間の旅立ちに"God be with You!!"と唱えて祈る。

気を取り直して、今を元気にと。

老化と戦う仲間みんなにエールを送ります

インフルエンザの予防注射・コロナワクチン接種も済ませ、日一日日を重ねる。

来年もよろしく スクラム組んで頑張りましょう。

2023.12月 師走 from Kobe

2023年師走12月 初め 毎日の散歩道で 真っ赤な紅葉の秋から師走へ

今年の街紅葉はこのほか美しい

今年はほとんど神戸で過ごしまして、毎日の散歩道が中心に.....

1年を通じてちょっと外に出てみれば、一年を通じて新しい発見がここかしこ

遠くへ出かけられませんが、神戸は海・山・里がすぐそこにあるので

歳老いてのまけお楽しみかもしれませんが、好奇心を一年を通じて満たしてくれた。

今年の紅葉も本当に満足。

昔はゲンチャリにのって漕えながら、よく駆け回ったなあ.....と。

あの景色 あの仲間は今どうしてるかなあ.....と周囲の景色を眺めることもある。

無理はできませんが、一年を振り返っても、いくつもうれしい景色に出会えました。

歳老いても家にこもらず、外へ出る楽しみ 「今日はどんな景色にであえるかなあ」と。

まだ秋が残る師走 わが街 妙法寺 若草の丘界限

地球温暖化の影響なのか 12月になって街の街路樹は真っ赤に色付く美しい街紅葉



まだ秋が残る師走 わが街妙法寺 若草の丘の街紅葉



車大歳神社から車の伝術力風早乗越へ 日差しはつるべ落とし 一機に日没へ



毎日眺める若草の丘の山 真っ赤にならないが、日に日に色が濃くなる

丸山の谷を鶴越へ登る電車を撮りたくなくて、夕刻高取山へ



師走12月 夕暮れ近く、丸山の谷を鶴越へ登る電車を撮りたくなくて、高取山へ

毎週TVで見るNHK「中井精也の絶景！てつたび」をみた影響か？

頭に浮かぶあの紅葉した山腹をバックに小さく、電車が写りこむアングル

思い通りにはゆかずですが、うれしい写真が取れました

師走の神戸の街景色 思い入れ一杯 神戸の街景色の写真で飾りました。



## 2023年和鉄の道HP Top page 季節の便り 掲載リスト

年賀 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

地球温暖化と激甚化する自然災害の急増と理不尽な戦乱の時代

地球温暖化と激甚化する自然災害の急増と理不尽な戦乱の時代

即時対応はは待たなした 「鉄はどんな姿を見せたのか」

◎和鉄の道・Iron Road 16件 (鉄の話題:4件 脱炭素社会構築と鉄:8件 たたら・製鉄遺跡探訪:4件)

◎風来坊・Country Walk 24件 (神戸の街の歳時記 -毎日walk & 神戸近郊四季折々の里景色- )

◎四季折々・From Kobe 11件 (神戸季節の便り& いつくま From Kobe )

資料収集: 毎月の神戸新聞 文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等)

### ◎ 2023年12月更新後記 2023.12.15.

やっと12月のPage更新ができましたが、相変わらずの言葉足らずの未消化。お許しください。

今日誕生日で、80歳に到達しました。

まだまだ足も動くし、気力もあり、好奇心も旺盛。みんなに支えられて、健康で80歳を迎えられたこと感謝。

いつも いつも ありがとうございます。

和鉄の道・Iron Road HPも段々維持しづらくなっていますが、もう少し続けたいと。

和鉄の道のテーマに挙げた

「人工鉄の起源」「和鉄伝来の道」「たたら製鉄の歴史探検訪」「日本の起源・鉄の歴史」等々には  
多くの人たちにもお世話になり、まどめも何とか出来て、独りよがりですが、わたし的には終止符を打てたかなと。

「鉄は産業の米」と言われた「鉄」がこの新しい時代にどんな姿を見せてゆくのが興味の中心に。。

世相は混沌 混乱の中1年たっても、世界は未だに方向が見いだせないでいる。

そんな時代の転換点にいる自分を神戸の街からしっかり記録しておくのも和鉄の道と考えています。

また、人類がまた種 地球温暖化の危機を人の知恵で克服できるのかもにも興味津々

「鉄は時代を映す鏡」とつくづく感じて来ましたが、この新しい時代に「どう変貌してゆくか」も眺めてみたい。

ついにバカチョンカメラまでぼけてしまいました。首からバカチョンカメラぶら下げたの風来坊

相変わらずですが、元気になっています。

今の時代 現実と仮想がまじりあうわけのわからぬ変な世の中になりましたが、

はやく確かな方向をみだしてほしいなと。

一日も早く、穏やかな暮らしがみんなに取りもどせますよう

年の暮れ お互い無理せず、今を元気に

仲間の笑顔は みんなの生きる力 応援歌

God be With You!! & You Raise Me UP!!

ありがとうございます

2023.12月師走 From Kobe Mutsu Nakanishi

■ Mutsu Nakanishi HP 和鉄の道 まとめ Review 選集 ■

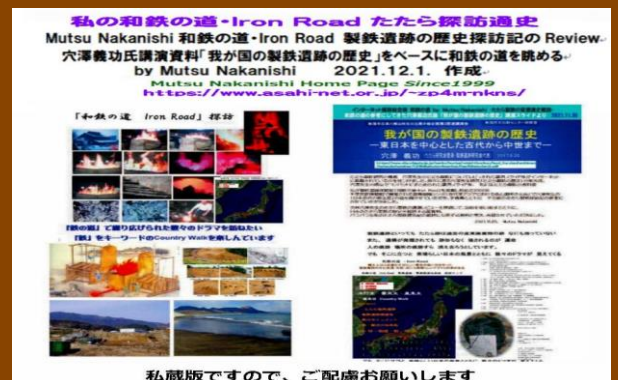
和鉄の道 home page 開設 20 年余 「和鉄の道・Iron Road Review」

1. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】  
2000・2001 日本の源流・たたらとの出会い
2. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】  
たたら探訪通史（たたら歴史）

穴澤功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡の歴史」をベースに和鉄の道を眺める

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】  
2000・2001 日本の源流・たたらとの出会い

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】  
たたら探訪通史（たたら歴史）



私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】 2000・2001 日本の源流・たたらとの出会い

【スライド動画】 : <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021A.mp4>

【Pdf Photo Album】 : <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021Aphoto.pdf>

【Pdf web File】 : <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021Aweb.pdf>

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】 たたら探訪通史（たたら歴史）

【スライド動画】 : <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021B.mp4>

【Pdf Photo Album】 : <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021Bphoto.pdf>

【Pdf web File】 : <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021Bweb.pdf>

◆ 日本人の心の故郷 縄文 ユネスコ世界遺産 北の縄文遺跡群

日本人の心の故郷「縄文」を世界の人に知ってほしい



VIDEO 動画  
縄文の心を映すストーンサークル  
縄文がえりのサナメ

1. 縄文の心を映すストーンサークル・環状遺構 探訪記録
2. スライドのPDF写真集
3. 縄文帰りの勧め

【スライド動画】 縄文の心を映すストーンサークル 縄文帰りの勧め

<https://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

一万年も平和で豊かな生活が続いた時代

世界に類のない「日本の縄文」 そのエンジンは「利他:他人を思いやる心」

家族・仲間に思いを寄せつつ世界平和の願いもひとしお

平和で穏やかな暮らしが広く行き渡りますように